

第3期十勝定住自立圏 共生ビジョン



北海道帯広市

令和2年3月 策定

目 次

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって	1
1 定住自立圏の概要とこれまでの取組	1
2 定住自立圏の名称及び構成市町村	2
3 定住自立圏共生ビジョンの目的	2
4 定住自立圏共生ビジョンの期間	2
第2章 圏域の概況	3
1 十勝の概況	3
2 人口	10
3 生活機能分野	15
4 結びつきやネットワーク分野	34
5 圏域マネジメント分野	37
第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像	38
第4章 協定に基づき推進する具体的取組	40
1 取組項目一覧	40
2 生活機能の強化に係る政策分野	41
3 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	58
4 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	61
5 基本目標兼成果指標	62
附属資料	64
1 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～	65
2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱	71
3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿	72
4 共生ビジョン事業費一覧	73

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

1 定住自立圏の概要とこれまでの取組

定住自立圏構想は、圏域の中心的な役割を担う中心市と近隣町村が、それぞれの魅力を活かしながら、相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する自治体間連携の取り組みです。

帯広市は、平成21年11月から、十勝管内18町村とともに定住自立圏構想の調査・研究を進め、十勝全体での連携を目指すことを全市町村で確認したことから、平成22年12月15日、圏域における中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行いました。

平成23年2月には、十勝圏における定住自立圏構想の推進組織を設置し、具体的な連携協議を進め、同年6月に、定住自立圏の形成に関する協定書を各市町村の議会へ提案し、その議決を経て、平成23年7月7日に帯広市と18町村との間で1対1の協定を締結し、定住自立圏を形成しました。

平成23年9月には「十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、これに基づき、19項目にわたる取り組みを進めてきました。

平成28年3月には「第2期十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、高齢者の生活支援体制の構築、スポーツ大会の誘致など5つの取組項目を追加し、24項目にわたる取り組みを進めてきました。

この間、毎年度、各分野の関係者等で構成する「十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会」や十勝管内の全ての市町村長による懇談の場である「市町村長意見交換会」において、取組状況の検証や新たな共生ビジョンの策定に向けた協議などを行い、改訂版を策定・公表してきたところです。



平成23年7月7日 十勝定住自立圏形成協定調印式

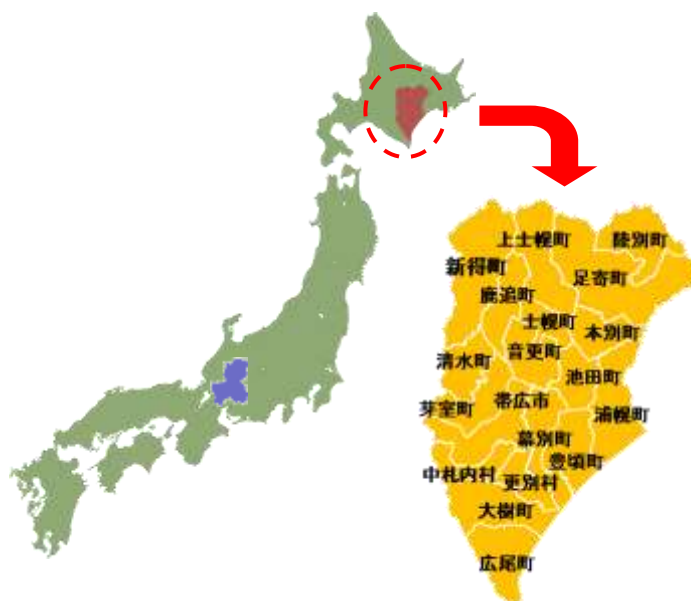
2 定住自立圏の名称及び構成市町村

(1) 定住自立圏の名称

十勝定住自立圏

(2) 定住自立圏の構成市町村

帯広市	音更町	士幌町
上士幌町	鹿追町	新得町
清水町	芽室町	中札内村
更別村	大樹町	広尾町
幕別町	池田町	豊頃町
本別町	足寄町	陸別町
浦幌町		



3 定住自立圏共生ビジョンの目的

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6の規定により、圏域の将来像や、定住自立圏形成協定に基づき関係市町村が連携して推進する具体的な取り組み内容を明らかにするものです。

4 定住自立圏共生ビジョンの期間

本共生ビジョンの計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とし、毎年度、所要の見直しを行います。

第2章 圏域の概況

1 十勝の概況

十勝は、北海道の南東部、北緯42度09分～43度38分、東経142度40分～144度02分に位置しています。総面積は、10,831.62k㎡で、全道面積の13%を占めており、全道14の総合振興局・振興局の中で一番広く、都道府県単位で比較すると、第7位の岐阜県とほぼ同じ面積を有しています。

周囲を大雪山系、日高山脈、太平洋などに囲まれ、内陸部の平野には扇状地や段丘が広がっています。十勝平野の中央部には大雪山を水源とする十勝川が流れています。

気候は、太平洋側を除き大陸性気候であることが特徴です。夏は、海岸部では海霧が立ちこめ、日中の気温があまり上がりませんが、内陸部では比較的高温が続きます。冬は、大陸性寒冷高気圧により低温が続きますが、日高山脈で雪雲が遮られることから降雪量は少なく、晴天が続きます。

産業は、農業、林業、漁業などの第1次産業が盛んです。特に農業は、年2,000時間を超える日照時間や恵まれた土地資源を活かし、近代技術の導入や土地基盤の整備を進めながら発展してきており、農畜産物に係る農協取扱高は3,549億円（令和元年）にのぼり、カロリーベースでの食料自給率が1,240%を誇る我が国を代表する食料生産基地となっています。

十勝の総人口は、343,436人（国勢調査確報値：平成27年10月1日現在）で、全道人口（5,381,733人）の6.4%を占めています。帯広市が169,327人と管内人口の49.3%、さらに周辺の音更町、芽室町、幕別町の3町を合わせた帯広圏では259,378人と管内人口の75.5%を占め、その割合は増加傾向にあります。1km²あたりの人口密度は31.7人となっており、全道の64.5人と比べ低くなっています。

【十勝19市町村の概況】

出典：人口は住民基本台帳（R2.1.31現在）

面積は平成30年全国都道府県市区町村別面積調（H30.10.1現在）



- 人口 165,985人
- 面積 619.34km²

■特産品・グルメ

○ばれいしょ・ながいも・だいこん ○スイーツ ○豚丼
○ハム・ソーセージ

■観光名所

○ばんえい競馬 ○とちちむら ○北の屋台
○愛国・幸福駅 ○八千代牧場
○紫竹ガーデン ○真鍋庭園 ○緑ヶ丘公園
○明治北海道十勝オーバル（屋内スピードスケート場）

帯広市は、高速道路や鉄道網、とちち帯広空港を通じた十勝の玄関口となっており、産業経済、教育、福祉、行政などの都市機能が集積した東北道の拠点都市です。

広大な大地や豊富な農畜産物など、地域の強みを活かした「フードバレーとちち」を推進し、都市と農村、環境と産業が調和したまちづくりを進めています。

また、帯広競馬場では、迫力ある「ばんえい競馬」のほか、観光交流施設「とちちむら」で十勝の物産やグルメ、スイーツなどが楽しめます。



世界で唯一！
「ばんえい競馬」

音更町

●人口 44,281人
●面積 466.02 km²

音更町は、広大な十勝平野の中心部に位置し、十勝川を挟んで帯広市の北側に隣接しており、町村の中では全道一の人口を有する活気に満ちたまちです。

国内有数の生産高を誇る小麦・大豆・小豆・てん菜・馬鈴しょなど、数々の農産物を産み出す豊かな大地と、北海道遺産にも選定された「モール（植物性）温泉」が湧き出す十勝川温泉があります。

市街地には、大型商業施設や飲食店、コンビニなど様々な商店があるほか、各種医療施設、社会福祉施設など、日常生活環境が整っています。

さらに、道東自動車道音更帯広インターチェンジ周辺に工業団地を造成し、企業誘致を進めるなど、豊かな自然環境と都市の魅力を活かした「住みよいまち」、「住み続けたいまち」を目指し、協働のまちづくりに取り組んでいます。

■特産品・グルメ

- 音更大袖振大豆 ○人参 ○ブロッコリー
- チーズ・バター ○すずらん和牛
- なたね油 ○十勝川温泉モール豚
- 十勝ラクレットモールウォッシュ
- 十勝川モール温泉顔パック・入浴剤・美容ジェル

■観光名所

- 十勝が丘公園（花時計ヶ丘）○十勝が丘展望台
- 家畜改良センター十勝牧場展望台・白樺並木
- 十勝100周年パーク ○ガーデンSPA十勝川温泉



十勝川白鳥まつり
彩凜華（一月～二月）

士幌町

●人口 6,037人
●面積 259.19 km²

士幌町は、十勝平野の北部、雄大な東大雪の麓に位置し、面積の6割を農用地として高度利用しながらジャガイモ、てん菜、小麦、豆類、生乳、肉用牛を生産する農業が盛んな町で、生産された農畜産物の加工施設も多く農業を主体に関連産業が発達しています。しほろ牛肉やチーズ・ヨーグルトをはじめとする乳製品等の特産品も豊富で、毎年10月に開催する「収穫祭」では、新鮮な農産物や特産品が販売され、多くの来場者で賑わっています。また、十勝平野を一望できる標高600mの「士幌高原ヌブカの里」、源泉かけ流しモール温泉の道の駅「しほろ温泉プラザ緑風」、新しい道の駅「ピア21しほろ」等の観光施設のほか、広大な大地にまっすぐに整列した防風林などの農村風景が美しく広がっています。

町の将来を見据え、地域の特性や資源を生かした農村ユートピアを目指し、住民との協働のまちづくりを進めています。

■特産品・グルメ

- ミニトマト ○しほろ牛肉
- じゃがいも加工品（ポテトチップス、コロッケ、片栗粉など）
- 乳製品（チーズ、ヨーグルト、アイスクリームなど）

■観光名所

- 士幌高原ヌブカの里 ○道の駅しほろ温泉
- 道の駅ピア21しほろ



士幌高原ヌブカの里
から見た風景

上士幌町

●人口 4,960人
●面積 696.00 km²

上士幌町は、十勝地方の北部、日本一広い国立公園である大雪山国立公園の東山麓に位置し、町内の約77%が森林地帯であり自然豊かなまちです。産業は、畑作、酪農などの農業や林業などの第一次産業が盛んで、源泉かけ流し温泉であるぬかびら源泉郷、日本一の広さを誇るナイトハイ高原牧場、北海道遺産旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などの観光資源も豊富です。

上士幌町は、移住定住・二地域居住・農林商工連携を推進し、ふるさと納税をはじめとした「都市と農村の交流と対流」のまちづくりに力を入れています。

■特産品・グルメ

- 十勝ナイトハイ和牛 ○十勝ハーブ牛
- 鹿肉 ○ハチミツ ○ミルクジャム
- ジェラート ○豆缶 ○十勝石芸品

■観光名所

- ナイトハイ高原牧場 ○ナイトハイテラス
- 糠平湖 ○ぬかびら源泉郷 ○三国峠
- 旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群



上士幌の大地と
熱気球「ほろん」



鹿追町

- 人口 5,334 人
- 面積 404.70 km²

鹿追町は、十勝で唯一のジオパーク認定の町です。ジオパークの中心である然別湖では、白蛇姫まつりやしゃかりべつ湖コタンが開催されます。またグリーンツーリズム等の滞在型観光が盛んで、神田日勝記念美術館等への来館者を合わせると、観光客は年間70万人を超えます。教育ではコミュニケーション英語や地球学を中心とした幼小中高一貫教育に取り組み、鹿追高校1年生全員を姉妹都市であるカナダ・ストニブレイン町へ派遣する等、国際感覚を養うために特色ある教育を展開しています。また、国内最大級のバイオガスプラント2基を有し、環境に配慮した地域循環型農業を推進しています。

■特産品・グルメ

- 鹿追そば ○鹿追焼き(陶芸品) ○チーズ
- アイスクリーム ○豚肉 ○オショロコマ

■観光名所

- とちかち鹿追ジオパークビジターセンター
- 然別湖 ○鹿追町ライディングパーク
- 神田日勝記念美術館 ○福原記念美術館



しかりべつ湖コタン



新得町

- 人口 6,082 人
- 面積 1,063.83 km²

北海道のど真ん中！美しく雄大な東大雪の山々と日高山脈に抱かれた自然豊かなまちです。6つのダムと7つの水力発電所があり、道東に電力を供給する電源地域の特徴も有しています。

道東と道央を結ぶ鉄道の要衝でもあるほか、農業を中心に林業やサホロリゾートを中心とした観光業が主要産業です。四季折々の風景が見られ、自然の中で育まれた旬の食材、ラフティングやカヌー、乗馬、エコトロッコなどのアウトドア体験も堪能でき、また、ファームインや農業・酪農体験、そば打ち体験など農山村の良さも味わえるまちです。

■特産品・グルメ

- 新得そば ○新得地鶏 ○エゾ鹿肉
- サホロ焼酎 ○十勝漬 ○ナチュラルチーズ
- 原木しいたけ

■観光名所

- 狩勝峠 ○トムラウシ温泉 ○旧狩勝線跡
- クラブ・メッド ○サホロリゾート
- ヘアマウンテン



十勝川ラフティング



清水町

- 人口 9,358 人
- 面積 402.25 km²

清水町は、渋沢栄一が中心となって設立した「十勝開墾合資会社」によって開拓された町です。日高山脈に抱かれた豊かな大地と清らかな水の恵みを受け、生乳や肉用牛、小麦・豆類・てん菜・馬鈴薯のほか、近年はにんにくやアスパラの生産も盛んな町です。日本甜菜製糖(株)、プリマハム(株)北海道工場、ホクレン清水製糖工場など、それらを加工する農産加工も盛んです。

町内には、2本の国道に加え、高速道路のインターチェンジや、特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれた道東の玄関口でもあります。

地元の食材を使った新・ご当地グルメ「十勝清水牛玉ステーキ丼」は、新・ご当地グルメグランプリ北海道で3連覇を果たし、「牛とろ丼」は満腹博覧会で3年連続総合1位を獲得。清水町の「食」は全道・全国で大好評。

昭和12年頃から地域に広がったアイスホッケーや、30年にわたって続けられた「第九」の町民合唱など、文化・スポーツ活動が盛んなまちです。

■特産品・グルメ

- 十勝清水牛玉ステーキ丼 ○牛とろフレーク
- グリーンめん ○豚丼名人
- 第九のまちしみず(クッキー) ○飲むヨーグルト
- 十勝清水ようかん ○十勝熟成黒にんにく

■観光名所

- 十勝清水四景+1(清水公園、日勝峠第1展望台、円山展望台、美蔓パノラマパーク、十勝千年の森)



円山牧場(円山展望台)



芽室町

- 人口 18,452人
- 面積 513.76 km²

「日本の食料基地」と言われる十勝平野の中央に位置しており、肥沃な大地と気候条件に恵まれた農業を基幹産業とし、農畜産・林業関連企業を中心とした約210社を有する東工業団地を有しています。また、町内には高速道のインターチェンジ（2箇所）や特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれています。

芽室町は、「町民と行政の協働によるまちづくり」を掲げ、氷灯夜やまちなかマルシェに代表される各種イベントや、町内産の農産物を活用した新しいグルメの創造など、町民の主体的な地域活動が原動力となって進められています。

また、本町が発祥の地であるゲートボールは3世代が同じフィールドで楽しめるスポーツであり、今後も子どもから高齢者まで、多くの方に楽しんでいただけるよう、普及を進めます。

■特産品・グルメ

- スイートコーン ○じゃがいも
- めむろごぼう
- ビートオリゴ糖 ○ニジマス加工品
- 十勝芽室コーン炒飯

■観光名所

- 新嵐山スカイパーク
- 芽室公園



新嵐山展望台からの風景



中札内村

- 人口 3,915人
- 面積 292.58 km²

日高山脈中央部を源とする清流・札内川流域に広がる村です。その清流を集め豪快に流れ落ちる「ピョウタンの滝」がある札内川園地は、滝周辺の豊富なマイナスイオンを浴びながら自然豊かな園内を散策することができます。癒しの空間として、夏には多くの観光客が訪れます。

このほか、柏林に囲まれる「中札内美術村」には相原求一朗美術館や小泉淳作美術館などがあり、一日中芸術に親しむことができます。ほか、「六花の森」では、季節折々の花を楽しむことができます。また「道の駅なかさつない」は、レストランや屋外物産販売所で、新鮮な地元食材の提供を行っており、観光客の憩いの場となっています。

2016年、アートの村づくりや農村自然景観が評価され、NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。今後も花と緑とアートの村づくりを進めます。

■特産品・グルメ

- そのままえだ豆 ○中札内田舎どり
- チーズ ○想いやり生乳 ○たまご

■観光名所

- 札内川園地ピョウタンの滝 ○六花の森
- 中札内美術村 ○花畑牧場
- 中札内農村休暇村フェリエンドルフ



ピョウタンの滝



更別村

- 人口 3,158人
- 面積 176.90 km²

広大な十勝平野の中心にある更別村。基幹産業は、機械化が進んだ国内最大規模の大型農業で、農家1戸当たりの耕作面積は49.6haです。

市街地の中心には、旧開発庁舎の建物を利用した地域創造複合施設があり、熱中小学校、ゲストハウス(宿泊棟)やスタジオ、カフェ、マルシェ、レストランのほか、水産養殖と水耕栽培を行う「アクア農場」があります。

また、54ホールの公認パークゴルフ場「プラムカントリー」、オートキャンプ場「さらべつカントリーパーク」、管内最大級の大型遊具を備える農村公園などの施設や、冬には幻想的な「霧氷」が出現する美しいポイントがあり、全国から多くのカメラマンが訪れています。

■特産品・グルメ

- つぶつぶでんぶん ○ポテトチップス
- さらべつさんうどん ○イオンたまご
- ニジマス

■観光名所

- さらべつカントリーパーク(オートキャンプ場)
- どんぐり公園プラムカントリー
- 農村公園大型遊具 ○十勝スピードウェイ



霧氷



大樹町

- 人口 5,514 人
- 面積 815.68 km²

清流日本一に過去 14 度選ばれ、砂金掘りが楽しめることから宝の川と称される「歴舟川」が町内を流れています。町の東側太平洋沿岸には”海の見えるヨードの温泉～「晩成温泉」があり、その周辺では夏は原生花園が広がり、冬はワカサギ釣りが楽しめます。カムイコタン公園周辺にはオートキャンプ場が整備されており、坂下仙境をはじめ景勝地が広がっています。

また、美成に整備されている「大樹町多目的航空公園」では航空宇宙関連実験が数多く行われており、「宇宙への玄関 大樹町」を目指しています。

■特産品・グルメ

- ナチュラルチーズ ○ホエー豚
- 大樹納豆 ○つば
- 秋鮭 ○ししゃも ○毛がに
- 大樹チーズサーモン丼

■観光名所

- カムイコタン ○ホロカヤントー周辺
- 晩成温泉 ○崩和山森林公園
- 宇宙交流センターSORA ○晩成社史跡



航空公園



広尾町

- 人口 6,652 人
- 面積 596.54 km²

豊かな自然環境に囲まれた十勝最南端のまち広尾町は、漁獲量日本一を誇る「シシャモ」を筆頭に種類豊富な漁業資源に恵まれ、1年を通して新鮮な魚介を味わうことができます。ノルウェー・オスロ市から認定された「サンタランド」のまちとしても有名で、サンタメール事業など様々な活動を行っています。シンボルゾーンの「サンタの山」には、イルミネーションが点灯される10月からクリスマスにかけて大勢の観光客が訪れます。

また、十勝の海の玄関口である重要港湾「十勝港」は、「農業を支える港・アグリポート」として、これからも重要な役割を担っていきます。

■特産品・グルメ

- シシャモ ○毛がに ○鮭
- イクラ ○昆布

■観光名所

- サンタの山（大丸山森林公園）〈つつじ〉
- サンタの家 ○フンベの滝（黄金道路）
- シーサイドパーク広尾〈材パナエルリカ〉
- 十勝神社（丸山公園）〈桜〉

アグリポート
「十勝港」

幕別町

- 人口 26,627 人
- 面積 477.64 km²

パークゴルフ発祥の地であり、ナウマン象の化石骨が発掘された地として知られる幕別町は、十勝平野の中央部からやや南に位置し、肥沃な土壌と気候に恵まれた自然環境の中、基幹産業である農業が盛んに行われ、また、多くの観光資源に恵まれており、魅力にあふれるまちです。

近年、5人のオリンピック選手が輩出しており、幅広い方々がスポーツに親んでもらう施策に取り組むとともに、中学生までを対象とした医療費助成をはじめ、子育て支援に取り組んでいます。

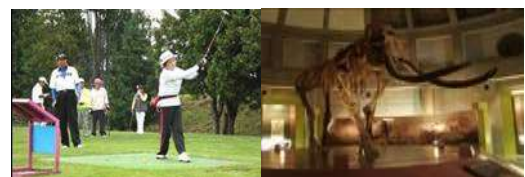
町民と行政の協働によるまちづくりの実践を通し、みんながつながるまちを目指し、「まくべつの躍進」に向けて取り組んでいます。

■特産品・グルメ

- どろぶた（メンチカツ、ハンバーグ）
- 十勝大福 ○黒豆きなこ ○食用ゆり根
- 和糍じょ ○インカのめざめ ○焼酎

■観光名所

- 忠類ナウマン象記念館 ○シーニックカフェ
- ピラ・リ（明野ヶ丘公園） ○丸山展望台
- 道の駅（忠類） ○十勝ヒルズ
- 千代田新水路魚道観察室（ととろ〜ど）





池田町

- 人口 6,599 人
- 面積 371.79 km²

十勝平野の中央やや東寄りに位置し、とち帯広空港からは車で50分、特急列車が停車し、道東自動車道のインターが設置されるなど交通の利便性が高く、日照時間は年間2,000時間を超え、四季をはっきりと体験できる自然条件に恵まれています。

また、自治体として初めてワインづくりに挑戦し、「十勝ワイン」とその製造・観光の中心である小高い丘に建つ「ワイン城」は全国的にも有名で、4階のレストランから見下ろす景色は食事とワインの味わいをさらに広げ、元祖観光型ワイナリーの魅力をさらにアップさせるため令和2年度にリニューアルオープンしています。

■特産品・グルメ

- 十勝ワイン ○十勝ブランデー
- いしがい焼き ○いけだ牛

■観光名所

- ワイン城 ○まきばの家
- ODCT garden IKEDA
- 清見ヶ丘公園 ○千代田えん堤

ワイン城と
地下熟成室



豊頃町

- 人口 3,146 人
- 面積 536.71 km²

十勝川の最下流に位置する十勝発祥の地。二宮尊徳の孫の尊親が伝えた報徳のおしえを受け継ぐまちです。

肥沃な大地と気候条件に恵まれた農業と、「大津産秋鮭」を主とする漁業を基幹産業としており、収益性の高い魅力ある農林水産業を目指しています。

まちのシンボル樹齢150年の「はるにれ」は、2本の木が仲睦まじく支えあった美しい姿が魅力で年間を通し訪れる方が多く、1月中旬から2月下旬に大津海岸で見られる「ジュエリーアイス」は極寒期に限られた期間だけ見ることのできる氷塊で自然の神秘が魅力です。

また、秋には「産業まつり」が開催され、海と大地の実りを大いに堪能できます。

■特産品・グルメ

- 大津産秋鮭 ○わかさぎの佃煮

■観光名所

- はるにれの木（十勝川河川敷）
- ジュエリーアイス（大津海岸）
- 長節湖 ○湧洞湖
- 茂岩山自然公園キャンプ場
- 茂岩山パークゴルフ場



はるにれの木



本別町

- 人口 6,883 人
- 面積 391.91 km²

十勝の東北部に位置し、利別川が街の中心を緩やかに流れる本別町は、十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。

この肥沃な大地と、恵まれた気候の中で育まれた特産品の豆は、良質・安全・安心な食材として出荷され、豆腐、みそ、しょうゆ、納豆などの加工品や健康食品としても注目されている黒豆は、「キレイマメ」のブランド名で全国に発信しています。

また、北海道横断自動車道の帯広・釧路・北見を結ぶジャンクションとなることから、高速道路を利活用したまちづくりの振興が期待されます。

■特産品・グルメ

- キレイマメ（豆製品ブランド） ○生豆
- 豆加工品 ○スイーツ ○砂糖 ○乳製品

■観光名所

- 義経の里 本別公園・幽仙峡
- 愛のかけ橋（ライトアップ）
- 本別大坂（国道274号）から望む夜景
- 道の駅「ステラ★ほんべつ」



本別公園

足寄町

●人口 6,772 人
●面積 1,408.04 km²

足寄町は十勝の東北部に位置し、1,408.04k m²の広い面積を有しています。この広大な大地では、東京ドーム約 270 個分の面積を持つ大規模草地育成牧場や、独特の湖面の色彩が訪れた人を魅了するオンネトー、高さ 2～3mにもなる螺湾ブキなど、豊かな自然が育まれています。

先人から継承した緑豊かな大地という貴重な財産を後世に継承しながら、町民全てが心穏やかな毎日を過ごせるよう、人と自然にやさしい地域社会を考えて様々な事業が推進され、活力ある町の基盤が整えられています。子どもも大人も、そしてお年寄りも、全ての人々が「この町に住んでいてよかった」「この町に生まれてよかった」と思える、ふれあいのあるまちづくりが進められています。

■特産品・グルメ

○螺湾（らわん）ブキ ○ナチュラルチーズ
○馬肉 ○豆類 ○木質ペレット

■観光名所

○オンネトー ○雌阿寒岳
○足寄動物化石博物館
○あしよる銀河ホール21（道の駅）



オンネトー

陸別町

●人口 2,351 人
●面積 608.90 km²

陸別町は豊かな自然に恵まれた林業と酪農の街です。また、「寒さ」「星」をテーマとしたまちづくりに力を入れております。

日本最大級の公開型望遠鏡を備えた「銀河の森天文台」では、星やオーロラなどに関する特色あるイベントが年間通して開催されており、多くの天文ファンの注目を集めています。

また、平成 18 年に廃線となったふるさと銀河線を体験鉄道公園として復活させた「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」は、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる施設として注目を集めています。

■特産品・グルメ

○山菜（山ぶき、うど、ぎょうじゃにんにく他）
○エゾ鹿肉製品 ○スイーツ ○陸別産牛乳

■観光名所

○ふるさと銀河線りくべつ鉄道
○銀河の森天文台
○銀河の森コテージ村



ふるさと銀河線りくべつ鉄道

浦幌町

●人口 4,615 人
●面積 729.85 km²

十勝管内の最東端にあり、帯広市と釧路市のほぼ中間に位置しています。面積は、729.85 km²と広大な面積を有し、その 74.2%が森林という雄大な自然と、海産資源豊富な太平洋に面した町です。

雄大に広がる太平洋の海、豊かな山々、十勝らしい畑作風景など、北海道をイメージする雄大な自然、そのすべてが浦幌町にはあります。

道内トップクラスの強アルカリ性（pH10.0）の泉質を持つ「うらほろ留真温泉」は、美肌によい良質な温泉として評判です。

■特産品・グルメ

○ギョウジャンニク入りジンギスカン
○ギョウジャンニク入りポークソーセージ
○ギョウジャンニクドリンク ○鮭とば
○うらほろ和牛 ○韃靼そば ○白花生
○雪室じゃがいも ○ハマナスコスメ

■観光名所

○うらほろ森林公園 ○昆布刈石展望台
○豊北原生花園 ○道の駅「うらほろ」
○うらほろ留真温泉



うらほろ留真温泉

2 人口

(1) 人口の推移

平成27年10月1日時点の十勝の総人口は343,436人で、平成17年の354,146人と比べ3.0%（10,710人）減少しています。平成2年以降の推移をみると、帯広市に隣接する町村の人口は微増もしくは概ね横ばいとなっているものの、それ以外の多くの市町村の人口は減少傾向にあります。

■十勝の総人口の推移

		(単位:人)					(単位:km ²)	(参考)面積 (H30.10.1)
		1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	
音更町		33,977	37,528	39,201	42,452	45,085	44,807	466.02
		-	10.5%	4.5%	8.3%	6.2%	△0.6%	
士幌町		7,149	7,010	6,839	6,755	6,416	6,132	259.19
		-	△1.9%	△2.4%	△1.2%	△5.0%	△4.4%	
上士幌町		6,380	5,936	5,634	5,229	5,080	4,765	696.00
		-	△7.0%	△5.1%	△7.2%	△2.8%	△6.2%	
鹿追町		6,307	6,089	5,910	5,876	5,702	5,542	404.70
		-	△3.5%	△2.9%	△0.6%	△3.0%	△2.8%	
新得町		8,412	7,822	7,657	7,243	6,653	6,288	1,063.83
		-	△7.0%	△2.1%	△5.4%	△8.1%	△5.5%	
清水町		12,033	11,325	10,988	10,464	9,961	9,599	402.25
		-	△5.9%	△3.0%	△4.8%	△4.8%	△3.6%	
芽室町		16,577	16,604	17,586	18,300	18,905	18,484	513.76
		-	0.2%	5.9%	4.1%	3.3%	△2.2%	
中札内村		4,277	4,319	4,116	3,983	4,006	3,966	292.58
		-	1.0%	△4.7%	△3.2%	0.6%	△1.0%	
更別村		3,433	3,350	3,291	3,326	3,391	3,185	176.90
		-	△2.4%	△1.8%	1.1%	2.0%	△6.1%	
大樹町		7,483	7,075	6,711	6,407	5,977	5,738	815.68
		-	△5.5%	△5.1%	△4.5%	△6.7%	△4.0%	
広尾町		10,346	9,593	8,975	8,325	7,881	7,030	596.54
		-	△7.3%	△6.4%	△7.2%	△5.3%	△10.8%	
幕別町 (旧志類村を含む)		23,408	24,240	26,080	26,868	26,547	26,760	477.64
		-	3.6%	7.6%	3.0%	△1.2%	0.8%	
池田町		9,809	9,093	8,710	8,193	7,527	6,882	371.79
		-	△7.3%	△4.2%	△5.9%	△8.1%	△8.6%	
豊頃町		5,050	4,519	4,164	3,732	3,394	3,182	536.71
		-	△10.5%	△7.9%	△10.4%	△9.1%	△6.2%	
本別町		11,484	10,336	10,021	9,072	8,275	7,358	391.91
		-	△10.0%	△3.0%	△9.5%	△8.8%	△11.1%	
足寄町		10,289	9,522	8,871	8,317	7,630	6,990	1,408.04
		-	△7.5%	△6.8%	△6.2%	△8.3%	△8.4%	
陸別町		3,902	3,429	3,228	2,956	2,650	2,482	608.90
		-	△12.1%	△5.9%	△8.4%	△10.4%	△6.3%	
浦幌町		8,395	7,621	6,846	6,068	5,460	4,919	729.85
		-	△9.2%	△10.2%	△11.4%	△10.0%	△9.9%	
帯広市		167,384	171,715	173,030	170,580	168,057	169,327	619.34
		-	2.6%	0.8%	△1.4%	△1.5%	0.8%	
十勝		356,095	357,126	357,858	354,146	348,597	343,436	10,831.62
		-	0.3%	0.2%	△1.0%	△1.6%	△1.5%	
北海道		5,643,647	5,692,321	5,683,062	5,627,737	5,506,419	5,381,733	83,423.83
		-	0.9%	△0.2%	△1.0%	△2.2%	△2.3%	

出典：人口は総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）

面積は国土地理院「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」（平成30年10月1日現在）。上士幌町及び鹿追町の面積は然別湖の面積を含んでいるため、「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」の数値と異なる。

注) 下段は対前期増減率

(2) 年齢3区分別人口の推移

十勝の年齢3区分別人口構成比は、平成2年以降、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）が一貫して減少しているのに対し、老年人口（65歳～）は増加を続け、平成27年10月1日時点で、年少人口12.6%（43,179人）、生産年齢人口58.6%（201,124人）、老年人口28.8%（98,714人）となっており、全道と同様に、十勝においても高齢化が急速に進行しています。

■年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）・老年人口（65歳～）の推移

(単位:人)

		国勢調査(各年10月1日)					
		1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)
十 勝	年少人口	69,041 19.4%	61,326 17.2%	55,248 15.5%	50,277 14.2%	46,243 13.3%	43,179 12.6%
	生産年齢人口	243,667 68.5%	241,670 67.7%	236,294 66.1%	225,814 63.8%	215,327 61.8%	201,124 58.6%
	老年人口	43,247 12.1%	54,097 15.1%	66,040 18.5%	78,005 22.0%	86,971 25.0%	98,714 28.8%
北 海 道	年少人口	1,034,251 18.4%	898,673 15.8%	792,352 14.0%	719,057 12.8%	657,312 12.0%	608,296 11.4%
	生産年齢人口	3,924,717 69.7%	3,942,868 69.3%	3,832,902 67.8%	3,696,064 65.8%	3,482,169 63.3%	3,190,804 59.6%
	老年人口	674,881 12.0%	844,927 14.9%	1,031,552 18.2%	1,205,692 21.4%	1,358,068 24.7%	1,558,387 29.1%

出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日現在 年齢不詳人口を除く)

注) 下段は総人口に占める割合

(3) 人口動態の推移

自然動態は、少子高齢化を背景に、死亡数が出生数を上回る状況が続いており、平成30年度の自然増減数（出生数－死亡数）は1,773人減となっています。

社会動態は、社会増減数（転入数－転出数）は、転出数が転入数を上回る転出超過の状況が続いており、平成30年度は1,229人減となっています。

■自然増減数及び社会増減数の推移

(単位:人)

	自然動態			社会動態			増減数
	出生数	死亡数	自然増減数	転入数	転出数	社会増減数	
2014年(平成26年)	2,521	3,725	△ 1,204	14,274	15,100	△ 826	△ 2,030
2015年(平成27年)	2,536	3,795	△ 1,259	14,331	15,275	△ 944	△ 2,203
2016年(平成28年)	2,453	3,851	△ 1,398	14,017	14,654	△ 637	△ 2,035
2017年(平成29年)	2,381	3,871	△ 1,490	13,809	14,722	△ 913	△ 2,403
2018年(平成30年)	2,243	4,016	△ 1,773	13,622	14,851	△ 1,229	△ 3,002
合 計	12,134	19,258	△ 7,124	70,053	74,602	△ 4,549	△ 11,673
平 均	2,427	3,852	△ 1,425	14,011	14,920	△ 910	△ 2,335

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

注) 自然増減数＝出生数－死亡数 社会増減数＝転入数－転出数 増減数＝自然増減数＋社会増減数

(4) 他圏域との比較

北海道の振興局別人口を見ると、石狩を除き、全て人口減少の状況にあります。このうち、十勝は、人口減少の割合が最も低い圏域となっています。

また、年齢3区分別人口を比較すると、十勝の年少人口の割合は2番目、生産年齢人口の割合は3番目に高くなっており、高齢化率は3番目に低くなっています。

さらに、年齢階層別の人口移動を見ると、石狩以外の全ての地域で10代の転出が超過している一方で、20代の人口流入は、十勝が最も多くなっています。

■北海道振興局別人口の推移

(単位:人)

	国勢調査(各年10月1日)					
	1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)
石 狩	2,024,041 -	2,154,646 6.5%	2,242,564 4.1%	2,310,015 3.0%	2,342,338 1.4%	2,375,449 1.4%
渡 島	483,183 -	474,096 △ 1.9%	461,677 △ 2.6%	449,435 △ 2.7%	427,807 △ 4.8%	404,798 △ 5.4%
檜 山	62,359 -	57,642 △ 7.6%	54,830 △ 4.9%	46,996 △ 14.3%	42,058 △ 10.5%	37,870 △ 10.0%
後 志	287,580 -	274,893 △ 4.4%	262,811 △ 4.4%	250,066 △ 4.8%	232,940 △ 6.8%	215,522 △ 7.5%
空 知	420,006 -	404,808 △ 3.6%	386,657 △ 4.5%	365,594 △ 5.4%	336,254 △ 8.0%	308,336 △ 8.3%
上 川	561,595 -	553,812 △ 1.4%	547,704 △ 1.1%	535,480 △ 2.2%	520,365 △ 2.8%	503,458 △ 3.2%
留 萌	76,262 -	70,403 △ 7.7%	65,891 △ 6.4%	61,494 △ 6.7%	53,105 △ 13.6%	47,912 △ 9.8%
宗 谷	92,778 -	86,378 △ 6.9%	80,767 △ 6.5%	75,668 △ 6.3%	73,447 △ 2.9%	67,503 △ 8.1%
網走(オホーツク)	353,528 -	346,546 △ 2.0%	338,481 △ 2.3%	324,849 △ 4.0%	310,009 △ 4.6%	293,542 △ 5.3%
胆 振	445,024 -	445,024 0.0%	434,655 △ 2.3%	426,639 △ 1.8%	416,289 △ 2.4%	401,755 △ 3.5%
日 高	93,592 -	89,937 △ 3.9%	86,020 △ 4.4%	81,407 △ 5.4%	75,321 △ 7.5%	69,015 △ 8.4%
十 勝	356,095 -	357,126 0.3%	357,858 0.2%	354,146 △ 1.0%	348,597 △ 1.6%	343,436 △ 1.5%
釧 路	295,380 -	287,643 △ 2.6%	276,654 △ 3.8%	261,891 △ 5.3%	247,320 △ 5.6%	236,516 △ 4.4%
根 室	92,224 -	89,367 △ 3.1%	86,493 △ 3.2%	84,057 △ 2.8%	80,569 △ 4.1%	76,621 △ 4.9%
北 海 道	5,643,647 -	5,692,321 0.9%	5,683,062 △ 0.2%	5,627,737 △ 1.0%	5,506,419 △ 2.2%	5,381,733 △ 2.3%

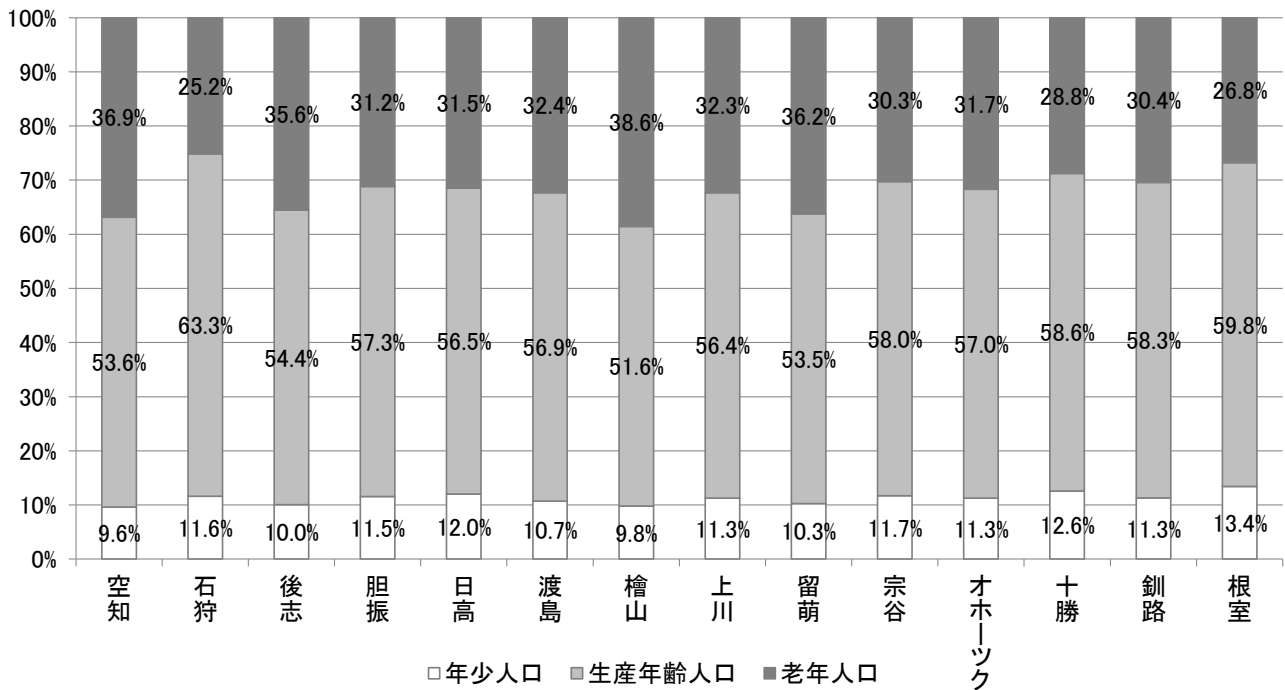
出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日)

注) 下段は対前期増減率

平成17年に檜山管内熊石町が渡島管内八雲町と合併

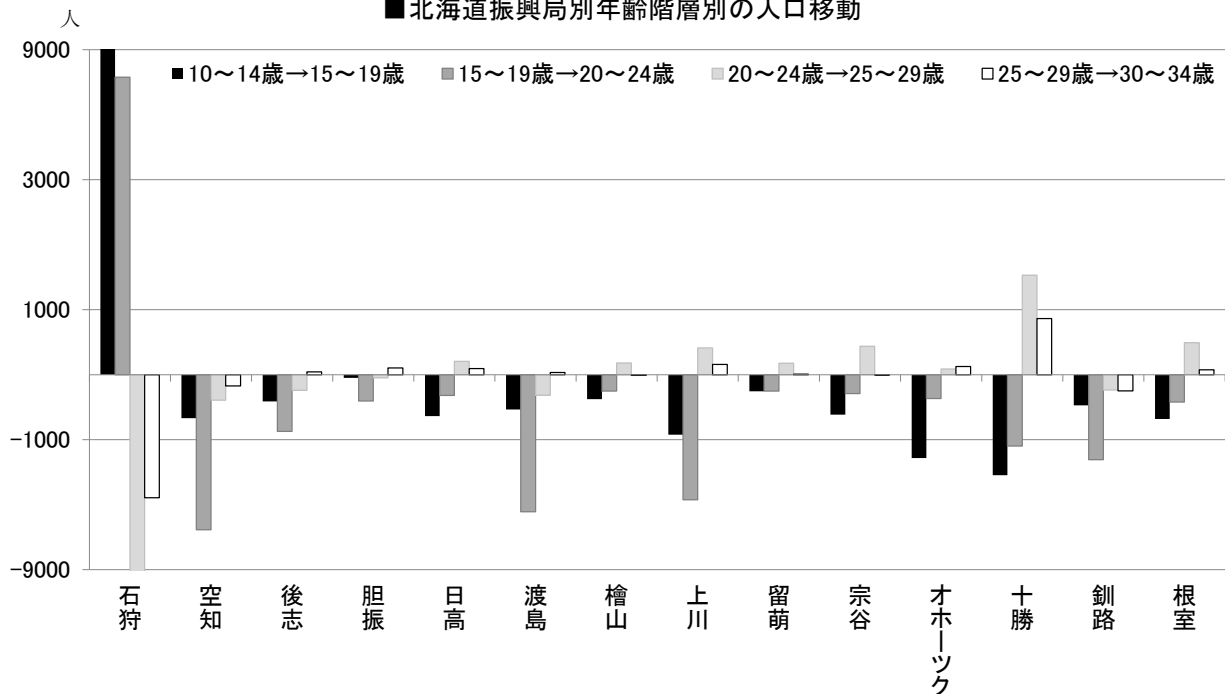
平成22年に幌延町が留萌支庁から宗谷総合振興局へ、幌加内町が空知支庁から上川総合振興局へ移管

■北海道振興局別年齢3区分別人口



出典：総務省「国勢調査」(平成27年)

■北海道振興局別年齢階層別の人口移動



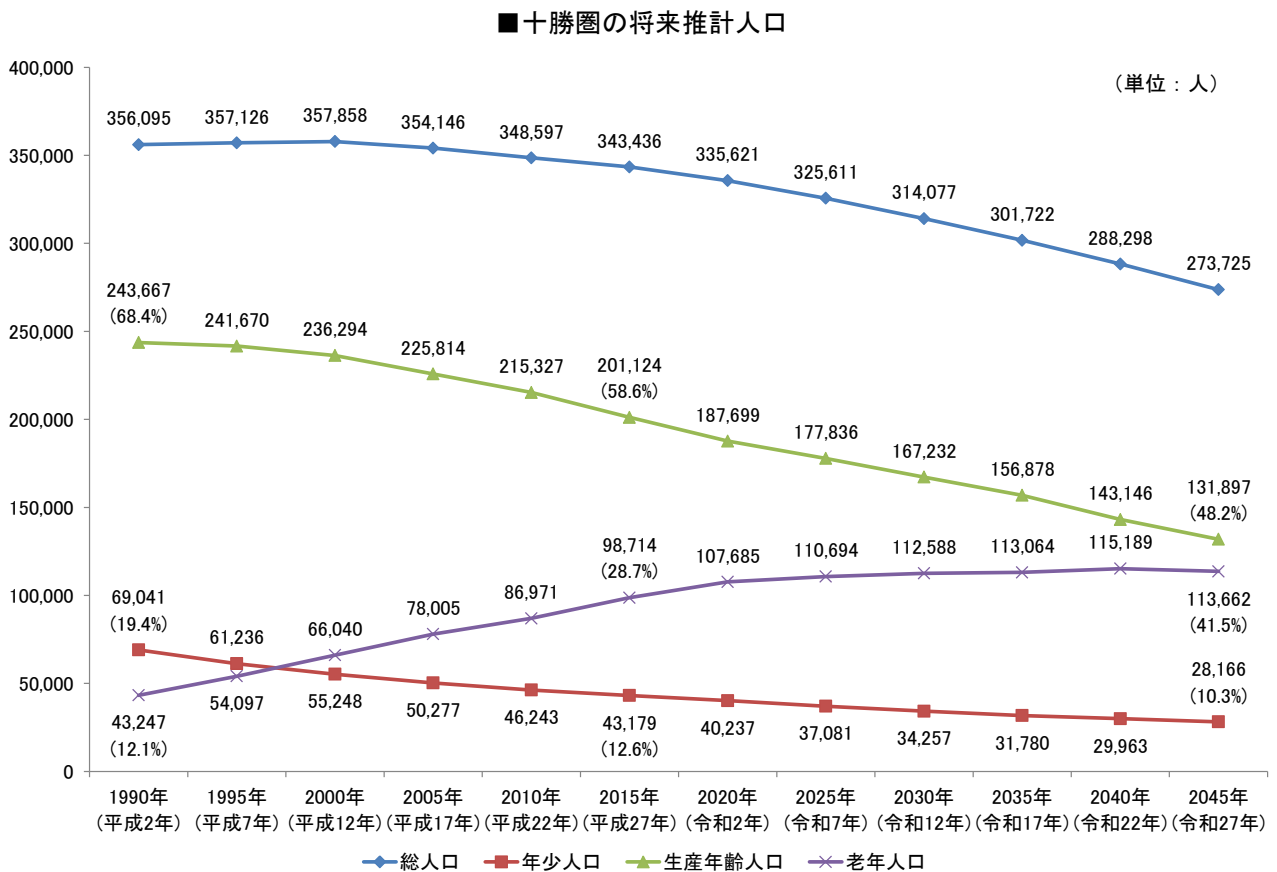
出典：総務省「国勢調査」(平成22年、平成27年)

(5) 将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口（平成30年3月公表）によると、十勝の総人口は今後減少を続け、平成12年と比較して、令和12年（2030年）には43,781人の減、令和22年（2040年）には69,560人の減となることを見込まれています。

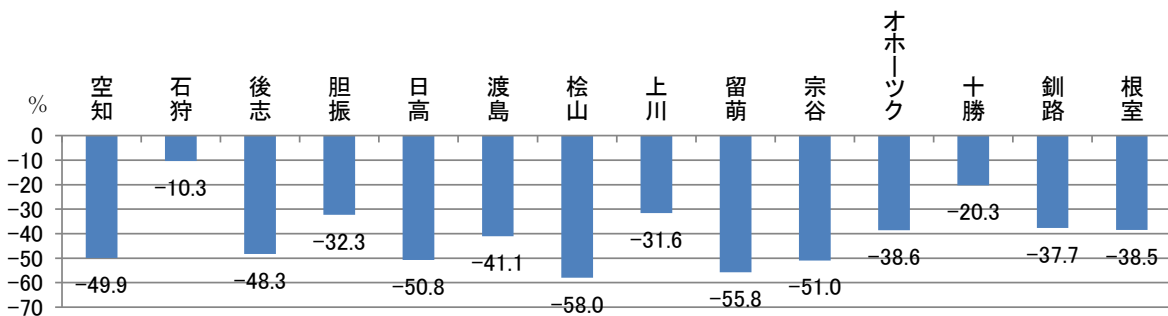
年齢3区分別人口を見ると、平成12年との比較で、令和27年の年少人口は49.0%、生産年齢人口は44.2%減少する一方、老年人口は72.1%増加すると推計されています。

また、2015年から2045年の人口減少率を振興局別に見ると、十勝は2番目の低さとなっています。



出典：平成2年から平成27年までは、総務省「国勢調査」（各年10月1日）
 令和2年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」
 注）（ ）内の数値は総人口に占める割合（構成比）。

■ 北海道振興局別人口減少率（2015年→2045年）



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」

3 生活機能分野

(1) 医療

帯広市及び近隣3町（音更町・芽室町・幕別町）の人口は十勝全体の約75%を占め、医療機関数についても十勝の約7割、医療従事者数については十勝の約8割がこの地域に集中しています。一方、町村部の医療従事者不足は深刻化しており、医師の確保や看護師の養成など、住民が安心して診療を受けられる医療体制の整備が求められています。

圏域では、看護師養成校における専門職の養成や近隣町村の診療所等への中核的病院からの医師派遣が行われており、今後も安定的な地域医療の確保を図る必要があります。

また、休日・夜間における軽症患者の増加や、住民の大病院・専門医志向の高まりにより、初期救急の患者が二次・三次救急医療機関を利用している状況にあり、これらの医療機関の負担が増大しています。

これまでの取り組みにおいて、救命救急センターへの運営費助成により、センターの維持・充実が図られたほか、救急医療に関する普及・啓発を通じて、救命救急センターにおける一次救急患者の割合が低下し、症状に応じた適切な医療機関の利用が進みつつあります。一方、周産期医療や小児医療、精神医療などの体制の維持、充実が課題となっており、重症度、緊急度に応じた医療が提供されるよう、初期から三次救急医療に至る体系的な医療提供体制を確保するとともに、引き続き、医療機関の適切な利用に対する啓発活動を行うことが必要となっています。

■住民10万人あたりの医師数・看護師数・病床数

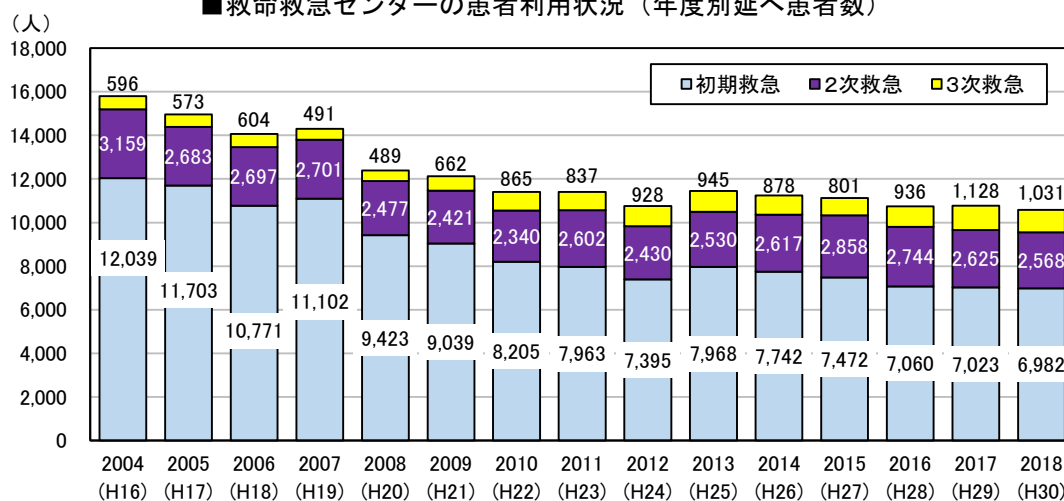
	医師数(人)		正看護師数(人)		准看護師数(人)		病床数(床)	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対
十勝	634	185.9	2,987	872.0	1,258	367.3	5,123	1,491.7
北海道	13,309	248.7	57,732	1,069.1	19,172	355.0	102,462	1,903.2

出典：平成27年北海道保健統計年報（病床数）、平成28年北海道保健統計年報（医師数）

平成28年版十勝地域保健情報年報（正看護師数及び准看護師数）

注）医師数は平成28年末現在 正看護師数及び准看護師数は平成27年末現在 病床数は平成27年10月1日現在

■救命救急センターの患者利用状況（年度別延べ患者数）



出典：帯広厚生病院調べ

(2) 福祉（障害福祉・児童福祉・高齢者福祉）

障害者福祉については、障害者基本法の改正や障害者総合支援法の施行により、障害のある人が地域において自立した生活を営むことができる仕組みづくりや、就労や余暇活動などの社会参加を支援する様々な施策が推進されています。

十勝定住自立圏においては、これまで、各市町村の地域活動支援センターについて、施設の広域利用により、生活圏の拡大や地域社会との交流に貢献してきました。

今後は、地域活動支援センターのさらなる広域利用促進のため、各市町村の施設に関するより詳細なわかりやすい情報提供が必要となっています。

児童福祉については、出生数の減少などを背景に、十勝においても人口減少・少子高齢化の一層の進行が予測される中、核家族化や女性の社会進出の拡大、日常生活圏の拡大などに伴い、保護者の子育て支援に対するニーズが多様化してきています。

十勝定住自立圏においては、これまで、通勤等に伴う保護者のニーズに応えるため、市町村を超えた保育所の広域入所などを進めてきました。また、各市町村においては、仕事と家庭の両立支援に向けた保育所や幼稚園のほか、認定こども園、放課後児童クラブなどの設置運営や、育児不安の解消などを目的とした地域子育て支援センターの整備を進めてきたほか、平成27年4月に施行された子ども・子育て支援新制度を踏まえ、圏域内の保育所・幼稚園等に係る広域調整の機能強化を図っています。

今後とも様々なニーズに対応するため、広域的な視点も持ちながら、保育所や地域子育て支援センターの利用促進を図るなど、地域全体で子育てを支援していく必要があります。

高齢者福祉については、高齢化の進展に伴い、高齢者単身世帯や高齢者の夫婦のみ世帯、認知症高齢者が増加し、見守りが必要な人も増加傾向にあります。こうした中、十勝定住自立圏における「十勝広域をネットワークする見守りシステム」の運用開始により、市町村毎に運用登録されている協力機関を活用した十勝広域での捜索や保護が可能となりました。

また、高齢者が、介護が必要になっても、できる限り住み慣れた市町村や生活環境の中で、居宅や施設サービスをはじめとする様々な介護サービスを利用しながら、日常生活を続けられるよう、介護に携わる人材確保が圏域共通の課題となっています。

今後は、高齢者の生活支援体制の充実に向けて、新たな視点を持ち続けながら、既存の仕組みの活用や、安定した福祉サービスの提供に取り組んでいく必要があります。

■地域活動支援センター・保育所・地域子育て支援センターの設置箇所数等

	地域活動支援センター		身体・知的 障害者手帳 交付状況	保育所			地域子育て支援センター	
	施設数	定員		施設数 (うちへき地保育所)	定員	入所児童数	施設数	利用者数
音更町	1	20	2,597	18 (7)	1,196	1,118	4	21,964
士幌町	1	20	461	4 (2)	270	171	1	879
上士幌町	1	15	413	1	170	167	1	2,480
鹿追町	1	15	306	4	130	37	1	2,155
新得町	1	15	550	3 (1)	164	156	1	3,756
清水町	1	15	799	3	274	210	1	5,291
芽室町	1	10	1,064	7 (1)	527	509	1	10,013
中札内村	0	0	232	2 (1)	170	97	1	1,845
更別村	0	0	175	2	50	49	2	688
大樹町	1	20	342	3	170	148	1	2,622
広尾町	1	31	543	2	145	130	1	2,971
幕別町	1	10	1,507	11 (6)	730	577	4	6,137
池田町	1	20	475	1	120	118	1	3,640
豊頃町	0	0	257	2 (1)	90	65	1	1,895
本別町	0	0	573	3 (2)	232	123	1	4,898
足寄町	1	30	490	4 (3)	225	190	1	2,448
陸別町	1	9	191	1 (1)	90	44	1	926
浦幌町	0	0	357	2 (1)	125	81	1	1,288
帯広市	9	135	9,504	38 (6)	3,219	2,975	6	56,130
十勝	22	365	20,836	111 (32)	8,097	6,965	31	132,026

出典：帯広市調べ

注) 地域子育て支援センターは平成30年度延べ利用者数、その他は平成31年4月1日現在
保育所は認定こども園の保育(2号・3号認定)を含む

■高齢者の状況

	人口	65歳以上の 高齢者数	高齢化率 (%)	要介護 認定者数	認知症高齢者 (日常生活自立度Ⅱ以上)
音更町	44,366	12,549	28.3%	2,418	1,595
士幌町	6,088	1,997	32.8%	384	277
上士幌町	4,979	1,712	34.4%	321	145
鹿追町	5,381	1,610	29.9%	237	150
新得町	5,995	2,235	37.3%	461	311
清水町	9,388	3,409	36.3%	619	309
芽室町	18,521	5,451	29.4%	1,081	816
中札内村	3,903	1,127	28.8%	197	118
更別村	3,174	962	30.3%	180	91
大樹町	5,555	1,968	35.4%	405	314
広尾町	6,701	2,547	38.0%	276	239
幕別町	26,662	8,569	32.1%	1,654	1,053
池田町	6,677	2,829	42.4%	538	341
豊頃町	3,165	1,236	39.1%	238	135
本別町	6,972	2,881	41.3%	464	335
足寄町	6,841	2,702	39.5%	426	259
陸別町	2,373	921	38.8%	153	110
浦幌町	4,659	1,924	41.3%	287	229
帯広市	166,252	47,985	28.9%	10,113	6,286
十勝	337,652	104,614	31.0%	20,452	13,113

出典：帯広市調べ(令和元年7月末現在)

(3) 教育

十勝には、公民館をはじめ、図書館や博物館、生涯学習センターなど、125 の社会教育関係施設や、民間を含め 470 の社会体育関連施設が設置されています。

これらの施設では、それぞれの地域特性を活かし、住民が生涯にわたって生き生きとした暮らしができるよう、様々な取り組みが進められてきました。

近年、急速に社会が変化する中、生涯学習に対する住民のニーズが多様化・高度化し、それぞれの自治体で実施されている取り組みだけでは、こうしたニーズに十分な対応をすることが難しくなっています。

また、図書館など、多くの市町村に設置されている施設や、明治北海道十勝オーバルや銀河の森天文台など、十勝にしか所しない特徴的な施設もある中、これらの施設の活用やサービスの向上などが課題となっていました。

このため、十勝定住自立圏においては、管内の生涯学習施設がハード・ソフトの両面にわたって広域的な連携を強化し、地域性豊かな生涯学習の構築に向けた取り組みを進めてきました。これまでの取り組みによって、管内の生涯学習情報を圏域住民へ提供する仕組みが定着し、管内住民の催事等への参加の機会を拡大してきたほか、合同研修会による図書館職員のスキル向上を図ってきていますが、効果を一層高めていくには、継続的に取り組んでいく必要があります。

さらに、スポーツの分野においては、十勝の地域特性をはじめ、競技施設の立地状況や環境等の優位性を背景に、各市町村で競技団体等と連携し、大会等の誘致が進められていますが、個々の市町村では競技施設や宿泊施設等の収容能力などに限りがあり、より規模の大きな大会等を誘致する上で、広域的な取り組みが必要になっています。

■ 社会教育関係施設設置状況一覧（民間施設を除く）

市町村名	公民館	図書館	博物館	生涯学習センター	青少年教育施設	女性教育施設	劇場・音楽堂等	その他	合計
音更町	4	2		1	1				8
士幌町	14	1							15
上士幌町		1	1	1					3
鹿追町	12	1	2		1				16
新得町	1	1							2
清水町	2	1	2		2		1		8
芽室町	1	1	1		1				4
中札内村	2		2						4
更別村								1	1
大樹町		1	1	1					3
広尾町	2	1	2		3			3	11
幕別町	2	3	2		1		1	3	12
池田町	1	1	1						3
豊頃町	1	1						1	3
本別町	4	1	1						6
足寄町	6		2						8
陸別町	1		1				1		3
浦幌町	4	1	1						6
帯広市	1	1	4		1		1	1	9
合計	58	18	23	3	10	0	4	9	125

出典：「社会教育調査」（平成 30 年 10 月）に基づき各市町村で集計

■ 社会体育関連施設設置状況一覧（民間施設を含む）

	体育館	陸上競技場	野球場	ソフトボール場	テニスコート	パークゴルフ場	ゴルフ場	ゴルフ練習場	武道場等	プール	ゲートボール（屋内）	スケートリンク	スキー場	キャンプ場	その他	合計
音更町	3	1	3	1	4	11	2		1	1	2	2			8	39
士幌町	1	1	2	1		3			1	1	1	1				12
上士幌町	1		1		1	4	1	2	1	1	1	1	1	2	2	19
鹿追町	1	1	1	2	1	5			1	2	3	1	1	3		22
新得町	2		1		3	4	1		1	1	3	2	2	4	3	27
清水町	2		1	1		4	2	1	1	1	1	1		1	3	19
芽室町	7		2	2	3	5	2			1	7		1	1	9	40
中札内村	2		1	1	2	2			2	1	1	1		2	2	17
更別村	2		1	1	1	2			1	1		1		1	1	12
大樹町	1		1	1	1	2		1	1	1	1	1		1	2	14
広尾町	3	1	1	1	1	5		1		3	1	1	1	1		20
幕別町	3	1	4	2	5	13	2	2	2	6	3	2	2	1		48
池田町	1		1	1	1	2		1			1	1			3	12
豊頃町	1		1	1	1	1				1	1	1		2	3	13
本別町	1	1	3		2	5		1	1	1	4			1	8	28
足寄町	1	1	1		1	7				1	6	1	1	2	3	25
陸別町			1	1	1	1				1	1	1	1		1	9
浦幌町	1		1			4		1	1	1	3	1		1	2	16
帯広市	3	1	6	1	8	29		1	5	1	1	4		2	16	78
合計	36	8	33	17	36	109	10	11	19	26	41	23	10	25	66	470

出典：「社会教育調査」（平成30年10月）に基づき各市町村で集計

(4) 産業振興

① 農業

十勝は、約 25 万 ha の耕地を有し、年 2,000 時間を超える日照時間、良質な水資源に恵まれ、品種改良や肥培管理技術の向上、土地基盤の整備を進め、我が国を代表する食料生産基地として、大規模で生産性の高い畑作・酪農が展開されています。

十勝における 1 戸あたりの平均耕地面積は 41.6ha で、全国平均の約 17 倍に達し、EU の農業国であるフランスやドイツと並ぶ水準にあります。

また、販売農家総数 5,423 戸のうち専業農家数は 4,462 戸（約 82%）で、家族経営を主とした専業経営の割合が非常に高く、生産性の高い畑作・酪農主体の土地利用型農業が営まれています。

十勝農業は、恵まれた環境の中で、カロリーベースでの食料自給率が 1,240% の食料生産地帯として、3,549 億円の農畜産物を生産し、食品加工・農業機械などの関連産業が集積するなど、地域経済を支える基幹産業として重要な役割を担っています。

しかし、十勝の農業を取り巻く環境は、TPP11 や日 EU・EPA の協定発効等に伴う経済のグローバル化の進展、台風等の自然災害リスクの高まり、人口減少等に伴う農業従事者の不足など、大きく変化しており、今後も、地域で連携しながら、生産基盤の整備、生産技術の向上、経営の効率化などを図っていく必要があります。

これまでの取り組みにおいては、防疫資材の備蓄や作況調査、営農技術、防疫対策などの営農に必要な情報の収集と、農業者への周知を行ったほか、新規就農者等の管内農業者を対象とした研修会を開催するなど、農業振興に関する広域的な取り組みや地域の担い手の育成を実施してきました。

また、フードバレーとかちの取り組みとして、大手企業と包括連携協定を締結し、試験研究機関や地域事業者とともに新商品の開発を行うなど、農林漁業を成長産業にするための取り組みを広域で実施したほか、平成 25 年度には管内 19 市町村が「バイオマス産業都市」に選定され、十勝に豊富に有する家畜ふん尿等の資源を活用するバイオガスプラントの設置などを進めました。

一方、少子高齢化や労働力不足などにより、農家数が減少するなか、一戸当たりの経営規模の拡大が進行しており、担い手の育成支援や新規就農の促進、ICT 等の先進技術を活用した省力化など、地域農業の担い手確保・育成に向けた取り組みを進めていく必要があります。

また、バイオガスプラントの建設については、事業に係るコストや、送電系統との連系などに課題があり、解決に向けた検討が必要となっています。

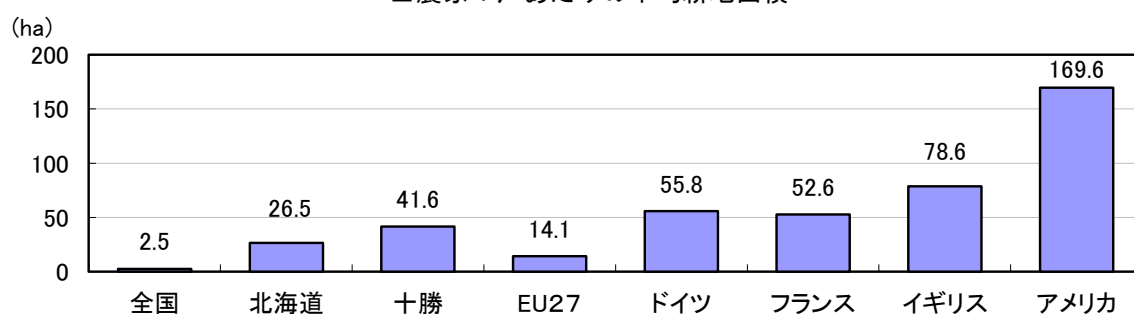
さらに、鳥インフルエンザや口蹄疫などの疫病、エゾシカなどの野生鳥獣の食害についても、その影響が広範囲に及ぶことから、地域が連携しながら対策を進めていく必要があります。

■十勝のバイオマス賦存量及び利用状況

バイオマス	用途	2012年度(平成24年度)集計			2017年度(平成29年度)末集計		
		賦存量 (トン/年)	利用量 (トン/年)	利用率 (%)	賦存量 (トン/年)	利用量 (トン/年)	利用率 (%)
木質系	燃料化、製紙原料、敷料	247,951	148,939	60.1	230,009	145,468	63.2
農業残さ	堆肥化、飼料化	733,447	437,877	59.7	722,385	413,002	57.2
家畜排せつ物	堆肥化、液肥化、燃料化	5,952,264	5,483,160	92.1	6,548,782	6,307,539	96.3
食品廃棄物	堆肥化、飼料化、燃料化	100,163	56,214	56.1	92,078	52,128	56.6
汚泥類	堆肥化	20,386	10,158	49.8	13,187	12,338	93.6
紙類	再生利用	14,148	13,280	93.9	12,735	11,940	93.8
植物系廃油	燃料化	2,002	263	13.1	2,192	438	20.0
合計		7,070,361	6,149,891	87.0	7,621,368	6,942,853	91.1

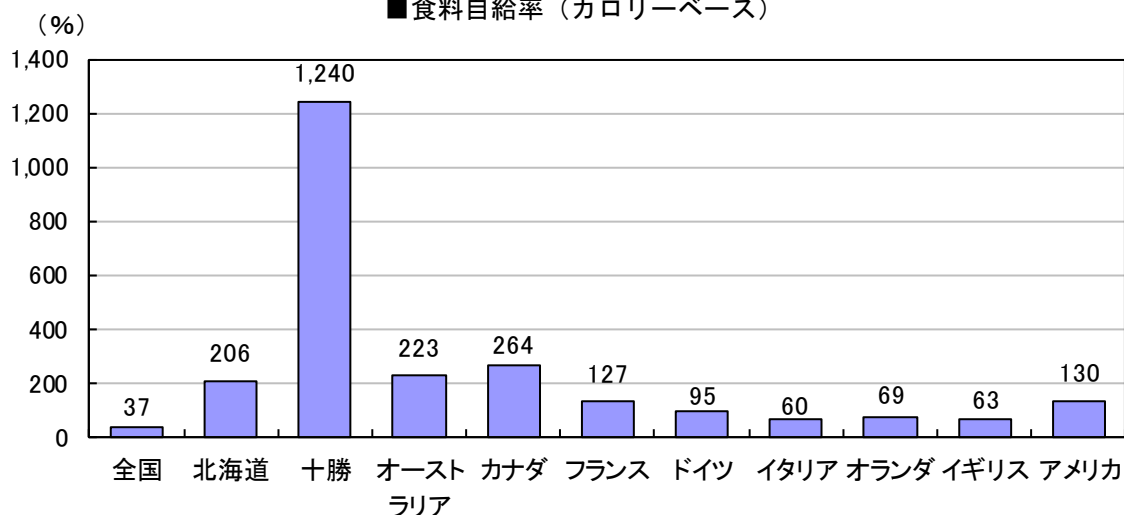
※出典：帯広市調べ

■農家1戸あたりの平均耕地面積



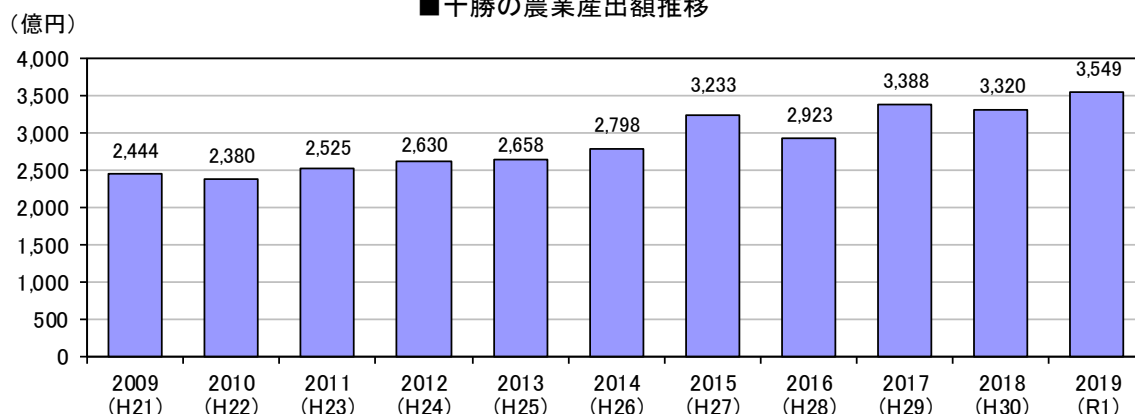
出典：農林水産統計（農林水産省）、2015 農林業センサス（農林水産省）、2010 USDA/NASS 資料、EU 農業センサス 2010

■食料自給率（カロリーベース）



出典：農林水産省ホームページ、フードバレーとちか推進協議会
注) 全国は平成30年、北海道は平成29年、十勝は令和元年、他は平成25年の数値

■十勝の農業産出額推移



出典：農林水産統計（農林水産省）
平成19年以降は十勝地区農業協同組合長会、十勝農業協同組合連合会、十勝総合振興局調べによる農協取扱高

■農家戸数の推移

(単位：戸、%)

年次	区分	総数	専業農家	兼業農家			規模別農家			
				総数	第1種	第2種	5ha未満	5~10	10~20	20ha以上
2000年 (平成12年)	十勝	7,472	5,087	2,385	2,062	323	607	439	1,139	5,287
	全道	62,611	29,051	33,560	23,652	9,908	19,938	12,872	12,764	17,037
	対前年比	11.93	17.51	7.11	8.72	3.26	3.04	3.41	8.92	31.03
2005年 (平成17年)	十勝	6,596	4,811	1,785	1,608	177	421	305	835	5,035
	全道	51,990	27,120	24,870	18,496	6,374	14,690	9,436	10,882	16,982
	対前年比	12.69	17.74	7.18	8.69	2.78	2.87	3.23	7.67	29.65
2010年 (平成22年)	十勝	5,978	4,479	1,499	1,215	284	321	177	642	4,838
	全道	44,050	26,693	17,357	11,963	5,394	11,378	6,527	9,249	16,896
	対前年比	13.57	16.78	8.64	10.16	5.27	2.82	2.71	6.94	28.63
2015年 (平成27年)	十勝	5,423	4,462	961	793	168	295	155	488	4,485
	全道	38,086	26,597	11,489	7,945	3,544	9,005	5,097	7,760	16,224
	対前年比	14.24	16.78	8.36	9.98	4.74	3.28	3.04	6.29	27.64

出典：農林業センサス・農林水産統計 注) 農家数は販売農家数で記入

■年度別エゾシカ捕獲数及び被害額

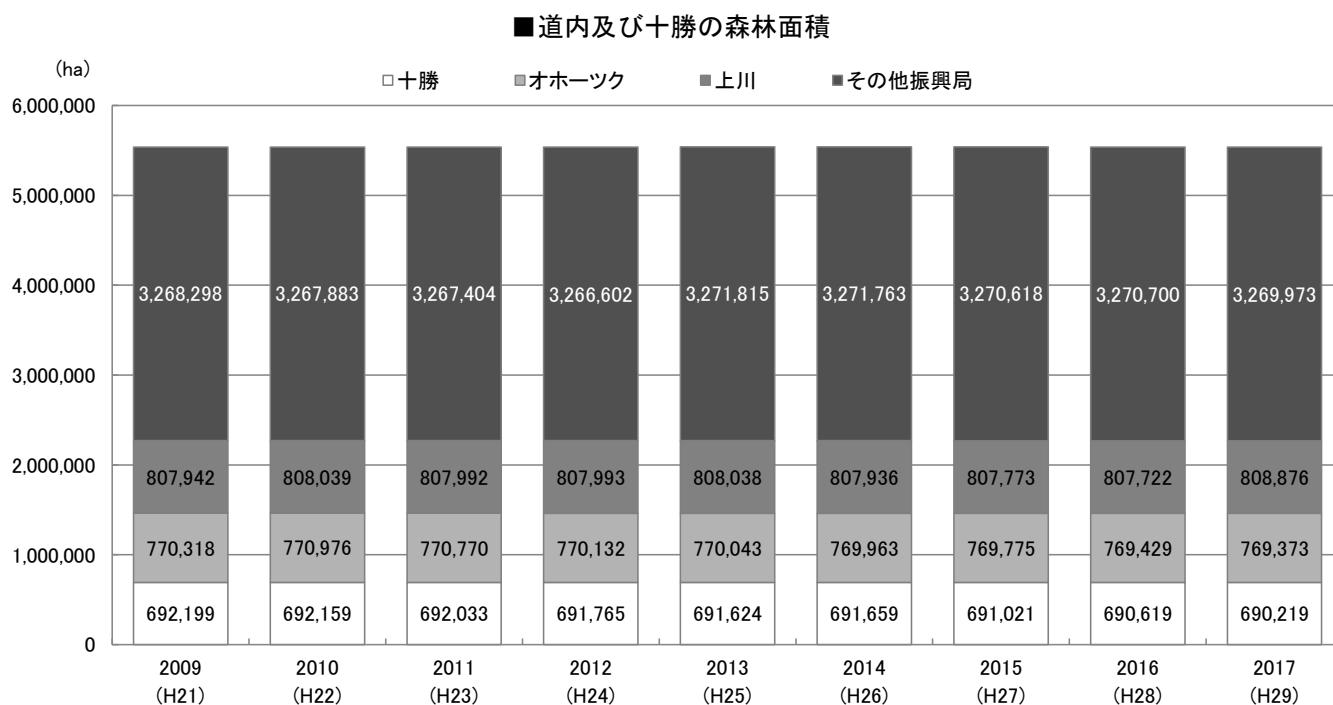
(単位：頭、百万円)

		2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	
捕獲数	狩猟	十勝	9,250	11,787	5,703	6,117	6,031	4,950	5,268
		全道	68,247	69,271	45,795	43,896	38,984	38,635	39,874
		対全道比	13.6%	17.0%	12.5%	13.9%	15.5%	12.8%	13.2%
	許可捕獲	十勝	7,967	7,731	9,310	10,027	10,671	9,746	10,031
		全道	69,385	75,143	86,444	93,125	85,642	81,778	88,230
		対全道比	11.5%	10.3%	10.8%	10.8%	12.5%	11.9%	11.4%
	合計	十勝	17,217	19,518	15,013	16,144	16,702	14,696	15,299
		全道	137,632	144,414	132,239	137,021	124,626	120,413	128,104
		対全道比	12.5%	13.5%	11.4%	11.8%	13.4%	12.2%	11.9%
農林業被害額	十勝	864	937	704	647	578	481	534	
	全道	6,409	6,304	5,563	4,613	4,254	3,917	3,928	
	対全道比	13.5%	14.9%	12.7%	14.0%	13.6%	12.3%	13.6%	

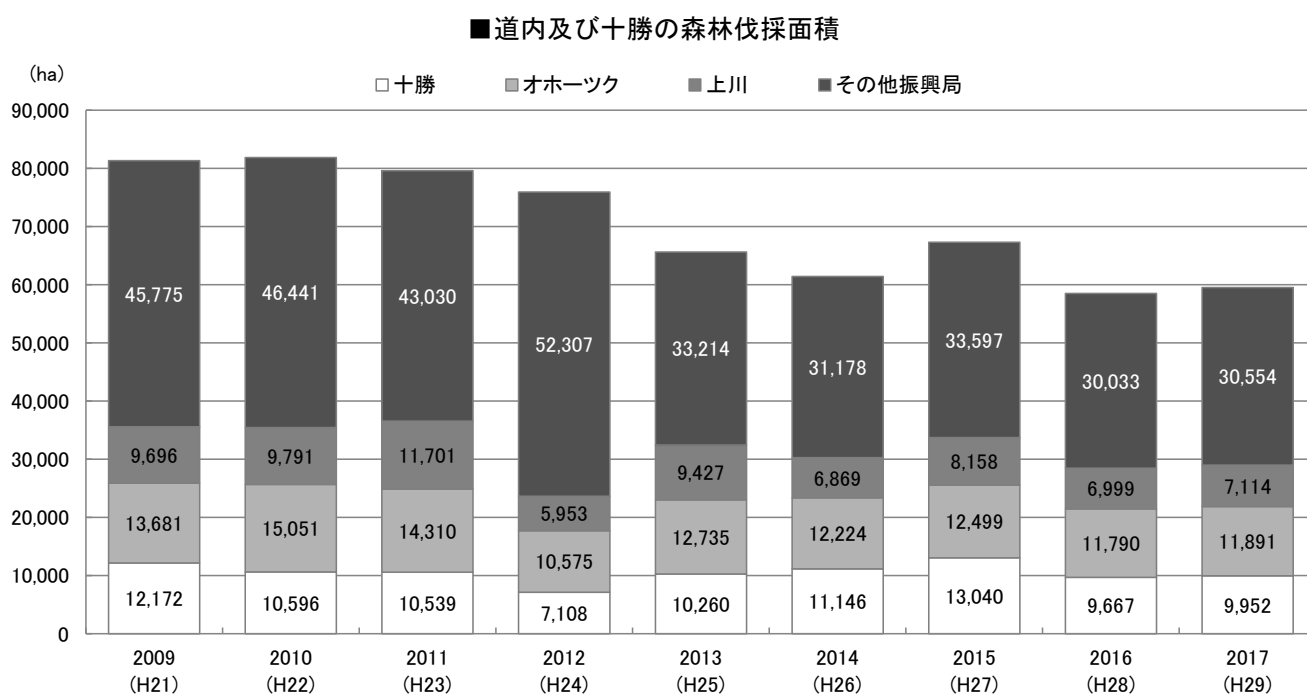
出典：十勝総合振興局環境生活課調べ

② 林業

十勝の森林面積は690,219haで、その内訳は国有林415,556ha、民有林（道有林、市町村有林、私有林等）274,664haとなっています。この面積は十勝の総面積の約64%を占め、上川圏、オホーツク圏に次ぐ広さになっています。平成29年の伐採面積は9,952haであり、伐採材積は1,038千 m^3 となっています。



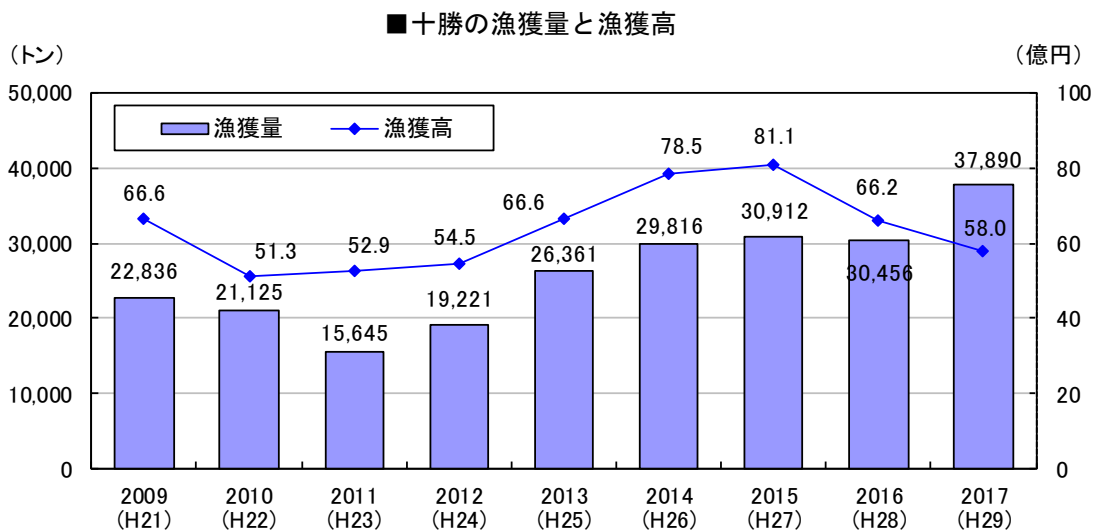
出典：北海道林業統計



出典：北海道林業統計

③ 水産業

十勝には、重要港湾である十勝港をはじめ、沿岸部に5つの漁港（音調津、大樹、旭浜、大津、厚内）があり、平成29年の総漁獲量は37,890トンで、漁獲高は約58億円となっています。このうち魚種別漁獲高では、さけが約12億円、まいわしが約10億円となっています。



出典：北海道水産現勢

④ 工業

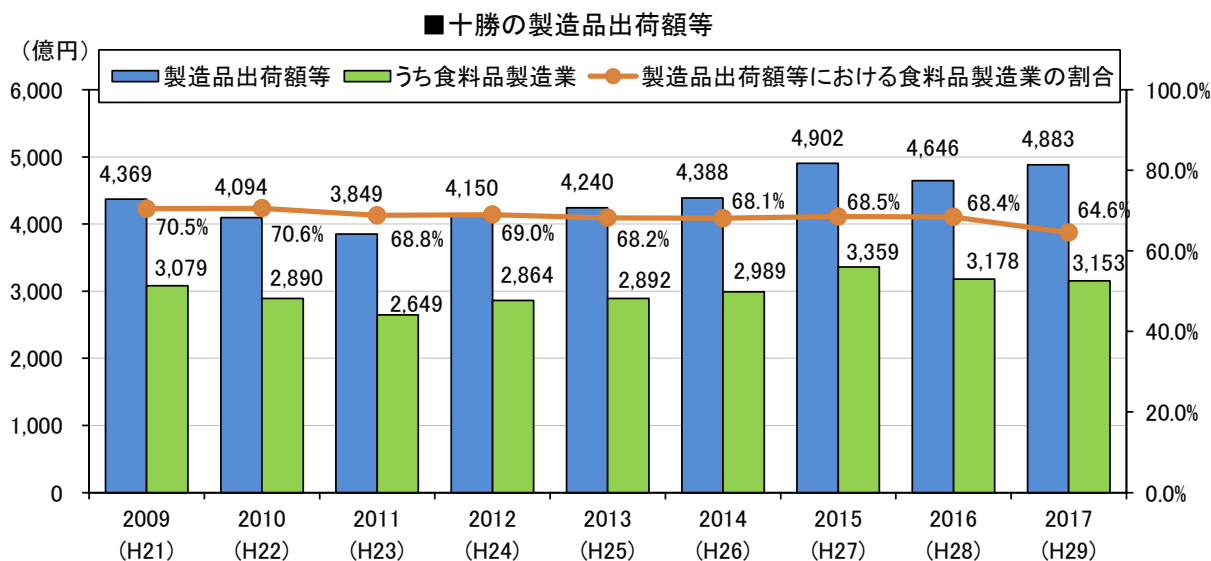
十勝の製造品出荷額等は4,883億円で、全道14の総合振興局・振興局のうち3番目に位置しています。食品品製造業は3,153億円で製造品出荷額等の64.6%を占めており、北海道の35.5%と比較して高い割合となっています。

十勝の付加価値率（製造品出荷額等に占める付加価値額の比率）は製造業全体で29.5%と全道平均26.5%を上回っており、食品品製造業の付加価値率においても29.1%と全道平均28.0%を上回っていますが、全国平均34.5%と比べ低くなっています。

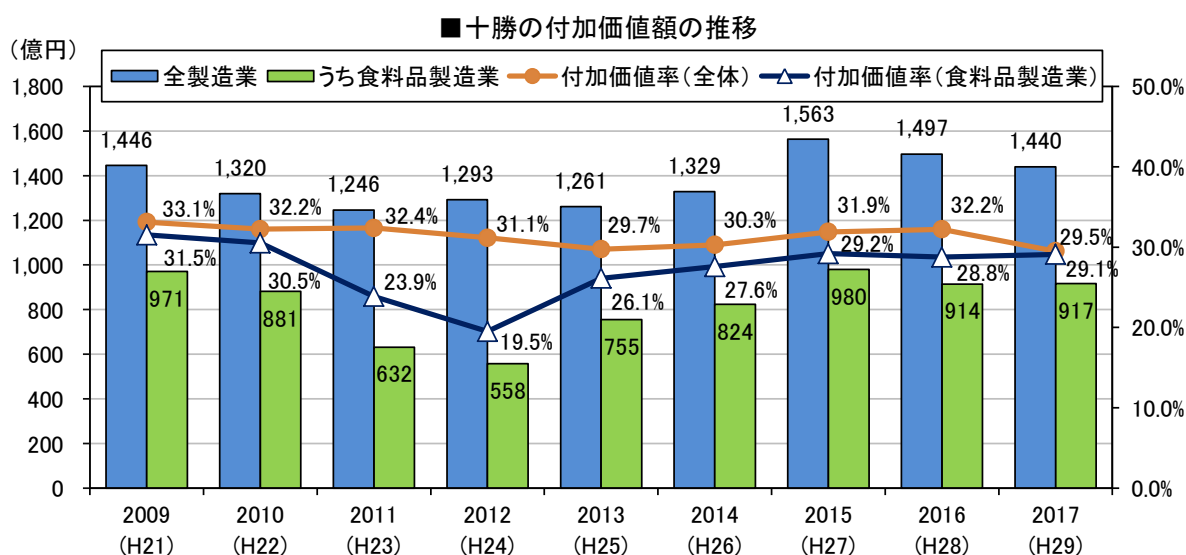
これまでの取り組みにおいては、農商工・産学官連携事業の推進や地域産品のPR事業により、十勝産原料を活用した商品開発や十勝ブランドの確立に向けた取り組みを進めてきました。また、フードバレーとかちの推進として、地域の農産物を活用し、付加価値の高い商品をつくるため、大手食品製造メーカーとフードバレーとかち推進協議会が包括連携協定を結び、十勝産農産物を原料とする機能性素材の抽出や、地域産業と連携した新たな商品開発を進めています。

今後とも、引き続き、十勝の豊富な農畜産物等の原材料を地元で加工し、さらなるブランド化を図るなど、付加価値を向上する取り組みを促進する必要があります。

企業誘致については、第一次産業に関連した食品品製造業や、それらに付随する卸売業・運輸業などを中心に工場等の新設・増設が進みましたが、今後も、新たな雇用創出や地域産業の活性化を図るため、地域特性等を活かした企業立地を促進する必要があります。



出典：工業統計、経済センサス



出典：工業統計、経済センサス

■地域別（振興局管内別）企業立地件数の推移

	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)
道央	24	18	6	16	32	47	41	13	12	13
石狩	11	8	1	7	9	19	19	5	5	3
後志	6		1	1	2	3	2	1	5	3
胆振	3	1	1	4	13	18	16	3	1	1
日高					1	2				
空知	4	9	3	4	7	5	4	4	1	3
道東	3	10	7	5	39	51	35	6	3	8
十勝	1	4	3	3	20	18	12			
釧路		5	2	1	6	14	8	3	1	3
根室		1			1		1			1
オホーツク	2		2	1	12	19	14	3	2	4
道北	4	6	5	5	4	9	6	1	1	1
上川	4	6	5	5	4	9	6		1	
留萌										
宗谷										1
道南	4	1	2	1	0	2	5	1	3	2
渡島	4	1	2	1		1	4	1	3	2
檜山						1	1			
合計	35	35	20	27	75	109	87	21	19	24

出典：「北海道の工場立地動向調査」（北海道経済産業局）

⑤ 商業

近年の厳しい経済状況や消費の低迷等により、十勝の卸・小売業の事業者数及び従業者数は、ともに減少傾向で推移しており、平成28年の事業所数は3,340か所、従業者数は25,477人となっています。

また、卸・小売業の年間商品販売額は平成28年で9,658億円であり、十勝の商品販売額が北海道に占める割合は、これまでと比較して低下しています。

■卸・小売業の事業所数（法人＋個人）

（単位：か所）

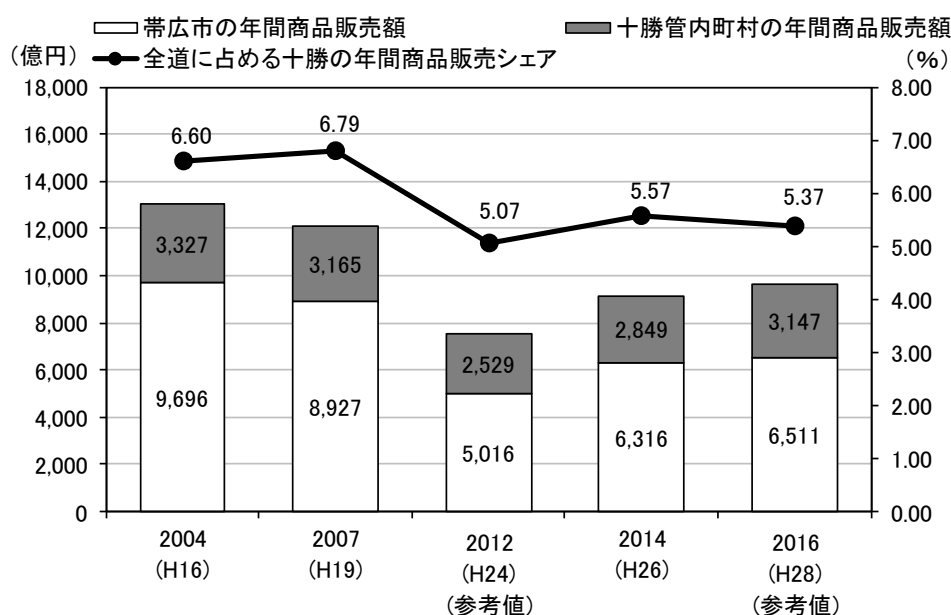
	全国	北海道	十勝
2002(H14)	1,679,606	66,506	4,677
2004(H16)	1,613,318	64,471	4,497
2007(H19)	1,472,658	58,236	4,041
2012(H24) (参考値)	1,049,870	42,813	2,962
2014(H26)	1,039,079	42,769	3,054
2016(H28) (参考値)	1,087,137	46,282	3,340

■卸・小売業の従業者数（法人＋個人）

（単位：人）

	全国	北海道	十勝
2002(H14)	11,974,766	516,518	33,673
2004(H16)	11,565,953	502,536	31,064
2007(H19)	11,105,669	463,793	29,608
2012(H24) (参考値)	8,308,863	343,808	21,782
2014(H26)	8,569,694	358,174	23,826
2016(H28) (参考値)	9,436,446	390,952	25,477

■卸・小売業における年間商品販売額及び全道に占める十勝の年間商品販売額の推移



出典：商業統計（～平成19年）、経済センサス（平成24年）、商業統計（平成26年）、経済センサス（平成28年）
注）経済センサスは商業統計と集計法方が異なり、単純比較ができないことから、参考値とした。

⑥ 観光

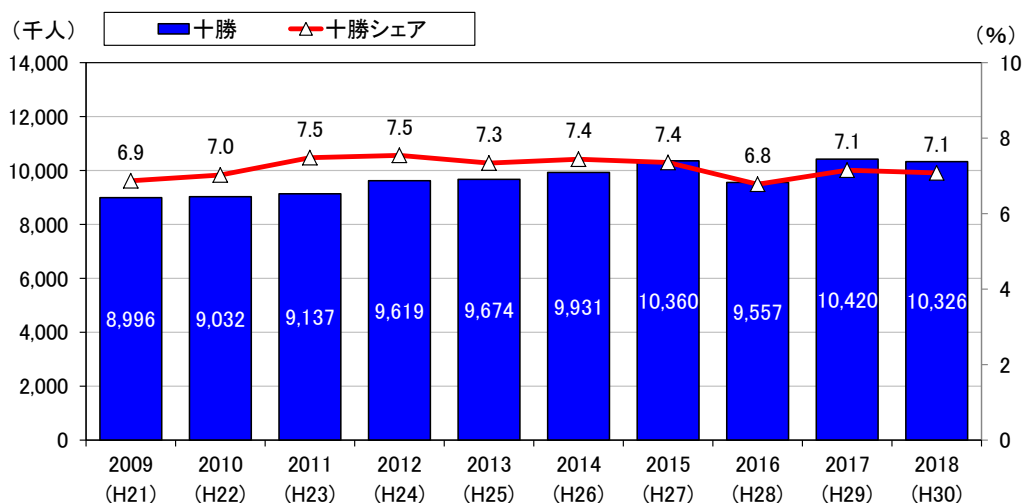
十勝の観光入込客数は、これまで各市町村が連携して、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを実施してきたことにより、増加傾向にあります。全道に占める十勝の割合はほぼ横ばいの7%台となっています。

平成30年度の十勝の観光入込客数は、10,326千人で道内6圏域中4番目となっており、観光入込客数に占める道外客の割合は25.9%、宿泊客の割合は16.7%となるなど、道外からの観光客や滞在型の観光客が少ない状況となっています。

これまでの取り組みにおいては、観光関連団体と連携し、観光セミナーの開催や各地域イベントでのPRなどのほか、「国際農業機械展 in 帯広」などの大規模イベントへの出展など、食を活かした観光振興に圏域を挙げて取り組んできたところです。

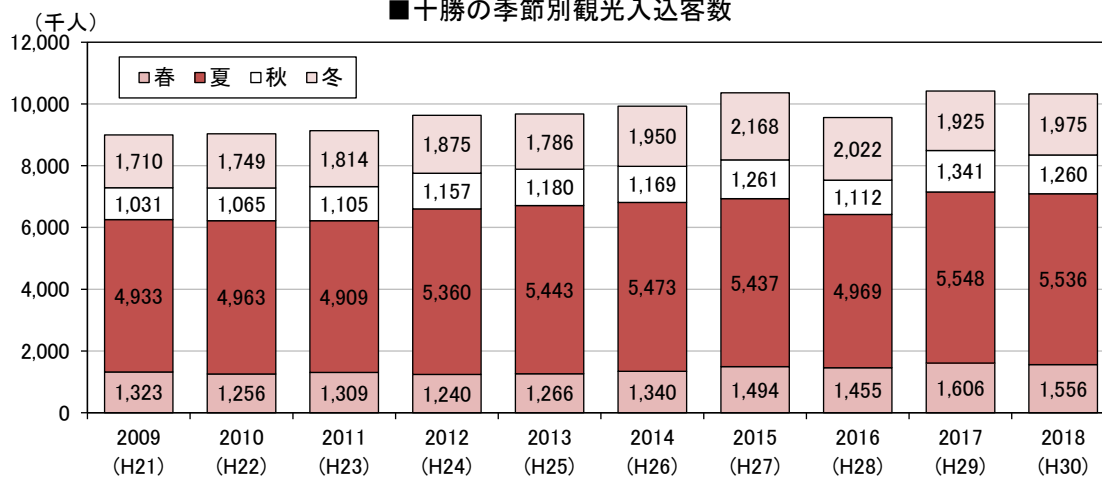
今後とも、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを効率的・効果的に実施するほか、観光情報を集約し、一体的に情報発信を行うことにより、観光客が周遊しやすい環境づくりを進め、地域が一体となって、インバウンドや個人旅行者など多様化する観光客のニーズに対応した魅力ある観光振興を図る必要があります。

■十勝の観光入込客数及び全道における十勝観光客のシェア



出典：北海道観光入込客数調査

■十勝の季節別観光入込客数



出典：北海道観光入込客数調査

⑦ 道路

広大な面積を有する十勝は自動車交通への依存度が高く、道路網は圏域内外の物的・人的交流に重要な役割を果たしています。

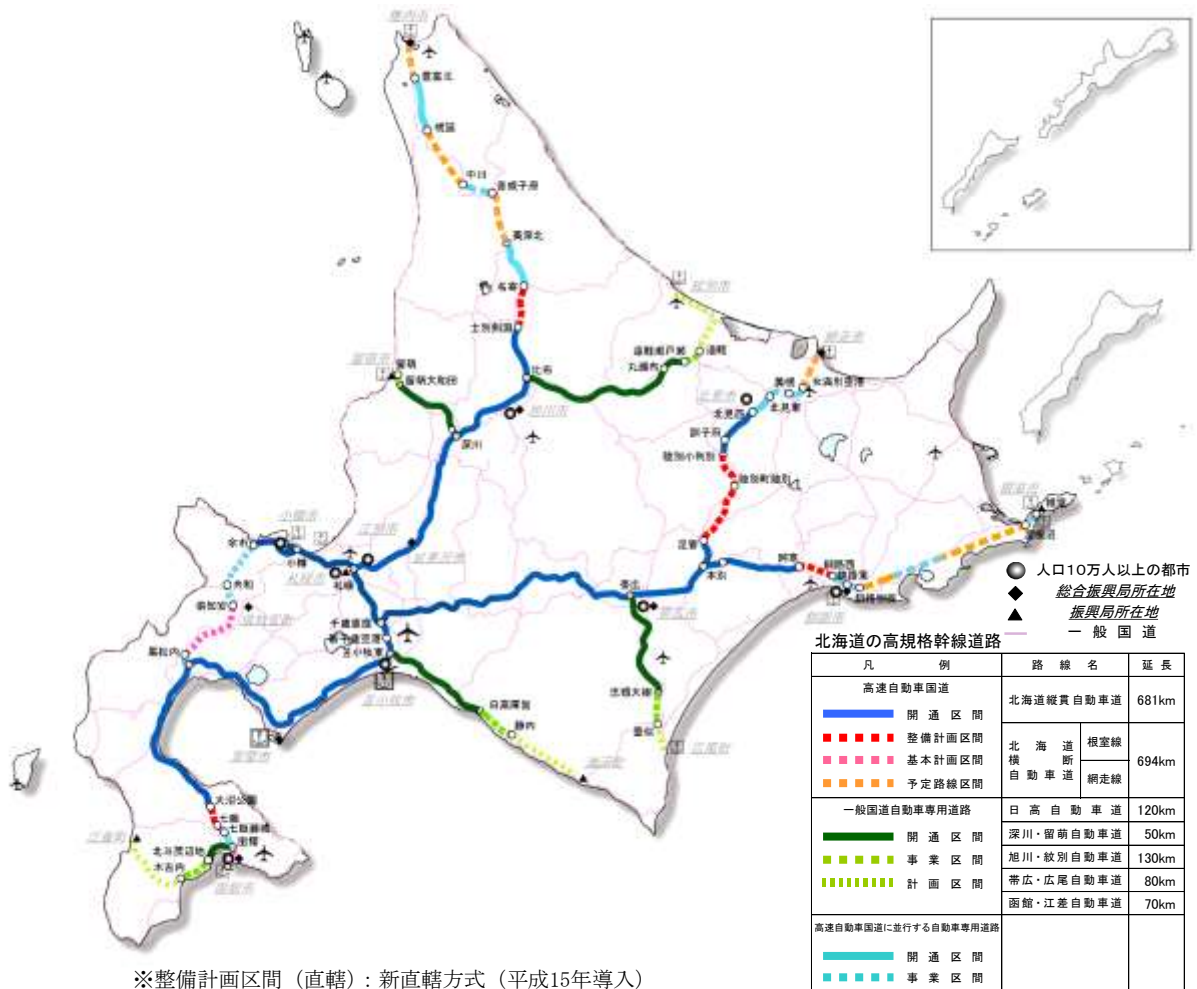
高速自動車国道である北海道横断自動車道は、平成23年10月に道央圏と全線が結ばれ、道央から十勝までの新たな高速道路ネットワークが完成したほか、平成28年3月には阿寒まで開通となり、今後は釧路管内へのアクセス向上も期待されています。

また、令和元年9月には、現状暫定2車線である千歳恵庭JCT～十勝清水IC間が4車線化の優先整備区間として選定されたことから、アクセス性の向上や災害に強い道路ネットワークの構築等の効果が期待されます。

一般国道自動車専用道路である帯広・広尾自動車道は、帯広～忠類大樹間が開通し、とから帯広空港や広尾方面とのアクセスが向上しています。

今後は、道央圏に加え、釧路・オホーツク圏とのネットワーク強化に向けた道路網の一層の整備や、十勝港とのアクセス強化が望まれています。

■北海道高規格幹線道路網図



※整備計画区間（直轄）：新直轄方式（平成15年導入）

- ・新会社による整備・管理が難しいと見込まれる高速自動車国道の路線・区間の整備を国が直轄で行う区間。
- ・事業費は、国、地方公共団体が負担し、通行料は無料。

⑧ 空港

圏域唯一の空港である「とちかち帯広空港」は、昭和56年に道内4番目のジェット化空港として開港しました。平成29年には、空港機能を強化するため、旅客ターミナルビルを増築し、供用を開始しています。

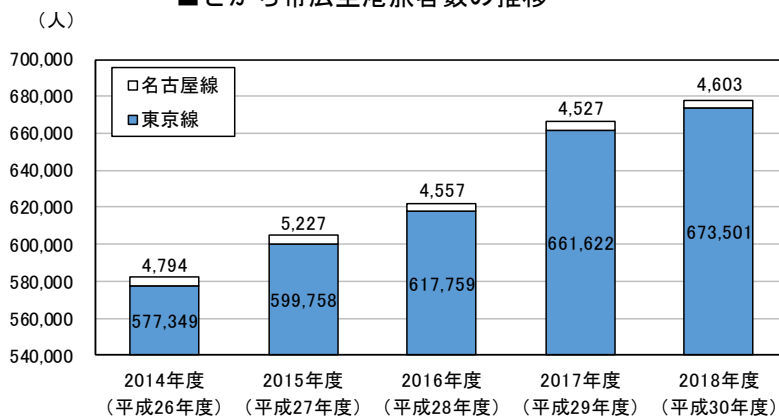
国内線は、東京線が1日7往復運航し、十勝・帯広の空の玄関口として、地域の経済活動を支えており、また、平成26年から8月の1か月間の季節運航で再開した名古屋線は、中京圏から多くの観光客を運び入れるなど、地域の活性化に貢献しています。

東京線の旅客数は毎年増加し、平成30年度には過去最高を記録しました。また、名古屋線の旅客数も堅調に推移しています。

一方、平成12年から台湾を中心に国際チャーター便が就航していますが、近年は、その便数や旅客数が減少しています。

今後は、北海道内7空港の一括運営委託などを通し、東京線の中型機の通年運航、名古屋線の運航期間延長、関西圏への路線再開、国際線の便数増加など、空港のさらなる利便性向上が求められています。

■とちかち帯広空港旅客数の推移



■路線図

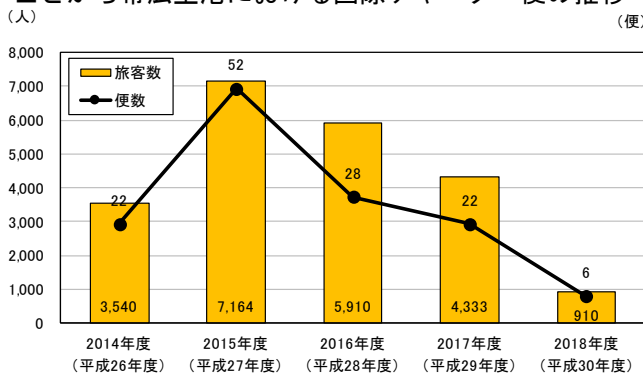


出典：帯広市空港事務所調べ

注) 東京線1日7往復

名古屋(中部国際)線(8月のみ、週4往復)

■とちかち帯広空港における国際チャーター便の推移



とちかち帯広空港

出典：帯広市空港事務所調べ

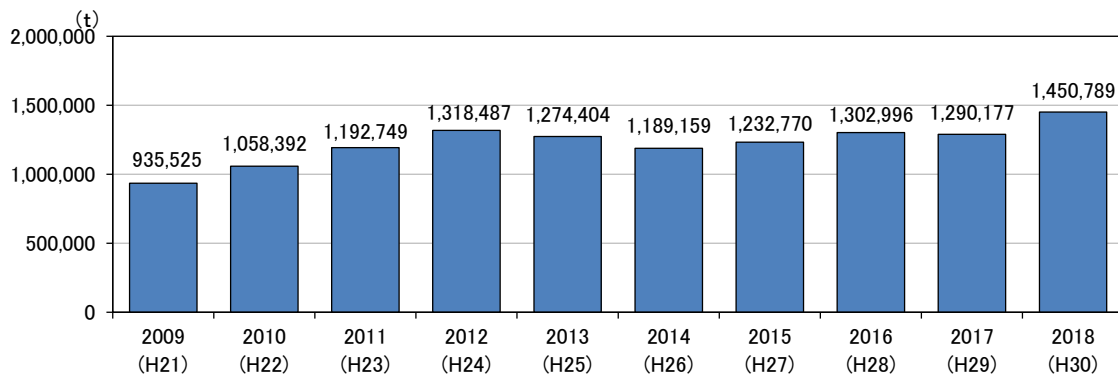
⑨ 港湾

国より重要港湾の指定を受けている十勝港は、道内の港の中で最も首都圏に近いという地理的好条件にあります。

取扱貨物量は、9年連続で100万トン以上の貨物量で推移しており、移出は小麦・馬鈴しょなどの農作物や林産品、輸入・移入は化学肥料・飼料・整糖工場用石炭などの農業生産資材が大半を占め、各年とも貨物量に対する移出・輸入・移入の割合は概ね均等となっています。

水深13mの岸壁の整備や道内最大級の配合飼料コンビナートの設置などの利便性の向上により、十勝港は、圏域の農畜産物や農業資材などの物流拠点として、今後さらなる利用の拡大が期待されています。

■ 十勝港貨物取扱量の推移



出典：広尾町「町勢要覧資料編」

⑩ 航空宇宙産業

十勝は、地理的条件や気象条件など、航空宇宙関連の実験・研究拠点として優れた立地条件を有しています。こうした地域の優位性を活かし、十勝圏に航空宇宙産業基地を建設することを目的として、昭和61年に管内全市町村と関係団体が連携して「十勝圏航空宇宙産業基地構想研究会」を設立しました。

平成28年2月には、活動の充実や体制等の強化を図るため、研究会を「とち航空宇宙産業基地誘致期成会」へと組織改編し、航空宇宙に関する調査研究をはじめ、地域住民などへの啓発活動、国や関係機関への要請活動などの取り組みを官民一体となって進めています。

こうした中、宇宙2法（宇宙活動法、衛星リモセン法）の成立により、我が国では民間企業の宇宙産業への参入が図られており、十勝においても、小型ロケット開発のベンチャー企業が、民間単独開発のロケットでは国内初となる宇宙空間到達に成功したほか、ロケット射場の事業運営会社移行を前提とした企画調査会社が設立されるなど、航空宇宙分野の取り組みが加速しています。

今後は、航空宇宙産業基地構想の実現に向け、管内市町村をはじめ、経済団体、金融機関、報道機関などで構成するとち航空宇宙産業基地誘致期成会などを中心に、ロケット射場等の整備に対する支援などを行い、十勝の長期的な発展につなげていくことが求められています。

(5) 環境

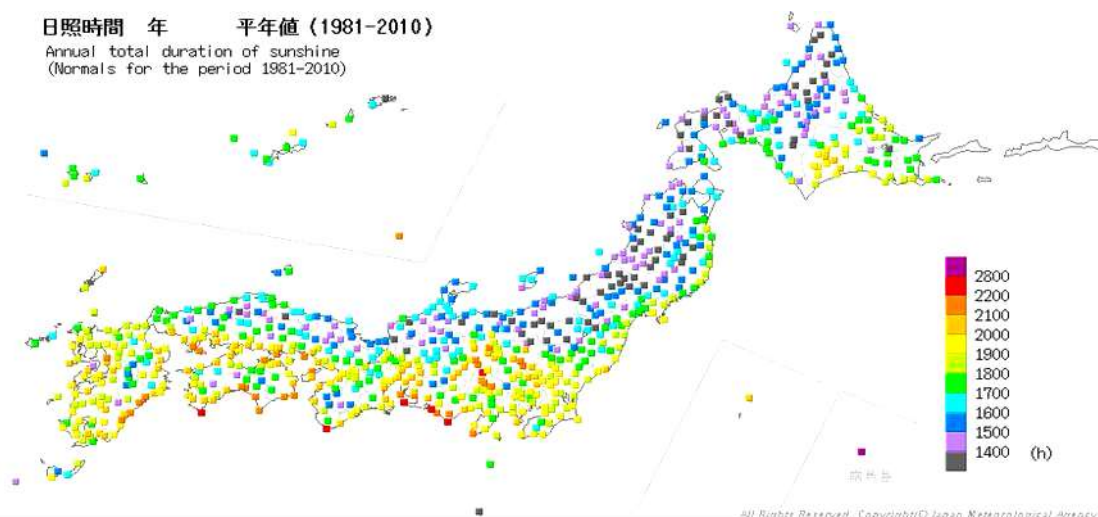
地球温暖化防止は、世界共通の課題として、国際的な連携のもとに対策が進められています。我が国においても、温室効果ガス排出量の削減目標達成に向けて様々な温暖化対策が行われています。

大規模な畑作や酪農地帯を有し、多くの森林資源に恵まれている十勝は、降雪量が比較的少なく、寒冷な気候であり、バイオマスが豊富に賦存するとともに、国内有数の日照時間の長い地域です。これらの地域特性や資源を最大限に活かし、バイオマスや太陽光などの再生可能エネルギー利用や、省エネルギー化などを進め、低炭素社会の構築に向け地域が主体となり取り組むことが求められています。

これまで、各市町村において環境意識の啓発に関する事業を進めてきたほか、連携によるイベントの開催を行ってきました。また、公共施設や一般住宅等への太陽光発電システムの導入、木質バイオマスボイラーの導入や道路照明灯等への省エネ機器の導入などにより、温室効果ガスの削減を進めています。

一方で、家庭部門の二酸化炭素排出量の削減が課題となっており、地球温暖化防止に向けた啓発などに継続的に取り組む必要があります。また、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の導入はイニシャルコスト等の課題があることから、圏域内の先進事例等の情報を共有しながら、各市町村の地域特性に合わせた効果的な導入を促進していく必要があります。

■日照時間年平均値（1981-2010）



出典：気象庁気象統計情報

(6) 防災

日本は、世界でも有数の地震多発国であり、平成23年3月に発生した東日本大震災をはじめ、これまで数多くの震災に見舞われています。また、近年は、地球温暖化の影響により、風水害の激甚化など気象災害のリスクが高まっています。

十勝においても、過去3度にわたって発生した十勝沖地震や、平成28年の連続台風によって大きな被害を受けたほか、平成30年には北海道で初めて震度7を観測した胆振東部地震により北海道全域で停電が発生し、住民の生活に大きな影響を及ぼしました。こうした災害に迅速かつ的確に対応するため、災害対策の基本となる地域防災計画の見直しや関係機関との連携強化をはじめ、災害発生当初における生活の維持、情報伝達手段の確保、初期段階において重要となる自主防災体制の構築など、被害を最小限に抑え、住民の生命や財産を守るために必要な体制の整備が求められています。

これまで、圏域内の災害備蓄品の充実・確保や、非常時における職員の相互派遣体制の充実、避難所の耐震化の推進などに取り組み、圏域内の災害体制の充実を図ってきました。

今後は、防災意識の普及啓発に資する取り組みを継続して進めるとともに、近年頻発する自然災害により高まっている防災に対する意識を圏域全体で共有・維持していくことが重要であることから、市町村間の更なる連携強化が求められています。

また、災害時における民間企業やボランティア団体等との広域的な連携も視野に入れた協定の締結や、活動の推進に引き続き取り組むことが必要となっています。

■十勝に大きな被害をもたらした主な地震の発生状況

地震の名称	発生日月日	規模	最大震度(十勝管内)	被害状況(北海道内)
十勝沖の地震	昭和27年3月4日	8.2	6: 池田、浦幌、 豊頃、幕別 5: 帯広	太平洋沿岸一帯に大被害 大津波 ・ 死者28、不明者5 ・ 負傷者287 ・ 家屋全壊815 ・ 半壊1,324
1968年十勝沖地震	昭和43年5月16日	7.9	5: 広尾	南西部地方を中心に被害、 津波 ・ 死者2 ・ 負傷者133 ・ 住家全壊110 ・ 半壊405
平成15年十勝沖地震	平成15年9月26日	8.0	6弱: 鹿追、幕別、 豊頃、忠類	太平洋沿岸一帯に被害 ・ 不明者2 ・ 負傷者847 ・ 住家全壊116 ・ 半壊368
平成23年東北地方太平洋沖地震	平成23年3月11日	9.0	4: 浦幌、大樹、 帯広、音更、 更別、鹿追、 芽室、池田	太平洋沿岸を中心に被害、 津波 ・ 死者1 ・ 負傷者3 ・ 住家半壊4
平成30年北海道胆振東部地震	平成30年9月6日	6.7	4: 鹿追、新得、 帯広、音更、 清水、芽室、 幕別、池田、 浦幌、大樹	石狩、胆振地方を中心に被害 ・ 死者44 ・ 負傷者785 ・ 住家全壊479 ・ 半壊1,736 (R元.9.5現在)

出典：北海道地域防災計画(北海道)、平成30年北海道胆振東部地震による被害状況等(第121報)(北海道)、災害時自然現象報告書(気象庁)



平成 15 年十勝沖地震（豊頃町）



平成 23 年東北地方太平洋沖地震
(広尾町)



平成 30 年北海道胆振東部地震
(帯広市)

■十勝に大きな被害をもたらした主な水害の発生状況

発生年月日	種別	地域	被害状況(北海道内)
昭和 56 年 8 月 3 日 ～6 日	台風 12 号	全道 (189 市町村)	<ul style="list-style-type: none"> 前線と台風 12 号 死者 8 人、重傷 5 人、軽傷 9 人 家屋被害 27,257 棟
昭和 56 年 8 月 21 日 ～23 日	台風 15 号	全道 (198 市町村)	<ul style="list-style-type: none"> 台風 15 号と前線 死者 2 人、重傷 12 人、軽傷 42 人 家屋被害 18,134 棟
平成 28 年 8 月 20 日 ～24 日	台風 11 号、 9 号	全道	<ul style="list-style-type: none"> 死者 1 名、重傷者 2 名、軽傷者 7 名 住家半壊 2 棟 床上浸水 70 棟、床下浸水 453 棟
平成 28 年 8 月 30 日 ～9 月 4 日	台風 10 号	全道	<ul style="list-style-type: none"> 死者 2 名、行方不明者 2 名、軽傷者 1 名 住居全壊 24 棟、住家半壊 62 棟 床上浸水 173 棟、床下浸水 310 棟

出典：北海道地域防災計画（北海道）



平成 28 年台風 10 号（清水町）



平成 28 年台風 10 号（新得町）

4 結びつきやネットワーク分野

(1) 地域公共交通

鉄道や路線バスなどの公共交通は、高齢者や学生など交通弱者の生活の足として欠かせないものではありますが、利用者数については、近年、横ばいの状況にあります。

鉄道は、JR北海道が十勝圏と道央圏・釧路圏を結び、平成30年度におけるJR帯広駅の乗車人員は約58万人となっています。

路線バスは、JR帯広駅を中心に放射状に路線網が形成されており、平成30年度における圏域内のバス利用者数は約459万人となっています。

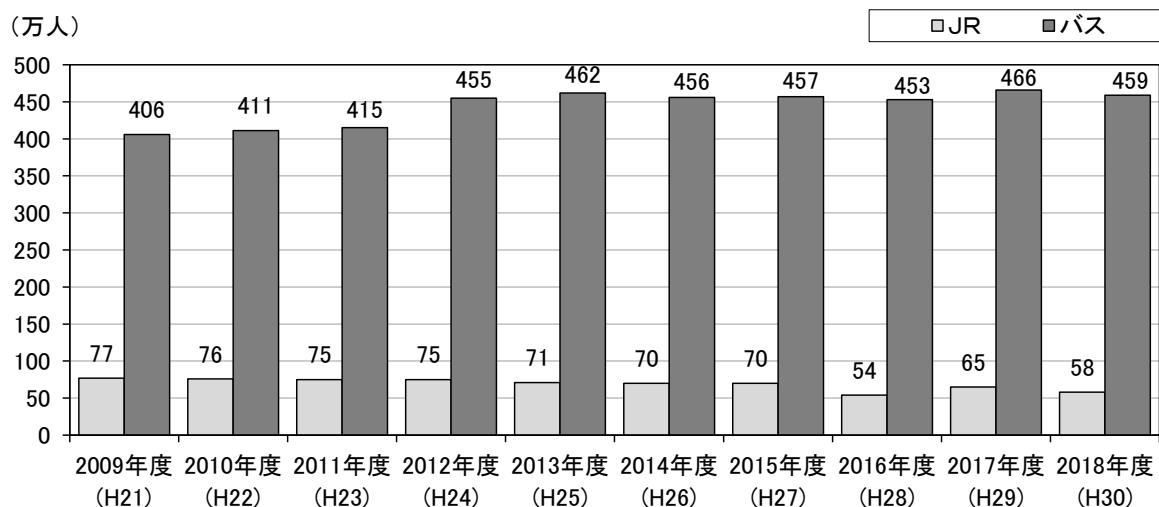
これまでの取り組みにおいては、バス事業者等と連携し、バス交通の維持・確保に関する計画の策定や、バスの利用実態を把握するための乗降調査などに基づく路線・ダイヤの見直しを行ったほか、一部町村においてコミュニティバスの運行を開始するなど、生活交通路線の維持・確保に取り組んできました。しかし、近年、バス事業従事者の不足や運行収支の悪化などに伴う公共交通の維持確保が懸念されています。

公共交通は、通勤・通学や通院、買い物など、住民の移動を支えるインフラであり、今後とも路線を維持していくことが重要です。このため、まちづくりの様々な分野と連携を図りながら、公共交通機関の利用促進に向けて取り組む必要があります。

■鉄道・バス（幹線）の路線図



■鉄道・バス乗客数の推移



出典：JR北海道釧路支社調べ（JR）※JR帯広駅乗車人員（総数は1日平均乗車人員の365日分）
北海道運輸局帯広運輸支局調べ（バス）

(2) 地産地消

各市町村においては、道の駅や農産物直売所、朝市・夕市などを通じて、地場産品の販売を行っており、これまでも管内直売所マップの配布やホームページへの掲載など、地場産品に興味のある消費者に情報提供を行ってきました。

また、ロゴマーク等を活用して地場産品をわかりやすく表示する取り組みが各団体により進んでいます。帯広商工会議所がオール十勝の取り組みとして、「My とかち推進会議」を設置し、「バイとかち運動」に取り組んでいるほか、平成26年度より、JA ネットワーク十勝ブランド戦略推進協議会が「Made in 十勝」のロゴマークを作成し、十勝管内 JA 共通のロゴマークで商品にわかりやすく十勝産を表示する取り組みなどを展開しています。

さらに、フードバレーとかち推進協議会においても、平成25年度から管内スーパーの協力をいただき、フードバレーとかちロゴマークを活用した十勝産食材へのPOP表示を実施しています。平成26年度には、商品や飲食店メニューへの活用など、加工品においてもわかりやすい十勝産活用の表示を進めました。

今後は、こうした取り組みをはじめ、地産地消を推進することにより、消費者と生産者の交流や消費の拡大につなげることが求められています。



フードバレーとかちロゴマークを活用した
スーパーでの十勝産食材PR

Made in 十勝

JA ネットワーク十勝ブランド戦略推進協議会

「Made in 十勝」ロゴマーク

(3) 移住・交流

活力ある地域づくりを推進していくためには、地域の豊かな資源や優位性など十勝の魅力積極的に発信し、交流人口の拡大や移住促進につなげていくことが必要です。

十勝では、十勝圏複合事務組合や各市町村において、関係機関との連携を図りながら、移住、観光など地域情報の提供をはじめ、相談体制の充実や、首都圏などで開催されるイベントでのPRなどを行ってきており、パンフレットの配付数や移住体験事業の利用者は増加しています。

圏域全体の人口が減少を続ける中、国内外から十勝への人の流れを創出するためには、これまで以上に移住希望者などに「十勝」へと目を向けてもらうよう、圏域の情報を発信する機会を充実することが必要です。

また、未婚化・晩婚化が進行する中、結婚し家庭を持ちたいと望む方々の出会いの場づくりが求められています。

十勝においては、北海道との連携により結婚支援ネットワークを構築し、結婚支援に関する情報提供やセミナー等の参加などの取り組みにより、結婚支援事業に必要なノウハウが蓄積され、民間企業との協定締結による自治体独自の結婚支援事業など、新たな取り組みも進められています。

今後は、各自治体がこれまで培ってきた経験を活かし、地域の実情に合わせた効果的な取り組みが必要となっています。



十勝圏複合事務組合作成の移住ガイド



北海道暮らしフェアの様子

5 圏域マネジメント分野

(1) 人材育成

地域主権型社会の進展や少子高齢化の進行をはじめとする社会・経済情勢の急速な変化に伴い、行政が担う範囲は拡大し、質的にも複雑・多様化しています。

こうした時代背景の中で、多様な地域資源を活用した圏域のさらなる発展を図るためには、自治体職員の企画・政策立案能力の向上や職員同士の交流関係を深めることが必要です。

これまで、職員研修の合同実施を進めてきたことにより、スケールメリットを活かした費用負担の軽減や研修機会の拡大が図られたほか、他自治体職員とともに研修を受講することで、職員同士が良い刺激を受け合いながら能力の向上を図ることができました。

今後は、効果的なPR等により、より多くの職員の参加を促すとともに、圏域内人事交流により、人的ネットワークの構築が図られてきており、今後とも、自治体を越えた職員間の交流を深めていくことが求められています。

■十勝圏における合同研修の取り組み

研修区分	2016年度(平成28年度)				2017年度(平成29年度)				2018年度(平成30年度)			
	研修本数	参加人数			研修本数	参加人数			研修本数	参加人数		
		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計
基本研修	8	406	218	624	6	195	116	311	6	210	73	283
特別研修	14	265	195	460	14	279	264	543	14	328	223	551
セミナーなど	2	24	356	380	1	9	282	291	3	41	94	135
合計	24	695	769	1464	21	483	662	1145	23	579	390	969

※平成29年度より基本研修の本数が減少しているのは、新規採用職員後期研修と初期職員(2年次)研修の実施体制見直のため
出典：帯広市調べ



【基本研修】監督職員研修



【基本研修】ファシリテーション研修

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

我が国を取り巻く社会経済環境は、人口減少社会の到来、少子高齢化の進行、経済のグローバル化、温暖化をはじめとする地球環境問題への意識など大きく変化しています。さらに、核家族化の進展やライフスタイルの変化など、住民の価値観が多様化する中、これまで地域を支えてきたコミュニティ機能の低下が懸念されています。また、地域の自主性や自立性を高めるための改革や、人口減少を克服し、地方創生を図るための取り組みが国において進められており、これからの自治体は、地域の様々な課題解決に向けて、自らの意思と責任で、住民と行政の協働により、地域の特色を活かした活力あるまちづくりを進めていくことが求められています。

こうした中、複雑多様化する課題に対応しながら、十勝が持続的に発展していくため、帯広市と十勝 18 町村は、それぞれ 1 対 1 で協定を締結し、十勝定住自立圏を形成しました。平成 27 年度までの第 1 期においては、食や農業を核とした「フードバレーとかち」などに取り組み、農業生産の拡大や域外からの事業参入などを図ってきた結果、圏域の活力が向上し、人口も比較的堅調に推移してきました。また、管内の連携気運がさらに高まり、所管面積で全国最大となる消防広域化の実現や、全市町村による高度で専門的な医療の充実支援などにもつながりました。

平成 28 年度からの第 2 期においては、地域医療体制の充実や災害時の相互支援体制の整備などを通して、安心・安全な生活環境の充実を図ってきました。また、産学官金の連携により、創業・起業支援体制を整備し、継続的に経営者を生み出す「十勝・イノベーション・エコシステム」の構築に取り組んできたほか、十勝バイオマス産業都市構想に基づくバイオガスプラントの面的な拡大やアウトドアをはじめとする体験・滞在型観光などの取り組みを進め、地域の強みを活かした産業振興や交流人口の拡大などにつながってきたところです。さらに、定住自立圏の枠組みは、地域課題について幅広く協議を行う場として、管内市町村を繋ぐプラットフォームとしての役割も果たしてきています。

今後とも、この協定のもと、中心市である帯広市は、圏域全体の暮らしを視野に入れて必要な都市機能の整備を進め、各町村は、それぞれが有する資源や特性、産業、文化などの保持・向上を図るなど、19 市町村が役割を分担しながら相互に連携し、しごとの創出や交流人口の拡大、安心して暮らせる生活基盤の強化などに、圏域を挙げて取り組んでいく必要があります。

十勝は、北を大雪山系、西を日高山脈、東を白糠丘陵と三方を山に囲まれ、南は太平洋に面し、内陸部には十勝川水系などの清流や広大で肥沃な十勝平野が広がり、四季折々の美しい風景と美味しい水や空気に恵まれています。この多様で豊かな自然環境を基盤として農林水産業が発展し、特に農業は、関連産業などの集積により、日本最大の食料基地としてゆるぎない地位を確立しています。

また、この地域には、開拓以来、先人から受け継がれてきた不屈のフロンティア精神と社会的経済的に深い結びつきのもとに一体的に発展してきた歴史があります。

この十勝の「強み」を最大限に活かし、19 市町村が農畜産物の高付加価値化や自然エネルギーの活用、観光の広域化、人口減少社会への対応などを進めることで、十勝のさらなる発展と魅力の向上を図るとともに、保健・医療、福祉、教育、地域公共交通など様々な分野で連携することにより、子どもからお年寄りまで、安全で安心して豊かに暮らせる社会を築きあげ、誰もが住みたい、住み続けたいと思える十勝を目指します。



【人口の将来展望：令和22年（2040年）】

令和2年3月31日現在

- ◆総人口 298,780人（100.0%）
- ◆年齢3区分別人口及び構成比
 - 年少人口（0～14歳） 38,011人（12.7%）
 - 生産年齢人口（15～64歳） 150,009人（50.2%）
 - 老年人口（65歳以上） 110,756人（37.1%）

注) 1 数値は、各市町村の人口ビジョンによる。

2 各市町村における端数処理の関係で、年齢3区分人口の合計と総人口は一致しない。

第4章 協定に基づき推進する具体的取組

1 取組項目一覧

分野	分類	取組項目	
1 生活機能の強化に係る政策分野			
	1. 医療	(1) 救急医療体制等の確保	
		(2) 地域医療体制の充実	
	2. 福祉	(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進	
		(2) 保育所の広域入所の充実	
		(3) 高齢者の生活支援体制の構築	
	3. 教育	(1) 図書館の広域利用の促進	
		(2) 生涯学習の推進	
		(3) スポーツ大会等の誘致	
	4. 産業振興	(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	
		(2) フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進	
		(3) 企業誘致の推進	
		(4) 中小企業勤労者の福祉向上	
		(5) 広域観光の推進	
		(6) 農業振興と担い手の育成	
		(7) 鳥獣害防止対策の推進	
	5. 環境	(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築	
	6. 防災	(1) 地域防災体制の構築	
	2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野		
		1. 地域公共交通	(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進
2. 地産地消の推進		(1) 地産地消の推進	
3. 移住・交流の促進		(1) 移住・交流の促進	
3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野			
	1. 人材育成	(1) 職員研修及び圏域内人事交流	

2 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療

① 救急医療体制等の確保

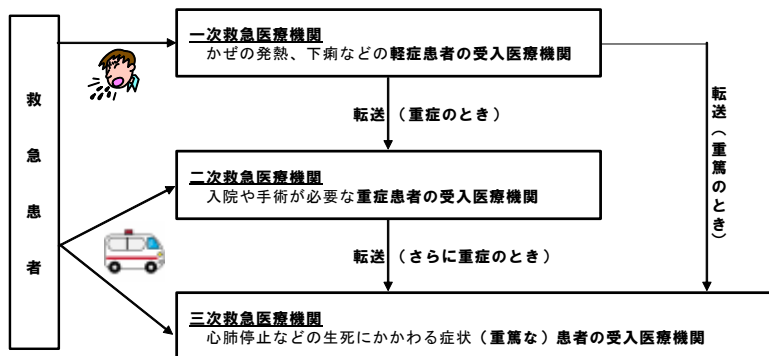
【形成協定の内容】

圏域の救急医療体制等を確保するため、圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の維持・充実を図るとともに、患者の症状に応じた適切な医療機関の利用の啓発に努めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●救命救急センター等の維持・充実 重症救急患者や複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者に対する救急医療を提供する救命救急センター等の維持・充実に必要な協力や支援を行います。</p> <p>●救急医療に関する普及・啓発 患者の症状に応じた適切な医療機関の利用や応急措置の方法などについて、住民への啓発を行います。</p>					
取組効果	<p>○圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の安定的な運営により、重症患者などに対する医療体制が確保されます。</p> <p>○適切な救急医療機関の利用により、圏域内の二次・三次救急医療機関の負担軽減が図られます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。</p> <p>・適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。</p>				
	関係町村	<p>・救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。</p> <p>・適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	283,730	283,730	283,730	283,730	283,730	1,418,650

○救急医療体制の流れ
救急医療体制は、患者さんの症状などにより次のような流れになっています。



② 地域医療体制の充実

【形成協定の内容】

圏域の地域医療体制の充実を図るため、圏域内における医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●帯広高等看護学院の広域運営 圏域内における看護師を確保するため、帯広高等看護学院の広域連携による運営を継続するとともに、必要な協力を行います。</p> <p>●地域医療の課題解決に向けた検討 医師や看護師不足など圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討を進めるため、検討会議を開催するとともに、関係機関・病院と連携し、協議を行いながら、医師・看護師確保対策等を進めます。また、2次救急医療体制について情報共有を行うとともに、制度の在り方について更なる検討を進めます。</p>					
取組効果		<p>○自治体の広域連携による看護師の養成により、圏域内に必要な看護師の確保につながります。</p> <p>○圏域が抱える様々な地域医療課題に対して、地域一丸となって取り組むことにより、課題の解決が促進されます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・検討会議を主催し、地域医療の課題解決に向け、関係町村と連携して検討を進めます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・地域医療の課題解決に向け、帯広市と連携して検討を進めます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		102,328	102,328	102,328	102,328	102,328	511,640



帯広高等看護学院の戴帽式の様子



帯広高等看護学院の実習の様子

(2) 福祉

① 地域活動支援センターの広域利用の促進

【形成協定の内容】

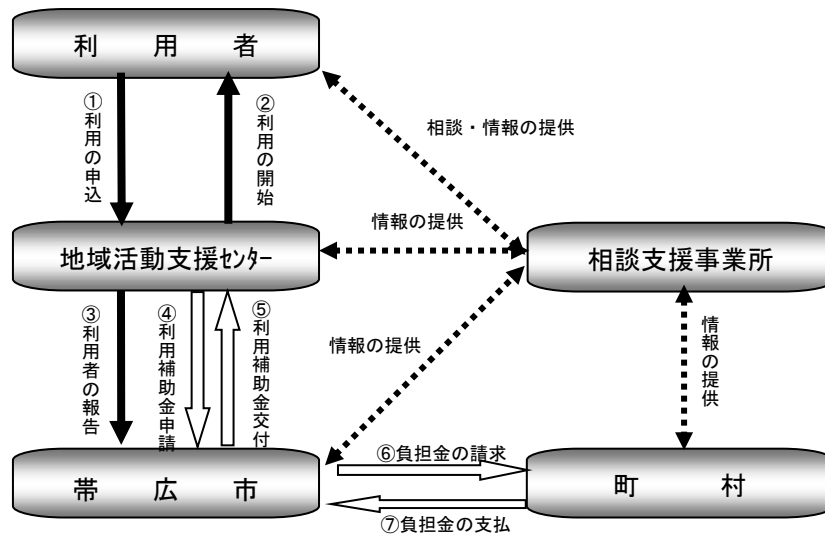
障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地域活動支援センターの広域利用を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●地域活動支援センターの広域利用</p> <p>各市町村に設置されている様々な特色を持つ地域活動支援センターの情報を提供し、施設の広域的な利用を促進します。</p>					
取組効果	<p>○施設の広域利用により、障害者等に多様な活動の場（創作的活動、生産活動等）を提供することが可能になるとともに、生活圏の拡大や地域社会とのさらなる交流が促進されます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行うとともに、広域利用に関する助言や調整等を行います。</p>				
	関係町村	<p>・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行います。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	14,124	14,124	14,124	14,124	14,124	70,620

地域活動支援センター利用の流れ

○町村の障害者が帯広市の地域活動支援センターを利用する場合



※ 帯広市の障害者が町村の地域活動支援センターを利用する場合は、「帯広市」と「町村」が逆になります。

② 保育所の広域入所の充実

【形成協定の内容】

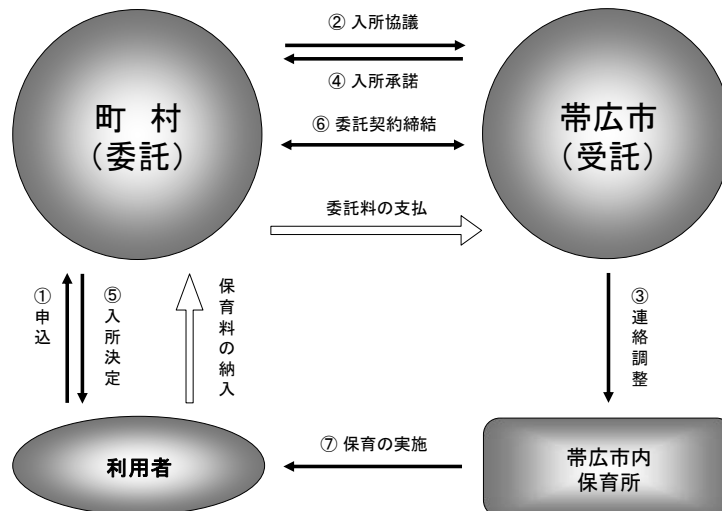
日常生活圏の拡大や住民ニーズの多様化に対応した保育所の広域入所など圏域の子育て支援の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●保育所の広域入所の充実 市町村相互の広域入所に関する連携に努めるとともに、子育て支援センターなどによる子育て支援の取り組みを進めます。					
取組効果	○日常生活圏の拡大や多様化する住民ニーズに対応することにより、子育てに対する不安の解消や育児と仕事の両立が図られます。					
役割分担	帯広市	・関係町村との協議により、要保育児童の相互受入を行います。				
	関係町村	・帯広市と協議により、要保育児童の相互受入を行います。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	9,712	6,778	3,830	3,722	3,722	27,764

広域入所の手続の流れ

○町村の児童が帯広市の保育所に入所する場合



※他町村に帯広市の児童の入所を依頼する場合は、委託と受託が逆になります。

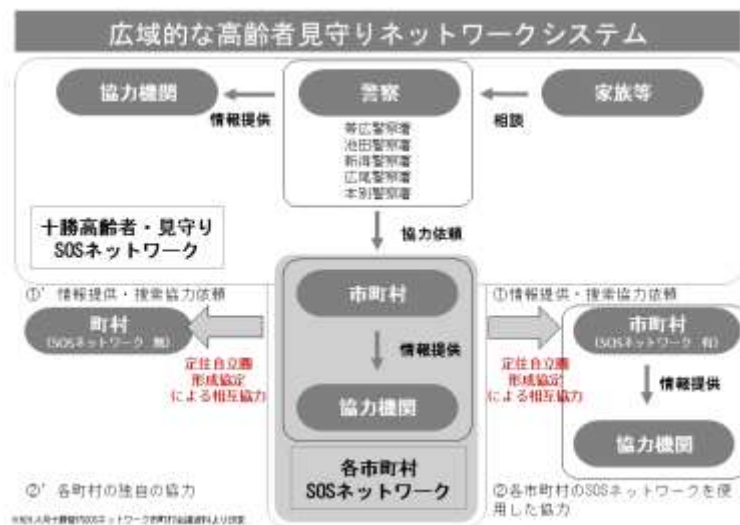
③ 高齢者の生活支援体制の構築

【形成協定の内容】

高齢者の徘徊などについて、広域での情報共有や対応体制の構築を図るとともに、圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●高齢者の見守り事業の充実 既存のネットワークシステムや十勝広域をネットワークする見守りシステムを活用し、行方不明時における高齢者への支援等の充実に向け、必要に応じた運用改善や課題解決の取り組みを進めます。</p> <p>●圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討 圏域内の介護士不足等の課題解決に向け、検討を行うなど、介護士確保対策などの取り組みを進めます。</p>					
取組効果	<p>○圏域内での高齢者の見守り体制の充実、強化につながります。</p> <p>○圏域内の介護士不足等の課題の解決が促進されます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・独自のネットワークの活用を通じた捜索や圏域町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。</p> <p>・圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係町村と協議し、連携して取り組みを進めます。</p>				
	関係町村	<p>・独自のネットワークの活用を通じた捜索や圏域市町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。</p> <p>・圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係市町村と協議し、連携して取り組みを進めます。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	29,770	27,570	27,570	29,770	27,570	142,250



広域SOSネットワークシステムのイメージ

(3) 教育

① 図書館の広域利用の促進

【形成協定の内容】

図書館の広域利用を促進するため、図書館相互の連携を強化します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<ul style="list-style-type: none"> ●図書館の相互連携の強化 圏域の郷土資料や行事情報などの図書館情報を集約して住民に提供します。 ●合同研修会等の開催 合同研修会を開催するなど、図書館職員の交流や能力向上の取り組みを促進します。 					
取組効果		<ul style="list-style-type: none"> ○住民が情報を取得する機会や選択肢が増えることにより、利用者の利便性が向上します。 ○圏域の図書館全体のサービス向上が図られます。 					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の連携強化に関する総合的な調整を行います。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市と連携して、図書館の連携強化に取り組みます。 ・圏域の図書館情報を住民に提供します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		790	856	856	856	856	4,214



管内図書館連携による展示の実施



図書館職員を対象とした合同研修会

② 生涯学習の推進

【形成協定の内容】

圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習施設の利用を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ●総合的な施設情報の提供 生涯学習施設の利用案内や催事、講演会等の総合的な情報を共有し、ホームページなどを通じて住民に提供します。 ●圏域住民を対象とした事業の実施 圏域住民を対象としたスポーツや文化活動などの教室、講座等を開催します。 					
取組効果	<ul style="list-style-type: none"> ○住民が生涯学習施設の情報を取得する機会や催事等へ参加する機会が拡大されます。 ○圏域の生涯学習施設の利用が促進されます。 					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、関係町村と連携して取り組みます。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の生涯学習施設の情報を関係町村の住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、帯広市と連携して取り組みます。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	126,068	120,668	120,367	120,768	121,968	609,839



特徴的な施設の広域利用
(陸別町の銀河の森天文台)



圏域住民を対象にした講座の開催

③ スポーツ大会等の誘致

【形成協定の内容】

スポーツ大会等を誘致するため、管内におけるスポーツ施設の利用調整や宿泊環境についての連携体制を強化するほか、大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●スポーツ大会等の誘致</p> <p>競技施設・宿泊施設等の調整など、大会等の誘致に関する管内連携体制を強化します。また、大規模な大会等を受け入れるための施設・設備環境を充実します。</p>					
取組効果		○全国・全道規模のスポーツ大会等の受入環境が充実し、スポーツを通じた交流人口の増加が期待されます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 関係町村及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の収集・共有や誘致活動を行います。 大会等の開催に必要な競技施設・宿泊施設等に関する管内調整を行います。 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 帯広市及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の提供や誘致活動に協力します。 帯広市が行う競技施設・宿泊施設等に関する管内調整に協力します。 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		507,044	514,715	518,898	519,028	519,159	2,578,844



「明治北海道十勝オーバル」



ワールドカップスピードスケート競技会

(4) 産業振興

① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進

【形成協定の内容】

公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、農商工・産学官連携事業を推進するとともに、十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）確立のため、PR事業などの取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●農商工・産学官連携の推進</p> <p>公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、十勝に優位性がある農畜産物などの地域資源を活用した農商工・産学官連携事業（新商品・新技術開発、人材育成事業、異業種交流事業など）を推進します。</p> <p>●十勝ブランドの確立</p> <p>十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）の確立に向けて、PR事業などの取り組みを行います。</p>					
取組効果		<p>○オール十勝が関与するとかち財団との連携をより強化した「地域ブランドづくり」を行うことにより、農畜産物などの付加価値の向上が図られます。</p> <p>○市町村毎に特色のある一次産品等を「十勝」の統一名で連携することにより、訴求力がより高まることが期待されます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関との連絡調整を図るとともに、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを関係町村と連携して行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・とかち財団など関係機関と連携し、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを帯広市と連携して行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		216,885	228,720	228,734	228,785	227,877	1,131,001



「とかち財団が支援し実現した成果品（一例）」



「安心」「安全」「美味しい」十勝産食品を認定する「十勝ブランド登録品」

② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進

【形成協定の内容】

「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進めるとともに、バイオマスの利活用の推進に取り組みます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●フードバレーとかちによる地域産業の振興 十勝の地域特性を活かして、「農林水産業」や「食」を柱とした地域産業政策である「フードバレーとかち」をオール十勝で推進します。</p> <p>●バイオマスの利活用の推進 家畜ふん尿由来の再生可能エネルギーに関する調査研究等を行うとともに、バイオマスの利活用を進めます。</p>					
取組効果		<p>○「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進める環境が整い、地域産業の活性化に貢献します。</p> <p>○バイオマスの利活用の推進により、地域資源を活用した多様な再生可能エネルギーの導入が促進され、地域循環型社会の形成に貢献します。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会を設置・運営するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを関係町村と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を関係町村と連携して推進します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会に参画するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを帯広市と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を帯広市と連携して推進します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		350,890	340,390	332,290	332,090	332,090	1,687,750



「フードバレーとかち」ロゴマーク



「フードバレーとかち」の展開方策

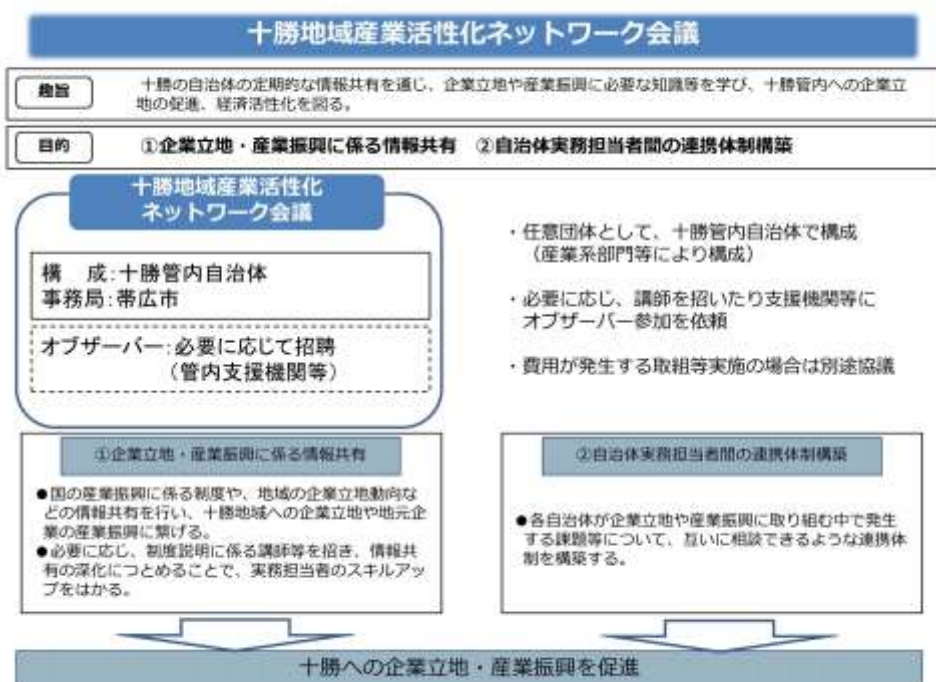
③ 企業誘致の推進

【形成協定の内容】

首都圏などの企業への発信力を高めるため、圏域が一体となった企業立地PRを行います。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●圏域が一体となった誘致活動の実施 「十勝地域産業活性化ネットワーク会議」を活用し、自治体間の連携体制の強化を図り、圏域に企業が立地しやすい環境を整えます。					
取組効果	○農業や食に優位性のある「十勝」の圏域性をアピールすることにより、特に食関連企業などの誘致につながります。					
役割分担	帯広市	・企業立地・産業振興に関する情報の集約や連絡調整等を行います。				
	関係町村	・情報の集約等に協力します。				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	0	0	0	0	0	0



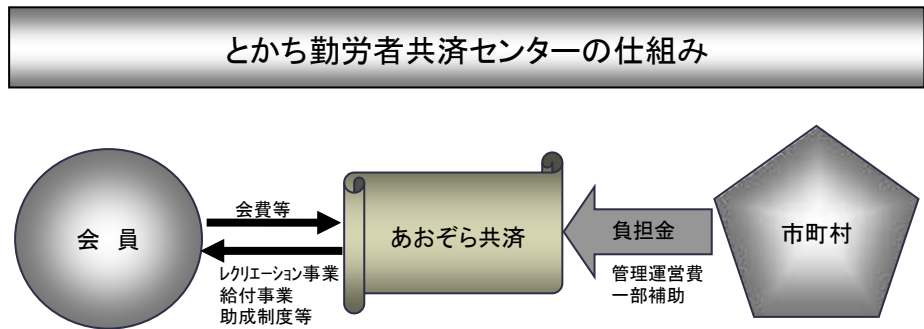
④ 中小企業勤労者の福祉向上

【形成協定の内容】

とち勤労者共済センターが実施する福利厚生事業の実施に対する必要な支援を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●とち勤労者共済センターへの支援と加入促進</p> <p>中小企業者の福利厚生事業を行う「とち勤労者共済センター」に対して、当該市町村の企業加入実態等に応じた必要な負担を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。</p>					
取組効果	○地域の雇用の受け皿となっている中小企業における労働環境の改善により、雇用の定着が図られ、地域の経済振興が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村で構成する連絡協議会を主催するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。 				
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡協議会に参加するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。 				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	45,541	44,180	43,024	41,868	41,868	216,481



⑤ 広域観光の推進

【形成協定の内容】

十勝観光連盟をはじめとする観光関連団体と連携してイベントなどを行うとともに、観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報の共有や取り組みの充実を図ります。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●イベント等の実施 十勝観光連盟など観光関連団体と連携して、イベントや観光PRなどを行います。</p> <p>●観光情報の発信 観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報を集約して、十勝の観光情報を一体的に発信します。</p> <p>●観光客が周遊しやすい環境の構築 観光案内所の充実を図るなど観光客が周遊しやすい環境づくりを進めます。</p>					
取組効果		○広域観光の推進により、効率的な事業の実施や情報発信が可能となります。また、情報の共有により新たな観光資源の開発や周遊ルートの造成を推進することができます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広観光コンベンション協会と十勝観光連盟の連携を強化します。 ・連携事業の企画や各種イベント情報などの集約や調整を行います。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、周遊ルートの開発や圏域の観光情報を周知します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・十勝観光連盟の事業に参画します。 ・連携事業の提案や各種イベント情報の集約に協力します。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、観光資源の開発や圏域の観光情報を周知します。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		412,789	399,980	399,980	402,780	402,780	2,018,309



「十勝の魅力発信プロモーション観光商談会」の開催（東京都）



「国際農業機械展 in 帯広」への出展

⑥ 農業振興と担い手の育成

【形成協定の内容】

営農技術の向上や防疫対策など農業振興に関する広域的な取り組みを進めるとともに、地域の担い手を育成するため、合同研修会などを開催します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●農業振興に関する広域的な取り組みの実施 営農技術の向上、防疫対策など農畜産業の課題に関する情報を集約し、農業者への普及や啓発を行います。</p> <p>●地域の担い手の確保・育成 十勝での就労希望者に向けて、合同企業説明会などの場において農業法人等の積極的な参加を促すほか、関係機関等と連携をはかりながら、農業就労希望者の情報提供・共有等を行うなど地域の実情に応じた支援等を行います。 また、地域の担い手を育成するため、圏域内の農業者による合同研修会を開催します。</p>					
取組効果		○広域的な取り組みにより、農業者の技術向上などの機会の拡大や相互交流が促進され、農業の振興や担い手の育成が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興に関する情報を集約し、関係機関との連絡調整を図るとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 合同研修会の開催に関する総合調整を行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興に関する情報を帯広市に提供するとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 合同研修会の開催に関して、帯広市と連携して取り組みます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		291,053	283,955	288,003	283,190	286,446	1,432,647



小麦の収穫



牧場の風景

⑦ 鳥獣害防止対策の推進

【形成協定の内容】

被害情報や出没情報など、圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を行い、効率的・効果的な駆除を推進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>● 鳥獣の駆除</p> <p>鳥獣被害や出没情報などをメールやファックスを活用し市町村や関係機関が共有できる仕組みを構築するとともに、共有情報を活用した駆除を行います。また、有害鳥獣の越境捕獲を可能とする承諾等の締結を進めます。</p>					
取組効果		○鳥獣被害や出没情報の共有化により、効率的・効果的な駆除が可能となります。					
役割分担	帯広市	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、関係町村と調整を図るとともに、対象鳥獣の駆除を行います。					
	関係町村	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、対象鳥獣の駆除を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		143,282	143,280	143,280	143,280	143,280	716,402



ヒグマによる農作物被害



エゾシカ

(5) 環境

① 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築

【形成協定の内容】

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減や吸収に寄与する地域の特色を活かした様々な取り組みを行い、圏域全体で地球温暖化対策を推進し、低炭素社会の構築を目指します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●環境意識の啓発 住民の環境意識の向上や環境行動の実践につなげるため、講演会やパネル展の実施をはじめとした啓発事業を連携して行います。</p> <p>●再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 圏域内で再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器導入に係る先進事例の視察会を実施するなど、情報等を共有し、各市町村の地域特性に合わせた効果的な導入を促進します。また、圏域内での取り組みを圏域外へ発信します。</p>					
取組効果		<p>○圏域住民の環境問題に対する意識の向上と共有を図ることにより、ライフスタイルの転換など環境行動を促し、二酸化炭素排出量の減少につなげます。</p> <p>○地域特性に合わせた再生可能エネルギーの導入等を進めることにより、圏域における温室効果ガスの削減が図られます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・帯広市として啓発事業を実施するほか、関係町村との事業間連携を行います。 ・帯広市の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。 ・環境モデル都市としての取組について情報提供するとともに、関係町村の取組状況等を取りまとめ、圏域内で共有し、さらには圏域外へ発信します。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・関係町村ごとに啓発事業を実施するほか、帯広市との事業間連携を行います。 ・関係町村における取組情報を帯広市へ提供します。また、関係町村の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		735,658	532,089	196,389	196,389	196,389	1,856,914



公共施設への太陽光パネルの設置



とがち・市民「環境交流会」

(6) 防災

① 地域防災体制の構築

【形成協定の内容】

圏域の防災力の向上を図るため、大規模災害発生時における相互応援体制を構築します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●市町村の相互応援体制の整備 圏域内において、市町村単独では対応することのできない大規模災害が発生した場合に、相互応援協定に基づき、災害備蓄品や避難施設の提供、職員の派遣など相互応援を行います。</p> <p>●防災体制の充実 災害に備え、各市町村における防災体制の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡系統図の整備 ・災害備蓄品の整備・確保 ・災害・緊急時の広報・通信体制の充実 ・自主防災組織の育成や指導的役割を担う人材の育成 ・防災訓練等を通じた防災意識の普及啓発 ・避難場所として指定されている施設の耐震化の推進 ・災害時の連携・支援活動の円滑な実施に向けた研究・検討 ・民間企業・団体等との広域的な防災協定の締結 					
取組効果		○市町村単独では対応できない大規模災害に対して、相互の応援により、被害を最小限に食い止めることができるなど圏域全体の防災力の向上が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		1,872,131	112,547	108,413	106,934	106,000	2,306,025

《参考》 現在の締結協定

災害時等における北海道及び市町村相互の応援等に関する協定（平成27年3月31日締結）

～趣旨～

北海道と各市町村の長から協定の締結について委任を受けた北海道市長会長及び北海道町村会長は、災害時等における北海道及び市町村相互の応援、広域一次滞在等に関し、協定したものであり、道内において災害等が発生し、被災市町村のみでは十分な応急措置を実施できない場合において、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第67条第1項及び第68条の規定に基づく道及び市町村相互の応援等を円滑に遂行するために必要な事項を定めている。

3 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(1) 地域公共交通

① 地域公共交通の維持確保と利用促進

【形成協定の内容】

圏域住民の移動手段の確保や利便性の向上を図るため、生活交通路線の維持確保、利用促進の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●生活交通路線の維持確保と利用促進</p> <p>バス交通の維持・確保を図るための協議・協力体制を継続し、乗降調査やアンケート調査などにより利用実態の把握や分析を行うとともに、モビリティ・マネジメント（※）の推進、観光資源の活用などの利用促進策や地域公共交通に関する課題を検討し、必要な事業を実施します。</p>					
取組効果		<p>○生活交通路線の維持により、高齢者や学生など自動車を運転することのできない住民の通院や通学など生活に必要な交通手段が確保されます。</p> <p>○交通ネットワークの維持により、帯広市の病院、学校、商業施設など都市機能を広域的に利用することができます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> 関係町村の住民の利用が多く見込まれる帯広市内の病院、高校などへの路線や市内バス路線網の利便性の向上を図ります。 バス路線の維持・確保を図るため、各町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行等について協議を行います。 バス路線毎に実施する利用促進策を各町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> バス路線の維持・確保を図るため、各市町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析やバス運行等について協議を行います。 バス路線毎に実施する利用促進策を各市町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		513,479	509,357	509,357	509,357	509,357	2,550,907

(※) 地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取り組み（国土交通省）



環境に優しいBDFバス



利用促進の取組事例（帯広市 交通環境学習）

(2) 地産地消の推進

① 地産地消の推進

【形成協定の内容】

消費者が圏域の地産地消情報を入手できる環境を整備するとともに、関係機関と連携した取り組みを展開し、地産地消を推進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<p>●地産地消の推進</p> <p>圏域の地産地消に関するイベントや生産者の情報を消費者に提供するとともに、イベントなどを連携して行います。</p>					
取組効果		<p>○消費者に地産地消に関する取り組みやイベント情報を発信することにより、消費者と生産者の交流促進や食の安全・安心、消費拡大につながり、地産地消の推進が図られます。</p>					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消情報の集約や関係機関などとの総合調整を行うとともに、住民への情報提供を行います。 ・地産地消に関するイベントなどを関係町村と連携して取り組みます。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消情報を帯広市に提供するとともに、圏域の地産地消情報を住民に提供します。 ・地産地消に関するイベントなどを帯広市と連携して取り組みます。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		199,322	78,877	78,727	78,727	78,727	514,380



おはよう朝市

(3) 移住・交流の促進

① 移住・交流の促進

【形成協定の内容】

圏域の移住関連情報を一体的に発信し、移住・交流を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	<p>●移住関連情報の一体的な発信</p> <p>帯広市や首都圏等の施設に圏域移住情報冊子等を設置するほか、首都圏等で開催される移住フェアや観光・物産に関するイベント等の機会を活用してPRを行うなど、移住希望者等が圏域の情報を入手する機会の拡大を図りながら、圏域の移住関連情報や観光などの取り組み等について一体的に発信します。</p>					
取組効果	<p>○圏域の魅力や移住関連情報を一体的に発信することにより、十勝を効果的にPRできるほか、移住希望者などが圏域の移住情報等を幅広く入手できるようになり、移住・交流の促進が期待できます。</p>					
役割分担	帯広市	<p>・帯広市東京事務所など帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、圏域の移住関連情報等を一体的に発信します。</p>				
	関係町村	<p>・帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、関係町村の移住関連情報等を発信します。</p>				
事業費見込 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
	276,981	237,259	237,659	236,179	236,579	1,224,657



帯広市東京事務所の
パンフレットコーナー



JR帯広駅構内のとがち観光情報センター

4 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

(1) 人材育成

① 職員研修及び圏域内人事交流

【形成協定の内容】

圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を図るため、職員研修を合同で実施するとともに、圏域内人事交流を行います。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		<ul style="list-style-type: none"> ●職員研修の合同実施 圏域内の職員研修を帯広市と関係町村が合同で実施します。 ●圏域内人事交流 帯広市と関係町村間で人事交流を行います。 					
取組効果		○圏域内の職員との合同研修や人事交流を通じて、職員の能力向上はもとより、人的ネットワークの構築や地域の連帯・連携が図られます。					
役割分担	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の企画立案を担うほか、関係町村に対して研修への参加機会を提供します。 ・圏域内人事交流の実施に関して、関係町村との調整を行います。 					
	関係町村	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修に職員を参加させるとともに、費用の一部を負担します。 ・圏域内人事交流に関して、帯広市との調整を行います。 					
事業費見込 (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
		18,990	18,764	18,764	18,764	18,764	94,046



【特別研修】ロジカルシンキング研修



【特別研修】接遇研修

5 基本目標兼成果指標

本ビジョンの進捗管理のため、次のとおり基本目標兼成果指標を定めます。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 医療			
(1) 救急医療体制等の確保	救命救急センターにおける一次(軽症)患者の利用割合	66.0%	61.7%
(2) 地域医療体制の充実	管内に就職した看護師数	60人	300人 (R2-R6 累計)
2 福祉			
(1) 地域活動支援センターの広域利用の促進	地域活動支援センター広域利用希望者の受入割合	100%	100%
(2) 保育所の広域入所の充実	保育所広域入所希望者の受入割合	100%	100%
(3) 高齢者の生活支援体制の構築	介護士支援事業等参加者数	13人 (H28-H30 累計)	100人 (R2-R6 累計)
3 教育			
(1) 図書館の広域利用の促進	合同研修の年間平均参加館数	14館 (H28-H30 平均)	17館
(2) 生涯学習の推進	圏域住民を対象とした講座・事業の参加者数	187千人 (H28-H30 平均)	187千人
(3) スポーツ大会等の誘致	管内で開催される国際・全国・北海道大会数	71大会 (H28-H30 平均)	71大会
4 産業振興			
(1) 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	十勝ブランド登録事業者数	32件	48件
(2) フードバレーとかちの推進	フードバレーとかち応援企業数	415件	498件
(3) 企業誘致の推進	十勝管内の企業立地件数	61件 (H28-H30 累計)	50件 (R2-R6 累計)
(4) 中小企業勤労者の福祉向上	とかち勤労者共済センター加入会員数	7,613人	9,000人
(5) 広域観光の推進	十勝管内の観光入込み客数	1,033万人	1,046万人
(6) 農業振興と担い手の育成	担い手向け研修会への参加者数	27人	50人
(7) 鳥獣害防止対策の推進	鳥獣害による農業被害額	649百万円	570百万円

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
5 環境			
(1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築	広域連携啓発事業参加者数	1,236 人	1,500 人
6 防災			
(1) 地域防災体制の構築	自主防災組織数	392 組織	602 組織

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 地域公共交通			
(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進	十勝管内バス利用者数	459 万人	464 万人
2 地産地消の推進			
(1) 地産地消の推進	地産地消関連ホームページへのアクセス件数	6.9 万件	8.6 万件
3 移住・交流の促進			
(1) 移住・交流の促進	移住者数	155 人 (H26-H30 平均)	169 人

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	H30 現状値	R6 目標値
1 人材育成			
(1) 職員研修及び圏域内人事交流	職員研修（特別研修）参加者数	551 人	576 人

附 属 資 料

- 1 共生ビジョン策定にあたっての意見
～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～
- 2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱
- 3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿
- 4 共生ビジョン事業費一覧

1 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～

共生ビジョンの策定にあたり、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会やパブリックコメントを通じて、多くの貴重なご意見をいただきました。

パブリックコメントのご意見につきましては、関係市町村で協議の上、「修正」「既記載」「参考」「その他」の4区分に考え方を整理しました。このうち、「参考」とした意見につきましては、今後の検討課題として関係市町村で検討を行い、定住自立圏の取組などに反映していきたいと考えております。

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和元年7月25日(木)
	第2回会議	令和元年10月24日(木)
	第3回会議	令和2年1月28日(火)
意見の件数	19件	

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

No.	意見の概要	意見に対する考え方
1	<p>【1-1-(1)救急医療体制等の確保】</p> <p>3次救急を担う救命救急センターの充実に必要な支援の継続と共に、2次救急を担う医療機関や周産期医療を含む不採算部門への運営支援が不十分であり、財政支援を含めた見直しが必要と考える。</p>	<p>2次救急医療体制の維持確保のため、現在、十勝総合振興局が主催する「病院群輪番制に係る課題検討会」において検討を行っています。今後も関係機関等と連携・協力し、検討を進めていきます。</p>
2	<p>【1-1-(2)地域医療体制の充実】</p> <p>地域医療の確保を目的とした病診連携や医師派遣に関して協議、検討する場の設置が想定されるが、現在、医師派遣を行っている医療機関や両医師会の意見が反映されるような実効性のある検討会の設置を希望する。</p>	<p>現在行われている病診連携の課題や、今後の対応のあり方などについて、医師会や関係機関との協議を進めていきます。</p>
3	<p>【1-3-(2)生涯学習の推進】</p> <p>生涯学習で学んだことを社会貢献的に地域に還元していけるような取り組みができないか。</p>	<p>学んだことを地域に活かしていけるよう、ボランティアや高齢者等の団体との連携等を進めてきています。今後とも、学習の成果を様々な機会を活かすことができるよう、圏域住民を対象とした生涯学習の取り組みを推進します。</p>

No.	意見の概要	意見に対する考え方
4	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>バイオガスプラントによるふん尿処理は畜産の経営規模拡大に必要であり、環境問題の解決にもつながる。バイオマス発電の早期実現に向けて検討を進めてほしい。</p>	<p>バイオガスプラントをはじめとするバイオマスの利活用の重要性が高まっていると認識しており、第3期共生ビジョンにおける具体的な取り組みの一つとしてバイオマスの利活用の推進を位置付け、地域循環型社会の形成に向けた取り組みを進めていきます。</p>
5	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>バイオマスで発電した電力を地元で消費できるようにすべき。また、推進の状況や送電線の空き容量の問題に関して、把握している情報があれば提供してほしい。</p>	
6	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>バイオガス由来の水素を燃料電池で利用することも含めて、地域のバイオマスの利活用を進めていくべきだと思う。</p>	
7	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>相当な費用をかけて原発の再稼働工事を行っていることを考えると、バイオマス関係にコストかけるべきなのか、きちんと議論しないと無駄になると思う。バイオガスの活用は農業分野からの要望が高く、地域における電力確保に向けて精力的に取り組んでいただきたい。</p>	<p>再生可能エネルギーの導入促進に向けて、地域資源である家畜ふん尿を利用したバイオガスプラントの推進を中心に取り組んできたところであり、電力の自家消費や低圧電源による電力系統への接続などについて国との協議を進めてきました。管内では実証実験も行われているところであり、関係機関と連携しながら取り組みを進めます。</p>
8	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>豊富に存在するバイオマスを地域の中でどう活用するか、十勝を挙げて考えていかなければ、いつまでたっても解決がつかない。電力会社に頼ってばかりではなく、生産者、行政、消費者など、いろんな意見を聞いて、50年100年の大計を取るようなビジョンの中で大いに論議し、1日も早く解決をする方向でお願いしたい。</p>	<p>ご意見の通り、ガスや熱による利用など、電力以外の方向も含め、バイオマスの活用に関する検討を進めてきています。今後も長期的な視点のもとに、広域的な枠組みの中で検討を進めていきたいと考えています。</p>

No.	意見の概要	意見に対する考え方
9	<p>【1-4-(2)フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進】</p> <p>バイオガスプラントによる発電は、副産物である消化液が利用できる点もよい。多くの農家でバイオガスプラントの利用を進めていけるようにしてほしい。また、バイオマスや水力による発電など、地域におけるエネルギーの自給により、災害に強い地域が実現できるのではないかと思う。</p>	<p>第3期共生ビジョンでは、バイオマスの利活用を新たな取り組みとして盛り込み、発電のほか副産物の活用方法についても調査研究を行い、利活用の促進を図ることを検討しています。</p> <p>今後も、管内における実証事業等について情報共有を行い、地域におけるエネルギーの自給に向けた取り組みを進めていく考えです。</p>
10	<p>【1-6 防災】</p> <p>台風被害により、河川に枯れた木がたくさん残っている。氾濫したときに、様々な影響が出るため、処理を進めてほしい。</p>	<p>流木の処理を含め河川の維持管理については、各河川の管理者が計画的に進めていますが、今後も引き続き、適切な維持管理を河川管理者に求めていきます。</p>
11	<p>【1-6 防災】</p> <p>台風によって道路や線路が壊れると、物流の面でもかなり苦勞する状況になると思われる。今まで考えられないような台風が発生するということを念頭に置いて対処してほしい。</p>	<p>大規模な災害の発生を念頭に、道内他地域の自治体とも連携し、引き続き、道路、橋脚等のライフライン施設の耐震化や基幹道路の整備促進に向けた要望を行うほか、各市町村の防災協定等による物流面での対応などにも取り組んでいく考えです。</p>
12	<p>【1-6 防災】</p> <p>防災について、昨年のブラックアウトを踏まえ、停電時にボランティアの活動拠点や休日夜間急病センター等の施設運営が行えるように電源確保を進めてもらいたい。</p>	<p>各市町村において発電機の導入や福祉施設への補助金の交付などによる電源確保を進めてきており、今後も停電時の対応について自治体間の情報共有などに取り組みます。</p>
13	<p>【1-6-(1)地域防災対策の構築】</p> <p>防災訓練等を通じた防災意識の普及啓発を拡充するとしているが、町村単位の防災訓練はすでに行ってきており、広域の防災訓練を企画したほうがよい。</p>	<p>各市町村で実施している防災訓練等の取り組みの情報共有を進めた上で、広域での連携のあり方について検討していきます。</p>
14	<p>【2-1-(1)地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>バスの利用促進に欠かせない電子マネー決済や MaaS、路線維持に必要なバス運転手の確保などについて、ビジョンの中に明記し、課題や問題点を定住自立圏の中で協議してもらいたい。</p>	<p>バス交通の維持・確保や利用促進を図るため、管内自治体や関係機関等と連携し、地域公共交通に関する課題について検討していきます。</p>

No.	意見の概要	意見に対する考え方
15	<p>【2-1 地域公共交通】</p> <p>ICT など技術の進歩は著しいが、身体が不自由な方や高齢者、子育てしている方などが行動しやすくなるように、様々な配慮や温かい心遣いも必要と考える。</p>	<p>ハード・ソフト面だけではなく、そこに携わる人のマインドも含め、あらゆる人を念頭に置いた配慮が必要であると認識し、まちづくりを進めてきています。行政のみならず社会全体で取り組んでいく必要があるため、ビジョン懇談会等の機会を通して、様々な分野の方々と改めて認識を共有していきます。</p>
16	<p>【2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>公共交通について、バス運転手の人材確保ができないのであれば、自動運転なども検討してはどうか。</p>	<p>自動運転については、現在、社会実装に向けた技術開発や実証試験、法規制の検討が行われている段階であることから、定住自立圏の取り組みに加えることが難しいものと考えていますが、今後の地域公共交通のあり方に影響を及ぼすことから、技術開発の動向等について情報収集などを行っていきます。</p>
17	<p>【2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>公共交通の利用促進について、乗り換えの負担感を無くす取り組みである MaaS や、路線維持に欠かせない運転者の確保に向けた取り組みを検討してほしい。</p>	<p>今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
18	<p>【2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>お年寄りにとって公共交通機関が使いやすくなるように、コミバスの日曜日、祝祭日の運行や、タクシーをもう少し安く利用できるようにするなど、利便性の工夫を打ち出してほしい。</p>	<p>交通機関の運行日については、各自治体における利用状況等によって決められているものと認識しております。定住の枠組みの中でどのようなことができるか、検討してまいります。</p>
19	<p>【その他】</p> <p>全体を通して、私達が考えなければならないのは次世代が住みやすいまちづくりである。十勝に来る人たちや次世代の意見をどのように吸い上げるかを考えてほしい。</p>	<p>次世代が住みやすいまちづくり、子育てしやすいまちづくりの視点は重要であると認識しており、第3期共生ビジョンでは、保育所の広域利用などの取り組みを位置づけています。いただいたご意見は、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>

【パブリックコメント意見】

案 件 名	第3期十勝定住自立圏共生ビジョン（原案）		
募 集 期 間	令和元年12月2日（月）～令和2年1月6日（月）		
意 見 の 件 数 （意見提出者数）	5件（3人）		
意 見 の 取 り 扱 い	修正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	3件
	参考	今後の参考とするもの	1件
	その他	意見として伺ったもの	1件
意 見 の 受 け 取 り	持参		0人
	郵送		1人
	ファクス		1人
	電子メール		1人

【パブリックコメントの意見】

No.	意見の概要	件数	意見に対する考え方
1	<p>【2-1 地域公共交通】</p> <p>20 ページ以降の（4）産業振興において、道路・空港・港湾の項目はあるが、鉄道の項目がないのは、同じ公共インフラの重要性を論ずる面で疑問である。鉄道の項目を追加し、第三セクターの活用や一定程度の自治体負担を含めた鉄道路線の維持・充実・強化を盛り込むべきである。</p>	1	<p>【その他】</p> <p>鉄道は、物流や観光の面にとどまらず、通院、通学などの移動手段や地域間の人の交流など、交通ネットワークとしても重要な役割を担っていることから、34 ページの地域公共交通の項目において、鉄道の現状や課題について記載しています。</p> <p>鉄道路線の維持・充実に向けては、北海道が中心となり、沿線自治体等と連携しながら取り組みを進めており、十勝圏域においても、十勝圏活性化推進期成会などを通じて、JR 根室線の全線維持などを国に要望しています。</p>

No.	意見の概要	件数	意見に対する考え方
2	<p>【2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>34 ページ 16 行目「公共交通機関の利用促進」について、具体策が不明である。行政職員が率先して、通勤、出張、レジャーなどの際に公共交通機関を利用すること、子どものみならず、成人住民へのモビリティ・マネジメントの実施など、具体策を盛り込むべきである。</p>	1	<p>【既記載】</p> <p>「圏域の概況」において、地域公共交通の現状や課題などについて記載した上で、58 ページ「協定に基づき推進する具体的な取組」において、モビリティ・マネジメントの推進や観光資源を活用した利用促進に取り組むことなどを記載しています。</p> <p>これまで、ノーカーデーや交通環境学習の実施などによる公共交通の利用促進に取り組んできており、今後も、持続可能な交通ネットワークの維持・確保に向け、関係機関と連携しながら、必要な取り組みを進めます。</p> <p>なお、「事業費見込」については、各市町村において、各年度の予算が成立したのち、それぞれ更新していくものとしています。</p>
3	<p>【2-1-(1) 地域公共交通の維持確保と利用促進】</p> <p>58 ページ 6 行目「利用促進の取組み」の具体策が不明。上記の内容を盛り込むべき。また、「事業費見込」が調整中となっているが、予算を計上し積極的な対応をすべきではないか。</p>	1	
4	<p>【全分野】</p> <p>人口減少に伴う労働力不足を補うため、外国人の受入が十勝でも加速していくと思われる。観光・防災・教育・医療・産業全ての分野において外国人と地域との共生についての取組みをどのように進めていくのか、対策等を知りたい。</p>	1	<p>【参考】</p> <p>十勝の在留外国人は年々増加してきており、新しい在留資格の創設に伴い、今後さらに増加していくと考えています。外国人と地域住民との共生については、医療・福祉、教育、文化、産業など、幅広い分野で課題が指摘されていますが、その対応や仕組みづくりについては、国や北海道においても、ワンストップ型の相談窓口の設置をはじめ、今後進んでいくところであり、動向を注視していきます。</p>
5	<p>【全分野】</p> <p>深刻な人材不足の問題は社会全体の現象であり、団塊世代の引退後、働ける人の数は激減すると思われる。人手不足の対策の一つとして、今まで分野別に検討し進めてきた取組項目を、個別ではなく農業－福祉や観光－農業、福祉－スポーツのように分野間が連携して進めていく方向も探り、それを 19 市町村がつながって進められるとよいと思う。</p>	1	<p>【既記載】</p> <p>急速な人口減少に伴う労働力の不足については、これまで定住自立圏ビジョン懇談会などで議論を行うとともに、高等看護学院の運営や介護士の確保、農業者の育成等の広域的な取り組みを進めてきています。分野間の連携も意識しながら、取り組みを進めます。</p>

2 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱

(制定年月日 平成23年6月27日)

(設置)

第1条 十勝における定住自立圏形成協定(以下「協定」という。)により形成された圏域全体を対象として、圏域の将来像や協定に基づき推進する具体的な取組などを記載する定住自立圏共生ビジョン(以下「ビジョン」という。)の策定に関して、関係者の意見を幅広く反映させるため、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会(以下「懇談会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 懇談会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) ビジョンの策定または変更に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、懇談会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 懇談会は、概ね30人程度の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が依頼する。

- (1) 学識経験者
- (2) 協定の取組に関連する分野の関係者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が適当と認めるもの

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(座長等)

第5条 懇談会に、座長及び副座長を各1名置く。

- 2 座長は、委員の互選により定め、副座長は座長が指名する委員をもって充てる。
- 3 座長は、会務を総理し、懇談会を代表する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 懇談会の会議は、座長が招集し、その議長となる。

- 2 懇談会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 座長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を懇談会の会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(事務局)

第7条 懇談会の事務局は、帯広市政策推進部政策室に置く。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成23年7月7日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱の施行後、最初に依頼される委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、当該委嘱の日から平成25年5月31日までとする。

3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

(令和2年3月31日現在)

■ 懇談会委員

関連分野	氏名	所属等	市町村
学識経験者	志賀 永一 【座長】	帯広畜産大学 教授 (環境農学研究部門 農業経済学分野)	帯広市
医療	大瀧 雅文	帯広市医師会 副会長	帯広市
〃	泉 政秀	十勝医師会 事務長	浦幌町
〃	鳥本 ヒサ子	公立芽室病院運営委員会 会長	芽室町
〃	荒 文枝	本別町地域包括支援センター 嘱託職員	本別町
福祉	松山 久子	帯広市健康生活支援審議会児童育成部会 専門委員	帯広市
〃	森山 雅昭	帯広身体障害者福祉協会 事務局長	帯広市
〃	山口 準二郎	社会福祉法人上士幌福寿協会 理事長	上士幌町
〃	大林 勝則	前 広尾町役場 保健福祉課長	広尾町
〃	山本 美穂	社会福祉法人池田光寿会 札内南保育園 園長	幕別町
教育	鳴海 亮	帯広市社会教育委員会議 委員長	帯広市
〃	吉田 静二	士幌町社会教育委員会 委員長	士幌町
〃	仲沢 才子	中札内村社会教育委員会 委員長 中札内村消費者協会 会長	中札内村
産業振興	鈴木 義尚	帯広商工会議所 常務理事・事務局長	帯広市
〃	小倉 豊	帯広市川西農業協同組合 専務理事	帯広市
〃	大西 勉	木野農業協同組合 常務理事	音更町
〃	宮嶋 望	共働学舎新得農場 代表	新得町
〃	残間 一憲	清水町商工会 会長	清水町
〃	梶浦 純二	更別村農業協同組合 専務理事	更別村
〃	三浦 祥嗣	大樹町商工会 会長	大樹町
〃	大塚 節	十勝池田町農業協同組合 常務理事	池田町
〃	松原 敏行	豊頃町商工会 会長	豊頃町
〃	丸山 勝由	足寄町商工会 会長	足寄町
環境	寺嶋 義信	帯広消費者協会 専務理事	帯広市
〃	福原 尋義	鹿追町環境推進協力会 会長	鹿追町
防災	松田 信幸	帯広市町内会連合会 副会長(事業防災委員会担当)	帯広市
〃	元木 一彦	浦幌町消防団本部 本部長	浦幌町
地域公共交通	長沢 敏彦	十勝バス株式会社 取締役執行役員 事業本部長	帯広市
〃	金子 信行	陸別ハイヤー有限会社 代表取締役	陸別町

■ オブザーバー

音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町、十勝町村会、十勝圏複合事務組合、十勝総合振興局、各作業部会

■ 事務局

帯広市政策推進部政策室

4. 共生ビジョン事業費一覧

1. 生活機能の強化に係る政策分野

1. 医療 (1) 救急医療体制等の確保 【取組概要：◎救命救急センター等の維持・充実 ◎救急医療に関する普及・啓発】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	200,900	200,900	200,900	200,900	200,900	1,004,500	
音更町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000	
士幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,870	3,870	3,870	3,870	3,870	19,350	
上士幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,320	3,320	3,320	3,320	3,320	16,600	
鹿追町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
新得町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500	
清水町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,130	4,130	4,130	4,130	4,130	20,650	
茅渚町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	6,940	6,940	6,940	6,940	6,940	34,700	
中札内村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,640	2,640	2,640	2,640	2,640	13,200	
更別村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,730	2,730	2,730	2,730	2,730	13,650	
大樹町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,130	3,130	3,130	3,130	3,130	15,650	
広尾町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,760	3,760	3,760	3,760	3,760	18,800	
幕別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	11,940	11,940	11,940	11,940	11,940	59,700	
池田町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,020	4,020	4,020	4,020	4,020	20,100	
豊頃町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	13,000	
本別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,920	3,920	3,920	3,920	3,920	19,600	
足寄町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,690	3,690	3,690	3,690	3,690	18,450	
陸別町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	1,730	1,730	1,730	1,730	1,730	8,650	
浦幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,910	2,910	2,910	2,910	2,910	14,550	
合計			283,730	283,730	283,730	283,730	283,730	1,418,650	

1. 医療 (2) 地域医療体制の充実 【取組概要】 ◎帯広高等看護学院の広域運営 ◎地域医療の課題解決に向けた検討

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位:千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	71,679	71,679	71,679	71,679	71,679	358,395	
音更町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	6,340	6,340	6,340	6,340	6,340	31,700	
士幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	6,175	
上士幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,055	1,055	1,055	1,055	1,055	5,275	
鹿追町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,158	1,158	1,158	1,158	1,158	5,790	
新得町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,256	1,256	1,256	1,256	1,256	6,280	
清水町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,693	1,693	1,693	1,693	1,693	8,465	
芽室町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	2,866	2,866	2,866	2,866	2,866	14,330	
中札内村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	950	950	950	950	950	4,750	
更別村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	847	847	847	847	847	4,235	
大樹町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,183	1,183	1,183	1,183	1,183	5,915	
広尾町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,354	1,354	1,354	1,354	1,354	6,770	
幕別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	3,958	3,958	3,958	3,958	3,958	19,790	
池田町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,334	1,334	1,334	1,334	1,334	6,670	
豊頃町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	846	846	846	846	846	4,230	
本別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,397	1,397	1,397	1,397	1,397	6,985	
足寄町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,349	1,349	1,349	1,349	1,349	6,745	
陸別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	753	753	753	753	753	3,765	
浦幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,075	1,075	1,075	1,075	1,075	5,375	
合 計			102,328	102,328	102,328	102,328	102,328	511,640	

2. 福祉 (1) 地域活動支援センターの広域利用の促進 【取組概要：◎地域活動支援センターの広域利用】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	900	900	900	900	900	4,500	
音更町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	360	360	360	360	360	1,800	
上士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	384	384	384	384	384	1,920	
鹿追町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	657	657	657	657	657	3,285	
新得町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	900	900	900	900	900	4,500	
清水町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	800	800	800	800	800	4,000	
芽室町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	406	406	406	406	406	2,030	
中札内村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	701	701	701	701	701	3,505	
更別村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	100	100	100	100	100	500	
大樹町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
広尾町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,222	1,222	1,222	1,222	1,222	6,110	
幕別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	750	750	750	750	750	3,750	
池田町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
豊頃町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	306	306	306	306	306	1,530	
本別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	616	616	616	616	616	3,080	
足寄町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	141	141	141	141	141	705	
陸別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
浦幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,381	1,381	1,381	1,381	1,381	6,905	
合 計			14,124	14,124	14,124	14,124	14,124	70,620	

2. 福祉 (2) 保育所の広域入所の充実 【取組概要：◎保育所の広域入所の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費員込額 (単位：千円)						備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合 計	
市広市	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,975	1,975	1,975	1,975	1,975	9,875	
音更町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
士幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
上士幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	48	48	48	0	0	144	
鹿追町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
新得町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,808	1,808	0	0	0	3,616	
清水町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
芽室町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
中札内村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
更別村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
大樹町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
広尾町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
幕別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	698	698	698	698	698	3,490	
池田町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1	1	1	1	1	5	対象者が生じた際に事業費を計上
豊頃町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
本別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	328	328	328	328	328	1,640	
足寄町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	3,582	1,920	780	720	720	7,722	
陸別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	対象者が生じた際に事業費を計上
浦幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,272	0	0	0	0	1,272	
合 計			9,712	6,778	3,830	3,722	3,722	27,764	

2. 福祉 (3) 高齢者の生活支援体制の構築 【取組概要：◎高齢者の見守り事業の充実 ◎圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
市広市	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	340	340	340	340	340	1,700	
菅更町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	192	192	192	192	192	960	
土曜町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	13,500	
上土曜町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,609	2,609	2,609	2,609	2,609	13,045	
鹿通町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	
新得町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000	
清水町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	700	700	700	700	700	3,500	
芽室町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,062	1,062	1,062	1,062	1,062	5,310	
中札内村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	
更別村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	960	960	960	960	960	4,800	
大樹町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,755	1,755	1,755	1,755	1,755	8,775	
広尾町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	615	615	615	615	615	3,075	
幕別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	
池田町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
豊頃町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	0	
本別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	10,404	10,404	10,404	10,404	10,404	52,020	
足寄町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,500	300	300	2,500	300	5,900	
陸別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,003	2,003	2,003	2,003	2,003	10,015	
浦幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	30	30	30	30	30	150	
合計			29,770	27,570	27,570	29,770	27,570	142,250	

3. 教育 (1) 図書館の広域利用の促進 【取組概要：◎図書館の相互連携の強化 ◎合同研修会等の開催】

市町村名	事業名	事業内容	事業費員込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	422	488	488	488	488	2,374	
音更町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
上士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
鹿追町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
新得町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
清水町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
芽室町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
中札内村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
更別村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
大樹町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
広尾町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
幕別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
池田町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
豊頃町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
本別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
足寄町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45	
陸別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25	
浦幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	227	227	227	227	227	1,135	
合計			790	856	856	856	856	4,214	

3. 教育 (2) 生涯学習の推進 【取組概要：◎総合的な施設情報の提供 ◎圏域住民を対象とした事業の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合計
帯広市	ブラザ・エンジョイスクール	趣味、教養講座を開講し、誰もが気軽に学べる機会を提供するとともに市民の生きがいづくりを促進	0	0	0	0	0	0	指定管理事業
帯広市	市民大学講座	圏域住民を対象に、「帯広・十勝」の優位性や問題点を理解し、さらに地域社会で活躍するための理論や技法の習得につながる講座を開催	602	614	614	614	614	3,058	
帯広市	放送大学帯広学習室設置事業	放送大学と連携し、とちかプラザ内に放送大学帯広学習室を設置して学位取得のための環境を提供	0	0	0	0	0	0	指定管理事業
帯広市	文化活動発表会開催事業	地域住民の文化活動や日頃の研鑽の成果を発表する場を提供し、地域の文化を支える人材を育成	646	500	500	500	500	2,646	
帯広市	市民文化活動促進事業	地域住民の創作活動などの担い手の育成	0	0	1,000	0	1,000	2,000	
帯広市	文化芸術鑑賞事業	優れた文化芸術に親しむことにより、心豊かで潤いのある生活を楽しむ、文化芸術活動を始めるきっかけとなる事業を提供	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	8,500	
帯広市	子ども向け鑑賞機会提供事業	子どもや青少年が様々な文化に接し、感動する機会を得ることで、豊かな人間性や多様な個性を育むとともに、将来の文化の担い手を育成	900	4,401	2,900	4,401	4,401	17,003	
帯広市	虹コン(レインボーホールオリジナルコンサート)	十勝管内の演奏者に発表の場を提供し、人材の活用、発掘、育成など地域に根ざした音楽活動を支援	0	0	0	0	0	0	指定管理事業
帯広市	とちかプラザ情報センター事業	住民の自主活動の場、フードパントリー関連などの行政情報提供	0	0	0	0	0	0	市の施設を活用
帯広市	ほっとドリームプロジェクト	スケートの振興を目的に、応募体制の確立、底辺の拡大及び競技者を育成	2,643	2,643	2,643	2,643	2,643	13,215	
帯広市	フードパントリーとちかマラソン大会	健康・体力づくり等のスポーツ機会の提供、健康増進に対する意識の高揚、多様な交流の促進	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	55,000	
音更町	生涯学習フェスティバル	生涯学習の実践者・団体・関係機関が一堂に会し、交流を深め、生涯学習の意義とまちづくりについて考察	300	300	300	300	300	1,500	
音更町	生涯学習まちづくりセミナー	生涯学習による協働のづくり、まち(地域)づくりを推進する	193	193	193	193	193	965	
音更町	○○JCオーブンカレンダー	町と帯広大谷短大による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	1,122	1,122	1,122	1,122	1,122	5,610	
音更町	音更高校開放講座	町と音更高校による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	120	120	120	120	120	600	
音更町	スポーツ教室等の開催	体力の向上や健康増進を図るため、各種教室やセミナー等を開催	418	418	418	418	418	2,090	
音更町	芸術文化鑑賞会開催事業	中学生が、優れた芸術文化に親しみ、豊かな人間性や多様な個性を育むための芸術鑑賞会を開催	3,756	3,756	3,756	3,756	3,756	18,780	
土幌町	生涯学習講座開催事業	生涯学習講座を年4回開催	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
上土幌町	生涯学習フェスティバル	町内各団体がそれぞれ実施している生涯学習に関する様々なイベントを、各団体が連携をもって体系的に整備・提供	800	800	800	800	800	4,000	
上土幌町	芸術鑑賞会事業	芸術愛好者の拡大と地域文化の発展向上を目的に、芸術鑑賞の機会を広く町民に提供	2,081	2,081	2,081	2,081	2,081	10,405	
上土幌町	スポーツ教室及び講習会開催事業	町民の体位の向上と、健康の増進を目指して町民ひとりひとりが何かのスポーツに親しめることを目的に、各種教室の開催や講習会を実施	404	404	404	404	404	2,020	

上土幌町	スポーツ大会開催事業	町内各スポーツ団体が日常的な練習の成果を発揮する場やスポーツ振興を図るため、町民スポーツ祭や各種大会を開催	864	864	864	864	864	864	864	4,320
鹿追町	鹿追町民ホール事業	圏域住民に対し、良質な芸術鑑賞の機会を提供	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
鹿追町	馬の絵作品展	馬をテーマとした絵画を全国に募集し、その作品展等を開催	1,094	1,094	1,094	1,094	1,094	1,094	1,094	5,470
鹿追町	馬耕忌・生涯祭事業	神田日勝をテーマに講演会等の開催	270	270	270	270	270	270	270	1,350
鹿追町	蕪懸祭事業	神田日勝記念美術館の開館日を祝い、演奏会等を開催	250	250	250	250	250	250	250	1,250
鹿追町	展覧会事業	神田日勝記念美術館等において開催する展覧会	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
鹿追町	特別企画展事業	神田日勝の画業等をテーマとした展覧会の開催	8,128	8,128	8,128	8,128	8,128	8,128	8,128	40,640
鹿追町	スポーツ振興促進事業	スポーツ施設の相互利用を促進するとともに、スポーツ大会・スポーツ教室を開催	2,008	2,008	2,008	2,008	2,008	2,008	2,008	10,040
新得町	新得町芸術鑑賞事業実行委員会補助	豊かな感性の育みに寄与するため、演奏会やコンサートなど芸術を鑑賞する機会を提供	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500
新得町	新内ホールコンサート実行委員会補助	身近に音楽文化を感じてもらうため、廃校となった校舎が持っている特性を生かした小規模の演奏会を開催	810	810	810	810	810	810	810	4,050
新得町	新得町文化・スポーツ振興基金運営委員会補助	文化・スポーツの向上を目指し、コンサート、講演会、大会などを開催するほか、創造性豊かな住民活動を図るため、人材及び団体を育成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
清水町	芸術鑑賞会開催事業	世代に合わせて、豊かな人間性や多様な個性を育むための優れた舞台芸術鑑賞会を開催	6,250	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	22,250
茅渚町	公共施設の共同利用促進事業	フレンドリーコンサートや講座、学習会など、中央公民館の相互利用を促進	180	180	180	180	180	180	180	900
茅渚町	スポーツ振興促進事業	スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、スポーツ施設の相互利用を促進	2,018	2,018	2,018	2,018	2,018	2,018	2,018	10,090
茅渚町	文化講演共同事業	文化講演会開催の情報を提供	6,807	1,669	1,669	1,669	1,669	1,669	1,669	16,483
茅渚町	発祥の地杯全国ゲートボール大会開催事業	ゲートボール発祥の地として全国大会を開催し、スポーツを通じた交流人口の増加を促進	2,531	2,531	2,531	2,531	2,531	2,531	2,531	12,655
中札内村	生涯学習講座	地域住民のニーズに適した講座を企画、開催	47	47	47	47	47	47	47	235
中札内村	文化振興奨励事業	住民・団体が自主的に開催する講演会、展覧会、公演、演奏会等の開催を支援	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
中札内村	文化・芸術事業	なかさつ音楽まちプロジェクトと称して子どもから高齢者まで、音楽に親しむ環境づくりを行う。演奏会、芸大生による小・中学校での授業など	7,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	31,000
更別村	スポーツ振興促進事業	圏域のスポーツ施設の情報を共有し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	923	923	923	923	923	923	923	4,615
更別村	文化講演共同事業	圏域の文化活動等の情報共有や文化講演等を共同開催し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	1,467	1,467	1,467	1,467	1,467	1,467	1,467	7,335
大樹町	生涯学習啓発事業	町広報紙を生涯学習啓発ページとして活用し、圏域の情報を地域住民へ提供	0	0	0	0	0	0	0	0
大樹町	芸術文化鑑賞助成事業	大樹町芸術鑑賞協会への補助を通して圏域住民へ鑑賞機会を提供	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000

広島町	優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、芸術文化団体の育成・発展を図るため、公演会を開催	500	1,500	500	1,500	500	1,500	500	4,500
幕別町	広尾町芸術鑑賞町民劇場公演事業	500	500	500	500	500	500	500	2,500
幕別町	国際パークゴルフ大会交付金事業	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
幕別町	文化講演会	16,800	16,850	16,900	16,950	17,000	17,000	84,500	
幕別町	芸術文化鑑賞事業	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	8,000	
幕別町	生涯学習講座	3,071	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,071	
幕別町	スポーツ教室・スポーツ大会等の開催	200	200	200	200	200	200	1,000	
池田町	チャレンジデー	3,612	3,612	3,612	3,612	3,612	3,612	18,060	
豊頃町	芸術文化公演事務事業	4,708	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	16,708	
本別町	芸術文化講演（公演）開催事業	237	237	237	237	237	237	1,185	
本別町	ほんべつ健康ウィーク	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	9,500	
本別町	スポーツイベント	0	350	0	350	0	700		
本別町	本の町夢づくり講演会	308	308	308	308	308	1,540		
足寄町	芸術文化公演事務事業	200	200	200	200	200	1,000		
足寄町	ロビーコンサート	942	942	942	942	942	4,710		
陸別町	文化芸術鑑賞事業	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000		
浦幌町	公共施設の共同利用促進事業	1,158	1,158	1,158	1,158	1,158	5,790		
合 計		126,068	120,668	120,367	120,768	121,968	609,839		

3. 教育 (3) スポーツ大会等の誘致 【取組概要：◎スポーツ大会等の誘致】

市町村名	事業名	事業内容	事業費負担額 (単位：千円)						備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合 計	
帯広市	総合的な施設情報の提供	市内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	市ホームページ活用のため
帯広市	スポーツ合宿大会誘致事業	関係団体と連携した活動などにより、スポーツ大会・合宿等の誘致を実施	1,042	1,000	1,000	1,000	1,000	5,042	
帯広市	全国・全道大会開催事業	帯広市を会場として開催される道東大会以上の大会に対する補助金の交付	5,200	5,200	5,200	5,200	5,200	26,000	
帯広市	新総合体育館整備運営事業	老朽化した総合体育館を改築し、スポーツ活動を促進	488,902	508,515	512,698	512,828	512,959	2,545,902	
音更町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
上士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
鹿追町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
新得町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
清水町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
芽室町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
中札内村	日本クラブユース選手権実行委員会負担金	日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会の十勝開催に対する支援	300	0	0	0	0	0	300
中札内村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	村ホームページ活用のため
更別村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	村ホームページ活用のため
大樹町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
広尾町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
幕別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
幕別町	スポーツ合宿誘致実行委員会補助	慶応塾体育会野球部合宿誘致し、地域との交流事業 (野球教室、学習指導、オープン戦等) を実施する。	1,600	0	0	0	0	0	1,600
池田町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
豊頃町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
本別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
足寄町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
陸別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
浦幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0	町ホームページ活用のため
合 計			507,044	514,715	518,898	519,028	519,159	2,578,844	

4. 産業振興 (1) 農工商・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進 【取組概要：◎農工商・産学官連携の推進 ◎十勝ブランドの確立】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合計
帯広市	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	115,272	130,272	130,272	130,272	130,272	636,360	
帯広市	十勝産業振興センター整備補助事業費	十勝産業振興センターの建設に際して、(公財)とかち財団が借り入れた資金の償還費補助金	45,765	45,716	45,667	45,718	44,810	227,676	
帯広市	産学官連携促進費	地域にある研究資源を活用し新事業・新産業を創出し、その成果を新たな研究資源の創出につなげる産学官連携システムを構築することにより、持続的な地域の活性化、地域産業の振興を図る事業のうち産学官連携システム推進事業費負担金分	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
音更町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	2,739	2,739	2,739	2,739	2,739	13,695	
士幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	372	372	372	372	372	1,860	
上士幌町	農林工商等連携促進事業	農林工商等連携による新たな商品やサービスづくり及び新分野の進出に取り組み個人・団体等に対する補助制度	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
上士幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	315	315	315	315	315	1,575	
上士幌町	創業促進支援事業	起業、新分野に参入する事業者への支援	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000	
鹿追町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	322	322	322	322	322	1,610	
鹿追町	鹿追町観光協会特産品部会活動	地元の特産品の販売を通じた町村PR事業	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
新得町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	415	415	415	415	415	2,075	
新得町	地場産品PR事業	物産展委託事業による観光と町村PR	300	300	300	300	300	1,500	
清水町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	600	600	600	600	600	3,000	
芽室町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	792	729	792	792	792	3,897	
芽室町	十勝産業振興センター参画事業	各種技術力向上や人材育成等の事業を実施することにより、産業振興に寄与し、活力あるまちづくりにつなげる	767	767	767	767	767	3,835	

茅渚町	町観光・特産品普及事業	農業者、商工業者等で構成された団体が行う、長期の地域経済効果が期待できる新商品開発事業、PR事業に対する助成	11,086	11,086	11,086	11,086	11,086	11,086	11,086	55,430
中札内村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	229	229	229	229	229	229	229	1,145
更別村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	178	178	178	178	178	178	178	890
更別村	ふるさと創生基金事業 (特産品開発チャレンジ事業)	特産品の開発研究等事業を積極的に実施する者への支援	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500
大樹町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	375	375	375	375	375	375	375	1,875
大樹町	地場産品研究センター事業	町内に設置した地場産品研究センターでの農水産物の付加価値向上の取り組みに対する支援	1,868	1,868	1,868	1,868	1,868	1,868	1,868	9,340
広尾町	おいしい町づくりの会委託事業	広尾町で生産される特産品の品質向上と食の安全性向上を目指し、「食」を中心とした活動を通じた地域ブランドの開発を行う会に対する支援	500	500	500	500	500	500	500	2,500
広尾町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	509	509	509	509	509	509	509	2,545
幕別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	1,872	1,872	1,872	1,872	1,872	1,872	1,872	9,360
池田町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（財）とかち財団に対する支援	482	482	482	482	482	482	482	2,410
豊頃町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	239	239	239	239	239	239	239	1,195
豊頃町	産業振興事業補助金	地域ブランドの確立に向け、農・林・水産業事業者や商工業事業者、新規起業、異業種進出者、新製品を開発しようとする者などへ支援を行い、町内産業基盤の強化発展と活性化を図る	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000
本別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	547	547	547	547	547	547	547	2,735
本別町	ブランド化推進事業	町特産の「中生光黒大豆」を原料とした加工品のブランド化をめざした農業者や企業、行政が連携した新商品の開発や販路拡大	2,096	2,096	2,096	2,096	2,096	2,096	2,096	10,480
本別町	キレイマメ生産原料確保事業	ブランド化を進めている「キレイマメ」の原料である中生光黒大豆の作付奨励	500	500	500	500	500	500	500	2,500
本別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	200	0	0	0	0	0	0	200
本別町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	200	0	0	0	0	0	0	200

本別町	新たな食資源創出産地化プロジェクト	農畜産物の、新たな販売ルートの構築・新たな農畜産物による高付加価値化等に向けたプロジェクト事業	1,000	0	0	0	0	0	1,000	
足寄町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	505	505	505	505	505	505	2,525	
足寄町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	400	0	0	0	0	0	400	
足寄町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	400	0	0	0	0	0	400	
陸別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	182	182	182	182	182	182	910	
陸別町	農畜産物製造販売事業	地元食材を使い地元の加工グループによる製品開発及び販売を促進	3,153	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100	15,553	
陸別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	400	0	0	0	0	0	400	
陸別町	新たな食ブランド構築事業	3町の地域食材を活用したフードメニューの創作や、観光客が求める食のニーズ把握等を調査	400	0	0	0	0	0	400	
浦幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる（公財）とかち財団に対する支援	405	405	405	405	405	405	2,025	
合計			216,885	228,720	228,734	228,785	227,877	1,131,001		

4. 産業振興 (2) フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進 【取組概要：◎フードバレーとかちによる地域産業の振興 ◎バイオマスの利活用の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	オール十勝でのプラットフォーム構築	十勝管内の市町村や関係団体が集まりフードバレーとかち推進協議会を設置し、オール十勝で「フードバレーとかち」を推進する	19,063	19,063	19,063	19,063	19,063	95,315	
帯広市	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	39,813	35,813	27,713	27,513	27,513	158,365	
音更町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
音更町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
士幌町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
上士幌町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
上士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
鹿追町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
鹿追町	十勝バイオマス産産都市構想の推進	家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業 バイオガス余熱利用 未利用バイオエネルギー利用とふん処理	290,995	285,495	285,495	285,495	285,495	1,432,975	
鹿追町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
新得町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
新得町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	
清水町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
清水町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
芽室町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
芽室町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
中札内村	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
中札内村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	100	
更別村	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	
更別村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	

大樹町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大樹町	十勝バイオマス産産都市構想の推進	家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大樹町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
広尾町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広尾町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
幕別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幕別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊頃町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊頃町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
足寄町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	19	19	19	19	19	19	19	19	19	95
足寄町	十勝バイオマス産産都市構想の推進	熱利用を中心としたバイオマス資源の活用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
足寄町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
陸別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陸別町	バイオマス関係調査事業	家畜糞尿によるバイオマス事業の調査費用の助成等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陸別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
浦幌町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浦幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計			350,890	340,390	332,290	332,090	332,090	332,090	332,090	332,090	1,687,750	

4. 産業振興 (3) 企業誘致の推進 【取組概要：◎圏域が一体となった誘致活動の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
帯広市	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
音更町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
士幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
上土幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
鹿追町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
新得町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
清水町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
芽室町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
中札内村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
更別村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
大樹町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
広尾町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
幕別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
池田町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
豊頃町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
本別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
足寄町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
陸別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
浦幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて事業費を計上
合 計			0	0	0	0	0	0

4. 産業振興 (4) 中小企業勤労者の福祉向上 【取組概要：◎とちかち勤労者共済センターへの支援と加入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	2,717	2,717	2,717	2,717	2,717	13,585	
音更町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	586	586	586	586	586	2,930	
音更町	中小企業従業員福祉増進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する。	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
土曜町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	90	90	90	90	90	450	
土曜町	退職金共済制度加入促進事業	退職金共済制度加入の事業主に対する助成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
上士幌町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	73	73	73	73	73	365	
上士幌町	勤労者生活資金原資預託金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
鹿追町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	72	72	72	72	72	360	
鹿追町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
新得町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	96	96	96	96	96	480	
新得町	労働者融資	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
清水町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	142	142	142	142	142	710	
清水町	ハーモニープラザ担い手交流センター借上料	町内企業等の勤労者が加盟する連合組織の活動拠点として、ハーモニープラザ担い手交流センターの借上料等で支援	100	100	100	100	100	500	
芽室町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	296	296	296	296	296	1,480	
中札内村	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	69	69	69	69	69	345	
中札内村	労働者貸付金事業	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
更別村	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	50	50	50	50	50	250	
大樹町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	87	87	87	87	87	435	
広尾町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	97	97	97	97	97	485	
広尾町	中小企業従業員福祉増進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する。	4,290	4,290	4,290	4,290	4,290	21,450	
幕別町	とちかち勤労者共済センター負担金	とちかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	347	347	347	347	347	1,735	

幕別町	幕別町 町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
幕別町	幕別町中小企業退職金共済制度加入促進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する。	3,606	2,312	1,156	0	0	0	0	0	7,074
池田町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	92	92	92	92	92	92	92	92	460
池田町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	200	200	200	200	200	200	200	200	1,000
豊碓町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進 あおぞら共催加入事業所への補助	307	307	307	307	307	307	307	307	1,535
本別町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	100	100	100	100	100	100	100	100	500
本別町	本別町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	576	576	576	576	576	576	576	576	2,880
足寄町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	93	93	93	93	93	93	93	93	465
足寄町	足寄町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	212	212	212	212	212	212	212	212	1,060
陸別町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	36	36	36	36	36	36	36	36	180
陸別町	とちか勤労者共済センター事業加入企業者に対する助成	新規加入者に対し、3ヶ年、掛金に2分の1を助成	20	20	20	20	20	20	20	20	100
浦幌町	とちか勤労者共済センター負担金	とちか勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	70	70	70	70	70	70	70	70	350
浦幌町	浦幌町中小企業勤労者福利厚生共済加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	117	50	50	50	50	50	50	50	317
合 計			45,541	44,180	43,024	41,868	41,868	41,868	41,868	41,868	216,481

4. 産業振興 (5) 広域観光の推進 【取組概要：①イベント等の実施 ②観光情報の発信 ③観光客が周遊しやすい環境の構築】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	6,004	6,004	6,004	6,004	6,004	30,020	
帯広市	観光案内所運営事業	とちか観光情報センターやとちか帯広空港観光案内所の運営支援	30,960	30,960	30,960	30,960	30,960	154,800	
帯広市	観光推進団体支援事業	各種観光推進団体を実施する各種事業への支援 ・帯広観光コンベンション協会 ・とちか帯広空港利用促進協議会 など	137,399	130,949	130,949	130,949	130,949	661,195	
音更町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	797	797	797	797	797	3,985	
音更町	観光推進団体支援事業	観光推進団体を実施する各種事業への支援 (※2次交通対策支援補助会) ・音更町十勝川温泉観光協会	26,850	26,850	26,850	29,650	29,650	139,850	
音更町	グリーンツーリズム事業	大型宿泊施設利用型(音更型)農業体験受入農家支援(仮設トイレ臨時設置)	50	50	50	50	50	250	
音更町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	521	521	521	521	521	2,605	
士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
士幌町	観光案内所運営事業	道の駅ピア21しほろや道の駅しほろ温泉、士幌高原スバカの里での観光案内支援	3,113	3,113	3,113	3,113	3,113	15,565	
士幌町	しほろ収穫祭事業	食関連イベント「しほろ収穫祭」の開催	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
上士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	694	694	694	694	694	3,470	
上士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
上士幌町	シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート事業	周遊観光事業への参画	120	120	120	120	120	600	
鹿追町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	802	802	802	802	802	4,010	
鹿追町	観光案内所運営事業	道の駅「しかおい」での観光案内実施支援	0	0	0	0	0	0	既存の観光関連予算の範囲内で実施
鹿追町	観光推進団体支援事業	観光推進団体を実施する各種事業への支援 ・鹿追町観光協会 ・北十勝4町広域観光振興連絡協議会	12,611	12,611	12,611	12,611	12,611	63,055	
鹿追町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	600	600	600	600	600	3,000	
新得町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	940	940	940	940	940	4,700	
新得町	観光案内所運営事業	JR新得駅での観光案内実施支援	1,054	1,054	1,054	1,054	1,054	5,270	
新得町	観光推進団体支援事業	観光推進団体を実施する各種事業への支援 ・新得町観光協会	27,432	27,432	27,432	27,432	27,432	137,160	
新得町	新そば祭り事業	しんとく新そば祭りに対する補助金	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	42,500	
清水町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	641	641	641	641	641	3,205	

清水町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 清水町観光協会	6,522	3,057	3,057	3,057	3,057	3,057	18,750
茅渚町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 (十勝観光連盟負担含む)	12,194	12,194	12,194	12,194	12,194	12,194	60,970
中札内村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 中札内村観光協会 (十勝観光連盟負担含む)	21,833	21,833	21,833	21,833	21,833	21,833	109,165
更別村	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	428	428	428	428	428	428	2,140
更別村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 更別村観光協会	4,650	4,650	4,650	4,650	4,650	4,650	23,250
大樹町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	519	519	519	519	519	519	2,595
大樹町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 大樹町観光協会	11,400	11,400	11,400	11,400	11,400	11,400	57,000
広尾町	広域観光の推進	知北海道観光振興機構や十勝観光連盟、南十勝夢街道(シーニックハイウェイ)、えりも、浦河、様似との広域宣伝協議会との連携(十勝観光連盟負担含む)	2,252	2,252	2,252	2,252	2,252	2,252	11,260
広尾町	観光案内施設、情報発信の充実	観光案内所の未設置により大丸山森林公園で代替実施	3,726	3,726	3,726	3,726	3,726	3,726	18,630
幕別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 幕別町観光物産協会 ・ 十勝観光連盟 (十勝観光連盟負担含む)	11,906	10,362	10,362	10,362	10,362	10,362	53,354
池田町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	400	400	400	400	400	400	2,000
池田町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 池田町観光協会	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000
豊頃町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	413	413	413	413	413	413	2,065
豊頃町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 豊頃町観光協会(こうふく観光プロジェクト支援)	300	300	300	300	300	300	1,500
本別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	594	594	594	594	594	594	2,970
本別町	観光団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 本別町観光協会	17,470	17,470	17,470	17,470	17,470	17,470	87,350
本別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成(きらめきタウンフェスティバル)	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	42,500
本別町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	250	0	0	0	0	0	250
足寄町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	221	221	221	221	221	221	1,105
足寄町	観光推進団体支援事業	本町の観光振興事業を展開しているNPO法人あしよる観光協会への補助金	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	47,500
足寄町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	500	0	0	0	0	0	500
陸別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	457	457	457	457	457	457	2,285
陸別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・ 陸別町観光協会	4,434	4,434	4,434	4,434	4,434	4,434	22,170

陸別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成（しばれフェスティバル、オフロードレース大会、サマーインリンくべつ）	10,030	10,030	10,030	10,030	10,030	10,030	10,030	50,150
陸別町	観光・案内事業	道の駅「オーロラタウン93りくべつ」での観光案内業務	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	19,000
陸別町	圏域周遊モデルルート開発事業	3町圏域内の有する自然資源などを有効活用するモデルルート等を設定し、観光コンテンツを開発	600	0	0	0	0	0	0	600
浦幌町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・浦幌町観光協会	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	27,500
浦幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	502	502	502	502	502	502	502	2,510
合 計			412,789	399,980	399,980	402,780	402,780	402,780	402,780	2,018,309

4. 産業振興 (6) 農業振興と担い手の育成 【取組概要：◎農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ◎地域の担い手の確保・育成】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位:千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	農業経営体育成・強化事業※基金積立分除く	担い手の強化、育成支援。	9,436	9,436	9,436	9,436	9,436	47,180	
帯広市	家畜衛生対策事業	予防接種への支援。家畜伝染病発生予防の啓発、推進。情報収集や危機管理体制の整備。防疫資材の備蓄。	1,612	1,572	1,572	1,572	1,572	7,900	
帯広市	営農技術向上対策事業	営農技術試験、調査、情報提供。土壌、堆肥分析などへの支援。新技術の導入や研究などへの支援。	15,829	15,829	15,829	15,829	15,829	79,145	
帯広市	クリーン農業推進事業	クリーン農業技術等の普及促進。環境保全型農業直接支援対策事業の実施。	39,103	39,427	39,616	39,810	40,003	197,959	
帯広市	黒毛和牛生産振興事業	黒毛和牛の繁殖、育成技術の普及促進	223	223	223	223	223	1,115	
音更町	担い手育成支援事業	音更町農業年輪塾の実施 ・ 1 期 2 年 ・ 2 年目に海外研修補助	4,600	400	4,600	400	4,600	14,600	
士幌町	農業振興事業	農業者・農業団体の育成や指導体制の整備強化などによる農業振興	94,438	94,438	94,438	94,438	94,438	472,190	
士幌町	農業振興人材育成事業	人材育成や農業振興にかかわる研究・開発に対する助成や優良事例等の顕彰	1,036	1,036	1,036	1,036	1,036	5,180	
上士幌町	農業振興事業	就農者に対する支援や人材育成に対する補助の実施	960	960	960	960	960	3,840	
鹿追町	担い手育成支援事業	新規農業後継者のための農業塾の開催	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	8,740	
鹿追町	家畜伝染病自衛防疫事業	家畜伝染病の予防、ワクチン接種の補助	3,388	3,388	3,388	3,388	3,388	16,940	
鹿追町	畜産振興事業	乳牛の経済検定事業の実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
鹿追町	専任酪農ヘルパー事業	酪農ヘルパーへの運営補助	3,042	3,042	3,042	3,042	3,042	15,210	
新得町	冬期営農講座の実施	人材育成のための合同講習会等の実施	30	30	30	30	30	150	
新得町	レディースファームスクール事業	女性の農業担い手育成を目的とした農業研修の実施	13,929	13,929	13,929	13,929	13,929	69,645	
清水町	畑作総合振興事業	病害虫・残留農薬対策、新規作物栽培支援やブランド化対策など畑作物に対する総合的な支援	4,606	4,606	4,606	4,606	4,606	23,030	
清水町	土壌分析・飼料分析促進事業	土壌分析に基づき効率的な施肥管理による減化学肥料栽培の促進	600	600	600	600	600	3,000	
清水町	清水営農対策協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同作況調査、良質堆肥事業、安全安心生産モデルの構築等の実施支援	543	543	543	543	543	2,715	
清水町	地域農業再生協議会負担金	担い手育成研修会、技術講習会、親子ふれあい農園(ファームスクール)の実施支援	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750	13,750	
芽室町	家畜衛生管理事業	家畜衛生検査や防疫施設への補助を実施	669	669	669	669	669	3,345	
芽室町	酪農ヘルパー支援事業	働きの酪農ヘルパー利用に対する補助	360	360	360	360	360	1,800	
芽室町	農業担い手育成事業	後継者育成事業に対する補助や生産者グループ活動支援の実施	5,252	3,002	3,002	3,002	3,002	17,260	
中札内村	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する各種研修と経営改善・能力向上支援活動を実施する施設及び団体に対する支援	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
中札内村	家畜衛生対策事業	家畜の疾病発生予防に関する事業実施団体である家畜自衛防疫組合の支援及び牛サルモネラ菌予防接種費用の一部補助	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100	15,500	

更別村	農業経営・生産対策推進会議負担金	団体活動に対する運営負担金	567	567	567	567	567	567	2,835
更別村	農業担い手育成センター負担金	団体活動に対する運営負担金	651	651	651	651	651	651	3,255
更別村	地域農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	490	490	490	490	490	490	2,450
更別村	新規就農者等育成支援事業	新規就農に向けた農業研修の実施	2,379	1,447	299	646	254	5,485	
大樹町	担い手育成支援事業	新規就農者、農家後継者に対する農業技術や経営能力向上等に係る各種研修の実施	646	646	646	646	646	3,230	
大樹町	家畜衛生対策事業	畜舎等防疫車の運行、町家畜自衛防疫組合の運営助成	6,799	6,799	6,799	6,799	6,799	33,995	
大樹町	酪農経営支援向上対策	酪農ヘルパー事業による酪農家の経営向上支援	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	14,000	
広尾町	新規就農者支援事業	就農時の初期投資負担軽減のための奨励金等による支援	3,143	3,143	3,143	3,143	3,011	15,583	
広尾町	農政推進協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同状況調査、先進モデルの視察調査など総合的な経営向上支援	170	170	170	170	170	850	
幕別町	ふるさとづくり支援事業補助金	土地生産性の向上による安定的な農業経営を確立するため、良質な堆肥の生産及び確保の促進並びに緑肥作物の栽培促進に対する支援	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000	
幕別町	農業振興公社運営費補助金	新規就農者、中堅後継者等を対象とした農業技術・経営等の研修を行う「まくべつ農村アカデミー」を実施する農業振興公社の運営費補助	9,548	9,548	9,548	9,548	9,548	47,740	
幕別町	家畜伝染病特定疾病互助事業	特定疾病発生時の損失の一部を給付	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
池田町	農業団体各種補助金	農業構造政策推進協議会及び十勝東部地区農業改良推進協議会に対する補助	332	332	332	332	332	1,660	
池田町	新規就農者支援育成事業	新規就農者の初期投資負担軽減のための支援	2,420	2,420	2,420	2,420	2,420	12,100	
豊頃町	家畜衛生対策事業	口蹄疫の防疫徹底と防疫資材の備蓄	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250	
豊頃町	元気な土づくり対策事業	土壌分析等機器の購入費や土壌分析費に対する助成	700	700	700	700	700	3,500	
豊頃町	担い手育成支援事業	新規就農者、農家後継者に対する各種研修や配属者対策の実施	200	200	200	200	200	1,000	
豊頃町	営農技術向上対策事業	営農技術の向上を図るため研修支援（広域研修）	80	80	80	80	80	400	
本別町	新規参入者確保運搬強化事業	新規参入者に対する農業技術・経営研修や新規受入情報提供・就業マッチング等の実施	26,752	26,752	26,752	26,752	26,752	133,760	
本別町	家畜衛生対策事業	町家畜自衛防疫組合の運営助成	50	50	50	50	50	250	
本別町	農業振興人材育成事業	農家後継者等の技術習得を図るための研修会経費等補助	685	685	685	685	685	3,425	
足寄町	農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	40	40	40	40	40	200	
陸別町	陸別町農林推進協議会事業	農家後継者・新規就農者等を対象とした営農基本技術講習会開催	615	615	615	615	615	3,075	
陸別町	陸別町家畜衛生対策事業	家畜伝染病自衛防疫組合及び畜産クラスターに対する運営費助成	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	6,700	
浦幌町	新規就農者営農促進対策事業	就農時の設備等の負担軽減を目的とした奨励金等による新規就農者支援	1,642	1,642	1,642	1,642	1,642	8,210	
合 計			291,053	283,955	288,003	283,190	286,446	1,432,647	

4. 産業振興 (7) 鳥獣害防止対策の推進 【取組概要：◎鳥獣の駆除】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,608	5,608	5,608	5,608	5,608	28,040	
音更町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,148	5,148	5,148	5,148	5,148	25,740	
土幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	4,123	4,123	4,123	4,123	4,123	20,615	
上士幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,993	5,993	5,993	5,993	5,993	29,965	
鹿追町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	1,689	1,689	1,689	1,689	1,689	8,445	
新得町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	35	35	35	35	35	175	
清水町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	9,549	9,549	9,549	9,549	9,549	47,745	
芽室町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	17,013	17,013	17,013	17,013	17,013	85,065	
中札内村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,205	8,205	8,205	8,205	8,205	41,025	
更別村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	2,936	2,936	2,936	2,936	2,936	14,880	
大樹町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	11,384	11,384	11,384	11,384	11,384	56,920	
広尾町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	6,830	6,830	6,830	6,830	6,830	34,150	
幕別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	10,090	10,090	10,090	10,090	10,090	50,450	
池田町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	17,390	17,390	17,390	17,390	17,390	86,950	
豊頃町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,612	5,610	5,610	5,610	5,610	28,052	
豊頃町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000	
本別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	156	156	156	156	156	780	
本別町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
足寄町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	12,045	12,045	12,045	12,045	12,045	60,225	
陸別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	5,802	5,802	5,802	5,802	5,802	29,010	
浦幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	9,274	9,274	9,274	9,274	9,274	46,370	
合 計			143,282	143,280	143,280	143,280	143,280	716,402	

5. 環境 (1) 地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築 【取組概要：◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位：千円)						備 考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合 計	
帯広市	市民との連携促進事業	環境関連イベントや環境学習会を開催	175	175	175	175	175	875	
帯広市	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システム及び定置型蓄電池を設置する費用の一部を助成	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	62,500	
帯広市	木質ペレットストーブ導入補助事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	500	500	500	500	500	2,500	
帯広市	高効率給湯器・給湯暖房機導入補助事業	住宅に高効率給湯器・給湯暖房機及びガスエンジンコージェネレーションシステムを設置する費用の一部を助成	8,300	8,300	8,300	8,300	8,300	41,500	
帯広市	道路照明灯省エネ化事業	既存の水銀灯を高圧ナトリウム灯(一部LED灯)に交換	8,500	17,700	17,700	17,700	17,700	79,300	
帯広市	防犯灯省エネ化事業	町内会管理の防犯灯の水銀灯について、LED等の省エネ型に更新する費用を助成	2,560	2,560	2,560	2,560	2,560	12,800	
音更町	環境行動への啓発活動及び環境行動事業	環境学習会やハハネル展の実施、啓発パンフレット作成等を実施	550	550	550	550	550	2,750	
音更町	太陽光発電システム導入促進事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500	
士幌町	環境マネジメントシステム運営支援事業	環境施策の監視や町の事務事業活動での環境配慮に取り組み、PDCAサイクルに基づき、運営状況の把握・改善を実施	660	660	660	660	660	3,300	
士幌町	環境教育講演会	講演会の開催	300	300	300	300	300	1,500	
士幌町	町民植樹祭の実施	植樹活動による環境意識の啓発	1,173	1,173	1,173	1,173	1,173	5,865	
上士幌町	住宅用太陽光発電システム導入支援事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
上士幌町	街路灯、防犯灯LED化事業	既設の街路灯、防犯灯をLED照明に交換	4,082	4,082	4,082	4,082	4,082	20,410	
鹿追町	住宅用太陽光発電設置助成事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
鹿追町	街路灯LED化事業	既設の街路灯をLED照明に交換	8,502	8,502	8,502	8,502	8,502	42,510	
鹿追町	自営ネットワーク等を活用した再生可能エネルギーの最大導入・活用事業	公共施設群が集中するエリアに太陽光発電を整備し、自営ネットワークによる自立・分散型エネルギーシステムの導入	194,700	0	0	0	0	194,700	
新得町	住宅用太陽光発電システム導入支援事業	町内分譲地に建築される住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	830	830	830	830	830	4,150	
新得町	街路灯の省エネ化	既設の街路灯をLED灯に交換	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
清水町	道路照明省エネ化事業	既設の街路灯をLED灯に交換	495	495	495	495	495	2,475	
清水町	太陽光発電システム導入奨励金交付事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の5%(上限5万円)を奨励金として交付	200	200	200	200	200	1,000	
芽室町	公共施設再生可能エネルギー導入事業	公共施設に太陽光発電システムやヒートポンプを導入	99,937	0	0	0	0	99,937	
芽室町	木質ペレット製造事業	剪定枝及び支障木等から木質ペレットを製造	1,277	1,277	1,277	1,277	1,277	6,385	

芽室町	省エネ街灯整備工事	街灯を省エネ型に更新	12,485	12,485	12,485	12,485	12,485	12,485	12,485	62,425	
芽室町	木質チップ製造事業	芽室町総合体育館のバイオマスボイラー用木質チップを製造	397	397	397	397	397	397	397	1,985	
中札内村	街路・防犯灯取替事業	既設の街路・防犯灯をLED灯に交換	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	19,500	
更別村	太陽光発電システム設置事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,600	0	0	0	0	0	0	1,600	
大樹町	大樹でかええるマイホーム支援事業(太陽光発電システム導入)	新築住宅に対して費用の一部を補助。太陽光発電システムを導入する場合に補助額を加算	28,800	28,800	28,800	28,800	28,800	28,800	28,800	144,000	
大樹町	住宅リフォーム支援事業(省エネルギー)	内窓サッシの設置等、省エネルギーを目的とした住宅リフォームに対して費用の一部を補助	4,500	4,500	0	0	0	0	0	9,000	
大樹町	スマート街区構築事業	公共施設に木質バイオマスボイラーの導入	245,200	331,200	0	0	0	0	0	576,400	
大樹町	町民植樹祭の実施	植樹活動による環境意識の啓発	177	177	177	177	177	177	177	885	
広尾町	街路灯新設事業	LED防犯灯新設	770	0	0	0	0	0	0	770	
幕別町	街路灯及び防犯灯LED化事業	リースの手法により街路灯及び防犯灯の全灯をLEDに更新するため、事前調査として現状把握調査を実施	47,525	47,525	47,525	47,525	47,525	47,525	47,525	237,625	
池田町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	150	150	150	150	150	150	150	750	
豊頃町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	0	0	0	0	0	0	0	0	申請があった際に事業費を計上
豊頃町	街路灯及び防犯灯省エネ化事業	既設の街路灯、防犯灯をLED灯に交換	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
豊頃町	公共施設省エネ化事業	公共施設の照明をLEDに交換	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	11,000	
本別町	住宅用太陽光発電システム導入費補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	240	240	240	240	240	240	240	1,200	
足寄町	住宅用太陽光発電システム導入事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	400	0	0	0	0	0	0	400	
足寄町	木質ペレット燃焼機器導入事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	1,500	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	9,500	
足寄町	防犯灯LED化事業	既設防犯灯の水銀灯について、LED灯等の省エネ型に交換	15,862	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,862	
陸別町	太陽光発電普及事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
陸別町	街路灯及び防犯灯省エネ化事業	既設街路灯・防犯灯について、LED灯等の省エネ型に交換	9,061	9,061	9,061	9,061	9,061	9,061	9,061	45,305	
浦幌町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250	
浦幌町	木質ペレットストーブ購入費補助事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	400	400	400	400	400	400	400	2,000	
合 計			735,658	532,089	196,389	196,389	196,389	196,389	196,389	1,856,914	

6. 防災 (1) 地域防災体制の構築 【取組概要】◎市町村の相互応援体制の整備 ◎防災体制の充実

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	防災意識普及啓発事業	防災に関する講座や防災訓練などを通して、防災意識の向上を図る	4,739	4,739	4,739	4,739	4,739	23,695	
帯広市	地域防災推進業務	災害・緊急時の情報収集、連絡体制の充実を図り、災害時におけるの各種対応に備える	23,876	5,395	5,395	5,395	5,395	45,216	
帯広市	自主防災組織育成事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制を構築する	5,222	5,222	5,222	5,222	5,222	26,110	
帯広市	防災事務	帯広市防災会議等を開催し、地域内の防災関係各機関と連携しながら、総合的かつ計画的な防災体制を確立する	945	817	817	817	817	4,213	
帯広市	要援護者避難支援体制整備事業	「おびひろ避難支援プラン」に基づき、災害時要援護者を把握し、市、地域、関係団体等の協働で、避難支援体制を確立する	3,586	3,586	3,586	3,586	3,586	17,930	
帯広市	国民保護計画推進業務	市の国民保護に関する計画に基づき、関係機関と連携協力し実施する国民保護措置を推進する	0	0	0	0	0	0	既存の防災関連予算を活用
音更町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	12,362	12,500	12,500	12,500	12,500	62,362	
音更町	自主防災組織活動用品整備事業	備蓄倉庫、レスキューセット、担架、リヤカー、工具を購入し、各自主防災組織に設置	6,682	6,500	6,500	6,500	6,500	32,682	
士幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,973	2,000	2,000	2,000	2,000	9,973	
士幌町	自主防災組織支援事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制を構築する	100	100	100	100	100	500	
士幌町	防災行政無線整備事業	防災無線の導入を行う	250,189	0	0	0	0	250,189	
上士幌町	災害対策費	災害発生時用消耗品、食糧費、手数料、車両借り上げ、応急対策資材	5,643	5,643	5,643	5,643	5,643	28,215	
鹿追町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	27	27	27	27	27	135	
鹿追町	防災無線の充実	街頭放送難聴地区の解消 無線受信機の購入助成	0	0	0	0	0	0	申請があった際に事業費を計上
鹿追町	防災事務経費	防災のしおり作成	0	0	0	0	0	0	作成時期に事業費を計上
新得町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品及び資機材の充実を図る	1,039	467	156	219	348	2,229	
清水町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	3,307	3,307	3,307	3,307	3,307	16,535	
清水町	防災事務経費	防災行政無線保守点検委託業務	2,562	2,562	2,562	2,562	2,562	12,810	
清水町	防災情報配信システム経費	メール配信やFAX配信サービスを利用し、災害情報の住民周知を図る	578	578	578	578	578	2,890	
芽室町	地域防災対策事業	講演会の開催、各種防災訓練の実施、また、発災に備えた備蓄用の食料、消耗品、機材等を整備	201,974	35,137	30,933	30,933	30,933	329,910	
中札内村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,833	1,833	1,833	1,833	1,833	9,165	
更別村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	83	308	100	100	100	691	

更別村	防災事務経費	現在配布している防災のしおり（H21）の内容を修正し、全戸に配布	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	作成時期に事業費を計上
大樹町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	16,100
大樹町	防災行政無線デジタル化更新事業	防災行政無線のデジタル化を行う	248,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	248,431
広尾町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	12,390
広尾町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成を図る	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	493	2,465
広尾町	防災事務経費	災害時における重要な情報伝達手段である防災行政無線の保守点検及び修繕等	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	2,359	11,795
幕別町	防災行政無線整備事業	情報伝達手段の多重化・多様化に向け防災無線の整備を行う。	613,723	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	613,723
幕別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	1,839	9,195
池田町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	4,391	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	4,800	4,723	20,656
池田町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成を図る	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	603	3,015
豊頃町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	3,500
豊頃町	災害対策事業	防災行政無線のデジタル化整備を行う	253,500	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	256,300
本別町	防災事務経費	防災ハザードマップ作成・増刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	900
本別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	274	613	529	613	529	613	529	613	529	613	529	613	529	613	529	613	529	2,462
本別町	防災対策費	5年に1度の総合防災訓練、自治会における避難訓練、防災研修会の実施	150	300	150	300	150	300	150	300	150	300	150	300	150	300	150	300	150	900
本別町	防災行政無線デジタル化整備事業	防災無線のデジタル化を行う	181,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	181,500
足寄町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	1,171	5,855
陸別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	1,825
陸別町	防災事務経費	防災行政無線保守点検業務委託	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	1,045	5,225
陸別町	防災対策事業	総合防災訓練の実施	369	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	738
陸別町	防災行政無線整備事業	デジタル化調査及び機器更新等を行う	27,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,600
浦幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実を図る	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000
合 計			1,872,131	112,547	108,413	106,934	106,000	2,306,025												

2. 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

1. 地域公共交通 (1) 地域公共交通の維持確保と利用促進 【取組概要：◎生活交通路線の維持確保と利用促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	地方路線バス維持対策事業	市内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	112,293	112,293	112,293	112,293	112,293	561,465	
帯広市	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業の実施	137	137	137	137	137	685	
帯広市	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	27,822	27,822	27,822	27,822	27,822	139,110	
帯広市	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	1,923	1,923	1,923	1,923	1,923	9,615	
帯広市	交通環境学習普及推進事業	小学生及び高齢者に対するバス交通の利用促進を目的とした出前講座	0	0	0	0	0	0	既存の教材を活用
音更町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	90,000	
音更町	コミュニティバス運行事業費	市街地の住民の生活の足を確保するために実施する、コミュニティバスの運行経費に対する補助等	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	60,550	
音更町	農村地域予約制乗合タクシー運行事業費	公共交通不便地域である農村地域の住民が、まちなかまでの交通手段を確保するために実施する、乗合タクシーの運行経費に対する補助等	7,208	7,208	7,208	7,208	7,208	36,040	
士幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000	
士幌町	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	432	432	432	432	432	2,160	
士幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	6,772	6,772	6,772	6,772	6,772	33,860	
上士幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	10,055	10,055	10,055	10,055	10,055	50,275	
上士幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	23,665	23,665	23,665	23,665	23,665	118,325	
上士幌町	上士幌町交通ターミナル管理事業	交通の利便性を向上させるため、交通ターミナルの維持管理を実施	3,916	3,916	3,916	3,916	3,916	19,580	
鹿追町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	7,684	7,684	7,684	7,684	7,684	38,420	
鹿追町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
鹿追町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助	200	200	200	200	200	1,000	
新得町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	6,275	6,275	6,275	6,275	6,275	31,375	
新得町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,768	7,768	7,768	7,768	7,768	38,840	
清水町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	267	267	267	267	267	1,335	
清水町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	10,017	10,017	10,017	10,017	10,017	50,085	
芽室町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	9,000	

茅葺町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	14,612	14,612	14,612	14,612	14,612	14,612	14,612	73,060
中札内村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	9,069	9,069	9,069	9,069	9,069	9,069	9,069	45,345
中札内村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	100	100	100	100	100	100	100	500
中札内村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000
更別村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	515	515	515	515	515	515	515	2,575
更別村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	6,384	6,384	6,384	6,384	6,384	6,384	6,384	31,920
更別村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
大樹町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	7,534	7,534	7,534	7,534	7,534	7,534	7,534	37,670
広尾町	バス待合所管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所の維持管理を実施	624	624	624	624	624	624	624	3,120
広尾町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	23,736	23,736	23,736	23,736	23,736	23,736	23,736	118,680
幕別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	17,927	17,927	17,927	17,927	17,927	17,927	17,927	89,635
幕別町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	17,633	17,633	17,633	17,633	17,633	17,633	17,633	88,165
池田町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	65,000
池田町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助	1,098	1,098	1,098	1,098	1,098	1,098	1,098	5,490
池田町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	7,704	7,704	7,704	7,704	7,704	7,704	7,704	38,520
豊頃町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス等を行う	21,388	16,988	16,988	16,988	16,988	16,988	16,988	89,340
豊頃町	タクシー乗車券交付事業	町内高齢者に福祉タクシーの乗車券を交付し、通院等に係る運賃負担を軽減	5,313	5,350	5,350	5,350	5,350	5,350	5,350	26,713
本別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	12,866	12,866	12,866	12,866	12,866	12,866	12,866	64,330
本別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助	480	480	480	480	480	480	480	2,400
本別町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	5,971	5,971	5,971	5,971	5,971	5,971	5,971	29,855
足寄町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
足寄町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	8,101	8,101	8,101	8,101	8,101	8,101	8,101	40,505
足寄町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助	294	294	294	294	294	294	294	1,470
陸別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助	9,580	9,580	9,580	9,580	9,580	9,580	9,580	47,900

陸別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	10,355	10,355	10,355	10,355	10,355	10,355	10,355	51,775	
陸別町	コミュニティバス運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバスを運行	7,092	7,092	7,092	7,092	7,092	7,092	7,092	35,460	
浦幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,759	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	39,759	
合 計			513,479	509,357	509,357	509,357	509,357	509,357	509,357	2,550,907	

2. 地産地消の推進 (1) 地産地消の推進 【取組概要：◎地産地消の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費込額 (単位:千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	食育推進事業費	食や農業に関するイベントの開催・支援。消費者と生産者との相互交流の促進。地場農畜産物の消費拡大。	3,878	3,842	3,692	3,692	3,692	18,796	
帯広市	学校給食食育推進事業	学校給食や教科を通じた食育の推進	2,136	2,136	2,136	2,136	2,136	10,680	
帯広市	農畜産物安全安心推進事業	農畜産物の安心安全に係る普及啓発	433	433	433	433	433	2,165	
帯広市	フードバレーとちか食・農活性化事業	地域資源に係る情報の収集・発信	264	264	264	264	264	1,320	
音更町	地場産品消費拡大推進事業	自校給食方式を活用した地場産品の学校給食への利用及び関係団体と連携した地産地消や食育の推進	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
音更町	調理加工講座	ふれあい交流館加工室での地場食材料理加工講習会等を通じた食や健康に対する意識向上啓発	344	344	344	344	344	1,720	
音更町	関西圏物販交流事業	関西圏の高校訪問や物販交流を通じた十勝の農業や農畜産物に対するPR及び販路拡大の促進	422	422	422	422	422	2,110	
士幌町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	200	200	200	200	200	1,000	
士幌町	農畜産物加工研修施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	16,060	16,060	16,060	16,060	16,060	80,300	
上土幌町	農業技術研究センターの改修及び管理運営	地元の農畜産物を活用した新たな特産品の開発、製造、販売	125,000	5,000	5,000	5,000	5,000	145,000	
鹿追町	ふるさと産業まつり事業	地元の農畜産物PRイベントの実施	3,000	2,600	2,600	2,600	2,600	13,400	
鹿追町	鹿追そばまつり事業	町の特産品であるそばのPRイベントの実施	700	700	700	700	700	3,500	
鹿追町	農畜産物加工施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	6,996	6,996	6,996	6,996	6,996	34,980	
新得町	地場産品奨励対策事業	各種懇話会やお土産として地場産品の使用を奨励することによるPRを実施	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
新得町	新得オリジナルメニュー提供事業	町内小中学校、幼稚園、保育所などで新得産食材を利用した給食を提供	100	100	100	100	100	500	
清水町	食の安全安心推進事業	まるごとしみず食の祭典の開催、ふれあいテーブル(地元食材を使ったアイデア料理など)の開催	200	200	200	200	200	1,000	
清水町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	50	50	50	50	50	250	
芽室町	地産地消協働推進事業	地元食材の地産地消や消費拡大を図るため、地場産食材を使ったメニューの提供イベントを実施	3,338	3,338	3,338	3,338	3,338	16,690	
中札内村	地産地消推奨事業	地元農畜産物の消費拡大を目的とした、中札内村産原材料を使用した飲食店等への支援事業	378	378	378	378	378	1,890	
中札内村	豆質料館企画事業	豆への興味・関心を高めてもらうための事業実施	100	100	100	100	100	500	
中札内村	学校給食食育推進事業	中札内村産の食材からなる「ふるさと味覚給食」の実施及び事業を通じた生産者との交流	797	797	797	797	797	3,985	
更別村	さらべつ大収穫祭	地元の農畜産物PRイベントの実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	

大樹町	ふるさと給食事業	地元食材を学校給食の食材として利用	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	
広尾町	地元農水産物普及拡大事業	地元イベントでの地元農水産物の販売による地域内消費者への地元農水産物の普及拡大促進	14,497	14,497	14,497	14,497	14,497	14,497	14,497	72,485	
幕別町	学校給食における地場産食材活用事業	町内J Aと協力した学校給食での地場産食材導入及び農業に関する情報ペーパーの定期配布	4,151	4,151	4,151	4,151	4,151	4,151	4,151	20,755	
幕別町	和牛消費拡大事業	町内主要イベントで町内産和牛肉のPR等を目的とした試食販売及び精肉の低価格販売を行う事業に対する補助(町→観光物産協会)	150	150	150	150	150	150	150	750	
豊頃町	牛乳消費拡大推進事業	牛乳の消費拡大事業	50	50	50	50	50	50	50	250	
豊頃町	ふるさと給食材料推進事業	地元食材を学校給食の食材として利用	600	600	600	600	600	600	600	3,000	
本別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	2,475	2,475	2,475	2,475	2,475	2,475	2,475	12,375	
陸別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	4,654	4,654	4,654	4,654	4,654	4,654	4,654	23,270	
陸別町	牛乳消費拡大事業	公的会議等における市販牛乳の使用促進と助成	60	60	60	60	60	60	60	300	
陸別町	りくべつ低温殺菌牛乳給食提供	地元産牛乳を使用したりくべつ低温殺菌牛乳を月1回小中学校の給食に使用する	189	180	180	180	180	180	180	909	
合 計			199,322	78,877	78,727	78,727	78,727	78,727	78,727	514,380	

3. 移住・交流の促進 (1) 移住・交流の促進 【取組概要：◎移住関連情報の一体的な発信】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)					備 考	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		合 計
帯広市	移住情報発信事業	帯広市東京事務所などを活用し、圏域の移住情報を一体的に発信 また、移住パンフレットの作成や、大都市圏での移住関連イベントなどにおいて、移住情報を発信	352	352	352	352	352	1,760	
帯広市	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
音更町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
音更町	移住対策事業	移住定住促進パンフレットの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	2,533	2,000	2,500	920	1,420	9,373	
士幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
士幌町	移住促進事業	移住希望者への町内及び管内の情報発信と移住相談への対応、及び「定住雇用促進用賃貸住宅建設事業助成」により移住を促進	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
士幌町	移住体験事業	体験移住・交流の受け入れ、首都圏フェア出展、各種PRにより、移住を促進	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
上士幌町	移住促進事業	北海道移住促進協議会やNPO法人住んでみたい北海道推進会議と連携したプロモーションのほか、上士幌町交流と居住を促進する会が実施する都市と農山村の交流に関する事業への補助	27,811	27,811	27,811	27,811	27,811	139,055	
上士幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
上士幌町	新しい公共担い手育成事業	生活体験モニター実施に係るモニター参加者の対応やモデルハウスの管理の外部委託	9,986	9,986	9,986	9,986	9,986	49,930	
鹿追町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
鹿追町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	44	44	44	44	44	220	
鹿追町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	11,720	11,720	11,720	11,720	11,720	58,000	
鹿追町	民間賃貸住宅家賃助成事業	町内民間賃貸住宅に入居する町民に対し、家賃の一部を助成	420	420	420	420	420	2,100	
新得町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	
新得町	移住情報発信事業	大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	585	585	585	585	585	2,925	
新得町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,093	1,093	1,093	1,093	1,093	5,465	
新得町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	41,369	5,369	5,369	5,369	5,369	62,845	
清水町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250	

清水町	移住情報発信事業	地域おこし協力隊による移住・交流の推進や、首都圏等での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	40,379	40,379	40,379	40,379	40,379	40,379	40,379	201,895	
芽室町	定住促進事業	「定住ガイド」の更新などによる定住情報の発信、子育て世帯等の住宅建設の支援	17,442	17,442	17,442	17,442	17,442	17,442	17,442	87,210	
芽室町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住交流促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
中札内村	定住住宅促進事業	村内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	26,060	26,060	26,060	26,060	26,060	26,060	26,060	130,300	
中札内村	移住情報発信事業	宅地分譲地 PR や移住啓発情報に係る広告の掲載などにより、移住情報を発信	319	319	319	319	319	319	319	1,595	
中札内村	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
更別村	移住情報発信事業	村の生活環境等を掲載したガイドブックを隔年で作成するとともに、東京都や札幌市の観光案内所等に送付し、移住情報を発信	854	854	854	854	854	854	854	4,270	
更別村	移住体験事業	村内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	764	764	764	764	764	764	764	3,820	
大樹町	移住情報発信事業	移住関係イベントなどにより、移住情報を発信	0	0	0	0	0	0	0	200	
大樹町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002	10,010	
大樹町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
広尾町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	1,078	5,390	
広尾町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
幕別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
幕別町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等の交付及び定住雇用促進用賃貸住宅建設事業助成により、定住・移住を促進	44,000	40,600	40,600	40,600	40,600	40,600	40,600	206,400	
池田町	移住情報発信事業	移住定住促進イベントの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	1,411	1,411	1,411	1,411	1,411	1,411	1,411	7,055	
池田町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	462	462	462	462	462	462	462	2,310	
池田町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
豊頃町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,400	
豊頃町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	
本別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250	

本別町	移住情報発信事業	首都圏における移住フェア出展や専用Webサイトなどにより、移住情報を発信	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569	7,845
足寄町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250
足寄町	移住アドバイザーを活用した「とから東北部」移住促進事業	十勝東北部における移住・定住相談窓口の一元化を図り、移住希望者への受入・コーディネートを図る	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020	10,100
陸別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250
陸別町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,819	2,819	2,819	2,819	2,819	2,819	2,819	14,095
陸別町	移住定住促進住宅建設等補助事業	陸別町に移住定住する方の住宅建設・住宅改修等に係る費用に対する補助	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000
浦幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	50	50	250
浦幌町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,989	2,989	2,989	2,989	2,989	2,989	2,989	14,989
浦幌町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
合 計			276,981	237,259	237,659	236,179	236,579	236,579	236,579	1,224,657

3. 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

1. 人材育成 (1) 職員研修及び圏域内人事交流 【取組概要：◎職員研修の合同実施 ◎圏域内人事交流】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位：千円)						備考
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計	
帯広市	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	8,027	8,027	8,027	8,027	8,027	40,135	
音更町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	704	704	704	704	704	3,520	
士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	266	266	266	266	266	1,330	
上士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	1,203	1,203	1,203	1,203	1,203	6,015	
鹿追町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	690	690	690	690	690	3,450	
新得町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	521	521	521	521	521	2,605	
清水町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	817	817	817	817	817	4,085	
新井町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	530	530	530	530	530	2,650	
中札内村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	200	200	200	200	200	1,000	
更別村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	1,226	1,000	1,000	1,000	1,000	5,226	
大樹町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	668	668	668	668	668	3,290	
広尾町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	300	300	300	300	300	1,500	
幕別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	1,099	1,099	1,099	1,099	1,099	5,495	
池田町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	531	531	531	531	531	2,655	
豊頃町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	350	350	350	350	350	1,750	
本別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	682	682	682	682	682	3,410	
足寄町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	570	570	570	570	570	2,850	
陸別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	141	141	141	141	141	705	
浦幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・ 聴覚別研修 ・ 能力開発系研修 ・ 実務系研修	475	475	475	475	475	2,375	
合計			18,990	18,764	18,764	18,764	18,764	94,046	

第3期十勝定住自立圏共生ビジョン
(令和2年度～令和6年度)

発行 令和2年3月 策定

編集 帯広市 政策推進部

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4105 FAX 0155-23-0151

E-mail : policy@city.obihiro.hokkaido.jp